

平成22年度 経済的自立につながる
女性の課題解決型地域活動に関する調査研究

平成22年度 経済的自立につながる女性の課題解決型地域活動に関する調査研究

平成 22 年度 経済的自立につながる
女性の課題解決型地域活動に関する調査研究

平成 23 年 3 月
独立行政法人 国立女性教育会館

目 次

はじめに

1. 調査の実施概要

(1) 調査目的と背景	1
(2) 調査方法と調査対象	1
(3) 調査内容	2
(4) 調査研究体制	3

2. 団体・会社調査の結果

(1) 組織形態	5
(2) 事業規模	5
(3) 設立年	6
(4) 活動分野と組織規模	7
(5) 活動規模	9
(6) 組織規模(スタッフ人数)	9
(7) 事業について	12
(8) 組織との連携	13
(9) 行政との協働	15
(10) スタッフの人材育成	16
(11) 組織の課題	19
(12) 今後の目標	23

3. 個人調査の結果

(1) 基本属性	27
(2) 勤務形態と社会保障	32
(3) 地域活動・社会活動を担う女性の勤務形態と年収からみた特徴	35
(4) 地域活動・社会活動について	38
(5) 活動における困難の克服	44
(6) 活動から獲得した力	49
(7) 行政・地域との関わり	54
(8) 地域活動・社会活動の現在と活動歴	56

(9)過去の学習の場	58
(10)男女共同参画の意識について	59
(11)地域活動・社会活動と報酬について	62
(12)地域の課題解決と行政と民間の関係について	64

4. 調査結果の特徴

(1)団体・会社調査の結果にみられる特徴	67
(2)個人調査の結果にみられる特徴	70
(3)今後の課題	74

【資料編】

a. 団体・会社調査票（単純集計付）	75
b. 個人調査票（単純集計付）	78
c. クロス集計（組織形態・事業規模・年収別）	87

はじめに

本調査研究「経済的自立につながる女性の課題解決型地域活動に関する調査研究」は、国立女性教育会館の中期計画「喫緊の課題に関する調査研究の実施、成果をもとにした学習プログラム開発、参考資料の作成」にもとづき、平成 22 年度の調査研究として取り組まれたものです。今年度の計画は「起業やソーシャルビジネス（NPO）など経済的自立につながる地域における課題解決の活動に焦点を当て、『新しい公共』の担い手である女性の経済的自立と地域の活性化に資するための調査研究を行い、地域で活用できる参考資料を作成する」ことでした。

この調査研究に先立ち、国立女性教育会館では平成 18 年度から平成 19 年度の 2 年間、「女性のキャリア形成支援のためのプログラムに関する調査研究」を実施し、報告書『女性の NPO 活動の現状と課題ーキャリア支援から地域づくりへー』（平成 20 年 3 月）を発行しています。そこでは、女性のキャリアを職業だけでなく、社会活動や生涯学習も含めた「多様なキャリア」として位置づけ、とりわけ、女性のキャリア形成の場として新たな可能性をもっている NPO 活動に着目して調査が行われました。

本調査研究は、そうした国立女性教育会館の先行調査を引き継ぐものとして、女性の地域活動・社会活動に、新たに経済的自立の視点を加えて行われたものです。すなわち、社会活動キャリアに女性の経済的自立がつけられないかという視点です。従来、地域生活でのさまざまな課題（子育て問題や独居高齢者問題、介護問題、障害児（者）問題、環境問題等々）に、地域婦人会や町内会、PTA、ボランティア・グループなどを通して取り組み、活動してきたのは女性たちでした。女性が地域課題に取り組み、そのことで地域を支えてきたといっても過言ではありません。本調査研究では、こうした地域活動と女性の経済的自立についての可能性を考察するものです。なぜなら、女性の経済的自立は男女共同参画社会を構築する上で、必然の課題でもあるからです。また、停滞する地域経済の活性化のためにも、地域の課題を解決しながら新たな雇用も創出し、新しい働き方を提示する NPO や社会的企業の確立は望まれるところではないでしょうか。

本調査研究は、こうした社会背景と問題意識のもとで実施されたものです。

また、最後になりましたが、本調査にご協力くださいました多くの NPO 法人や社会的企業の代表者、また女性スタッフの方に、この場を借りてお礼申し上げます。本報告書が、地域を支える女性たちの経済的自立に資するための「地域で活用できる参考資料」となることを願うばかりです。

平成 23 年 3 月

国立女性教育会館 理事長 神田 道子

1. 調査の実施概要

1. 調査の実施概要

(1) 調査目的と背景

本調査研究では、地域の課題解決のための活動に参加する女性の経済的自立についての現状と課題を分析・検討することを目的とする。

現在、地域の課題解決のための地域活動・社会活動に参加するのは多くが女性たちである。こうした地域活動・社会活動を担う女性たちが、地域の子育て問題・高齢者問題などに組み、地域を支えてきた。

しかし一方で、こうした地域活動・社会活動の無償性もしくは低報酬、つまり地域を支える女性たちの活動の重要性に相反して、経済的自立は困難であるという問題も指摘されているところである。

2008(平成20)年から2009(平成21)年に実施された内閣府男女共同参画局推進課の『女性の再チャレンジとNPOについての調査』によると、NPOで活動・就労する女性3,478人の月平均の報酬・給与は、次の通りであった。「0～5万円未満」約52%、「5～10万円未満」約12%、「10～20万円未満」約19%、「20～30万円未満」約11%、「30～50万円未満」約6%、「50万円以上」約1%である。これによると、NPOで活動・就労する女性の月額平均報酬・給与は10万円未満がおよそ64%を占めている¹。

こうした状況を省みても、地域の課題解決のための活動を行う女性の経済的自立について検討することは、重要な課題であるといえよう。

(2) 調査方法と調査対象

地域活動を担う女性の経済的自立には、所属する組織の経済的基盤が重要であり、組織・団体の運営状況を明らかにする必要がある。そして、そこで働く女性たちの実態、意識を明らかにすることが不可欠であると考える。

したがって本調査では、NPO法人などの地域活動・社会活動を行う団体、その延長線上にある会社形態の団体などを対象にした団体・会社調査とそこで働く女性を対象にした個人調査という2つの調査を実施した。調査は質問紙によるアンケート調査で、方法は以下の通りである。

1) 調査方法

郵送によるアンケート調査を行った。調査期間は、2010年9月末から10月18日までとし、途中、督促はがきを発送した。しかし、団体・会社調査については回収率が低かったの

¹ 内閣府男女共同参画局推進課『女性の再チャレンジとNPOについての調査報告書』平成21年3月より。

で、回収期間を 10 月末までに延長し、電話で督促した。

2) 調査対象

①団体・会社調査

以下の団体を調査対象とした。

・内閣府チャレンジサイト（2010 年 9 月 30 日現在）掲載 599 団体中、NPO 法人組織と社会的企業 248 団体。

・2006 年度から 2009 年度までの内閣府チャレンジ大賞・奨励賞受賞者の NPO 法人・社会的企業 39 団体。

・国立女性教育会館の主催事業の報告者の NPO 法人・社会的企業 27 団体。

以上、合計 314 団体・会社に郵送。うち、105 票（回収率 33.4%）が回収された。

②個人調査

上記の 314 団体に、団体の代表 1 名と女性スタッフ 5 名、あわせて 6 名分の個人票 6 票を団体調査票に同封し郵送した。

個人調査票は、合計 1884 票を発送。432 票が回収された（回収率 23.0%）。

（3）調査内容

団体・会社調査と個人調査の調査内容は以下の通りである。

【団体・会社調査】

- a. 組織形態
- b. 設立年
- c. 活動分野
- d. 具体的な事業内容
- e. 活動規模
- f. 活動スタッフ・社員の勤務形態
- g. 事業について（行政の委託事業の有無、指定管理の有無、活動の事業化の有無）
- h. 団体・会社の年間収入（会費収入、事業収入、委託金、助成金、寄付金など）
- i. 連携組織について
- j. 女性関連施設との関連について
- k. 行政との協働について
- l. 組織の課題
- m. 今後の目標

【個人調査】

1. 活動開始年
2. 活動開始前の地域活動・社会活動の有無
3. 活動開始時の人間関係
4. 活動開始の動機
5. 団体・会社での役職
6. 勤務形態
7. 勤務時間
8. 給与・報酬
9. 給与・処遇への満足度
10. 活動開始時と現在の困難
11. 活動を通して得た力
12. 行政・地方政治との関わり
13. 地域への影響
14. 活動開始前の学習経験
15. 男女共同参画の意識について（男女の役割分担、女性の経済的自立について）
16. 地域活動・社会活動と報酬の意識について
17. 地域課題の解決と行政・市民の関係について

〈本人属性等〉

- a. 本人の属性；年齢、配偶者の有無、子どもの有無、介護経験の有無、家族構成、住居の形態、現在の地域での生活歴、学歴、
- b. 活動・勤務について；前職、年収（団体からの年収、世帯の年収）社会保障制度加入の有無、現在の課題

（４）調査研究体制

本調査は、国立女性教育会館の「経済的自立につながる女性の課題解決型地域活動に関する調査研究」であり、調査研究者は、以下の通りである。

- 李 正連（名古屋大学大学院教育発達科学研究科准教授）
- 大槻 奈巳（聖心女子大学文学部准教授）
- 藤本 隆史（国立女性教育会館客員研究員）
- 野依 智子（国立女性教育会館研究員）

2. 団体・会社調査の結果

2. 団体・会社調査の結果

団体・会社調査の結果は、調査項目ごとの単純集計とともに、組織形態別、事業規模別にも集計している。ここではまず、分析軸としている組織形態と事業規模について整理したうえで調査項目を分析・検討する。

(1) 組織形態

本調査研究は、NPO 法人や地域活動・社会活動の延長線上にある会社形態の団体を対象にしている。一概に、会社形態といってもその組織形態は株式会社であったり、個人経営であったりとさまざまである。図表 2-1 は、組織形態の内訳を示している。

105 団体のうち、NPO 法人が 41 団体と一番多く、次いで個人経営・株式会社・有限会社などの私企業（プライベート）が続く。その他が 17 団体あるが、調査票に記載された団体名から、NPO 法人や社団法人であることがわかる。さらにこれらを、パブリックな位置づけにある「NPO・協同組合・法人・その他」とプライベートな位置づけにある「株式会社・有限会社・個人経営」とに分けたのが図表 2-2 である。

図表 2-1 組織形態

組織形態	法人数	(%)
NPO法人	41	(39.0)
株式会社	13	(12.4)
有限会社	12	(11.4)
協同組合	0	(0.0)
個人経営	16	(15.2)
法人	6	(5.7)
その他	17	(16.2)
合計	105	(100.0)

図表 2-2 組織形態 パブリック/プライベート

組織形態	法人数	(%)
NPO・協同組合・法人・その他	64	(61.0)
株式会社・有限会社・個人経営	41	(39.0)
合計	105	(100.0)

この図表 2-2 から、「NPO・協同組合・法人・その他」（以後、この組織形態を「社会活動団体」¹と称す）などの 64 団体、「株式会社・有限会社・個人経営」（以後、この組織形態を「社会起業団体」²と称す）などの 41 団体となる。以下、これら 2 つの組織形態に区分して分析することによって、NPO などの組織形態と会社形態の特徴が明確になるものとする。

(2) 事業規模

これら 105 団体の事業収入や売上額³の分布から、「1000 万円未満」の団体と「1000 万円以

¹ ここでは、目的の共有や協同して活動するなどの意味を持つ共同性を視点に「社会活動団体」とした。

² 社会的企業、ソーシャル・ビジネスなども含むが、ここでは、社会起業家によるコミュニティ・ビジネスの意に傾斜したものとして「社会起業団体」とした。

³ NPO 法人などで、活動を事業化（サービスの対価を得る）している場合は「事業収入」、

上」の団体に区分できる。105 団体の事業規模と組織形態とを集計したものが図表 2-3 である。

図表 2-3 事業規模・組織形態のクロス集計 (%)

	NPO・協同組合・法人・その他	株式会社・有限会社・個人経営	合計
1000万円未満	35.9	17.1	28.6
1000万円以上	31.3	41.5	35.2
無回答	32.8	41.5	36.2
合計	100.0 (64)	100.0 (41)	100.0 (105)

「無回答」が、全体の 36.2%ある。「社会活動団体」の場合、活動を事業化していなければ事業収入が生じないので、「無回答」(32.8%)となる。また、「社会起業団体」の「無回答」は 41.5%である。「社会活動団体」では、「1000 万円未満」の事業規模は 35.9%、「1000 万円以上」が 31.3%で、およそ近い割合である。「社会起業団体」では、「1000 万円未満」17.1%、「1000 万円以上」41.5%で、「1000 万円以上」の団体の比率が高い。これは、「社会活動団体」と比較しても 10%ほど「社会起業団体」の方が高い。

以下、この組織形態別・事業規模別に団体調査を分析する。

(3) 設立年

105 団体の設立年をみたのが図表 2-4 である。1996 (平成 8) 年から 2000 (平成 12) 年までと、2001 (平成 13) 年から 2005 (平成 17) 年までの 2 つの時期に設立が集中している。これらを組織形態別にみると、図表 2-5 のようになる。「社会活動団体」は、1996 (平成 8) 年から 2000 (平成 12) 年の間に 39.1%が設立されている。これは 1998 (平成 10) 年に特定非営利活動促進法 (いわゆる NPO 法) が成立したことと関連があると思われる。しかし、この時期以降、「社会活動団体」の設立が伸びていない。

一方、「社会起業団体」は、2001 (平成 13) 年から 2005 (平成 17) 年までの設立が 29.3%、2006 (平成 18) 年以降が 26.8%と、2001 年以降の設立が目立つ。

図表 2-4 設立年

設立年	法人数	(%)
1990年以前	11	(10.5)
1991～1995年	8	(7.6)
1996～2000年	30	(28.6)
2001～2005年	26	(24.8)
2006年以降	20	(19.0)
無回答	10	(9.5)
合計	105	(100.0)

図表 2-5 組織形態別にみた設立年

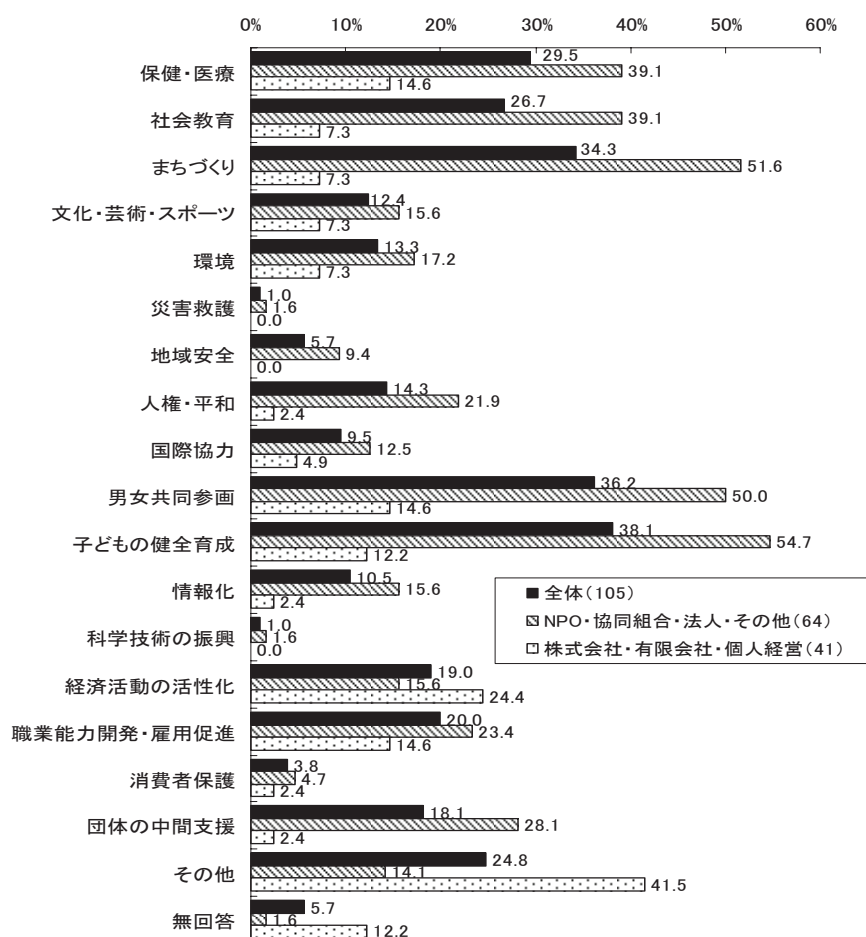
	NPO・協同組合・法人・その他	株式会社・有限会社・個人経営
1990年以前	6.3	17.1
1991～1995年	9.4	4.9
1996～2000年	39.1	12.2
2001～2005年	21.9	29.3
2006年以降	14.1	26.8
無回答	9.4	9.8
合計 (N)	100.0 (64)	100.0 (41)

会社形態の場合は「売上」である。

（４）活動分野と組織規模

次いで、活動分野をみる。図表 2-6 は、組織形態別にみた活動分野の割合である。

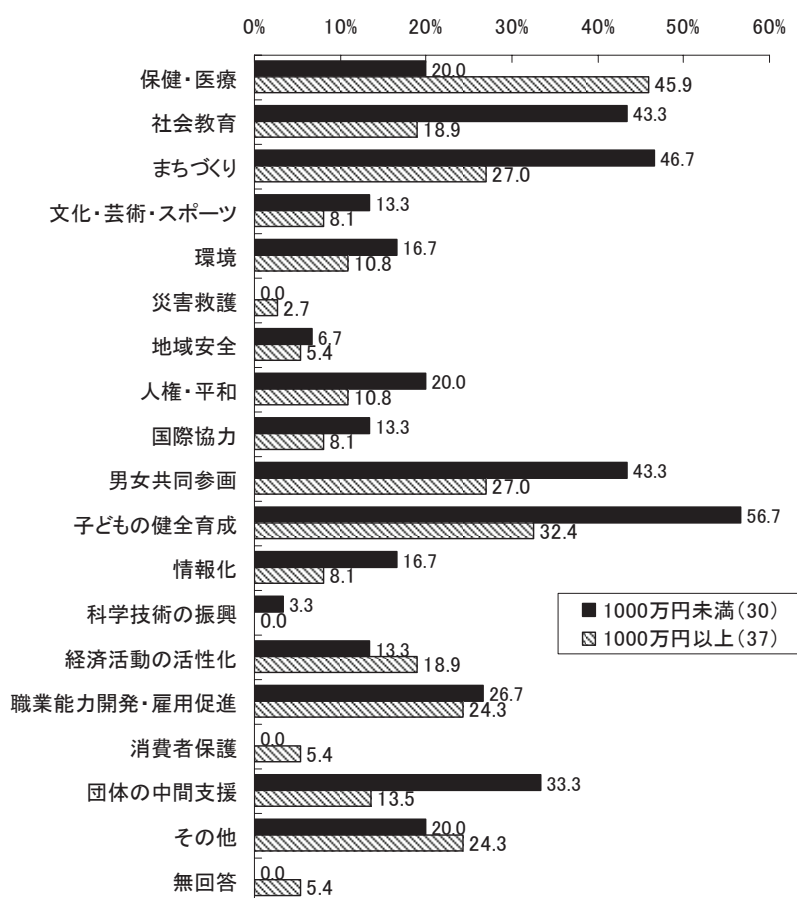
図表 2-6 組織形態別にみた活動分野（複数回答）



「社会活動団体」でみると、「子どもの健全育成」、「まちづくり」、「男女共同参画」を活動分野としている組織が 50%以上ある。次いで、「保健・医療」、「社会教育」が約 40%を占めている。団体調査票の自由回答をみると、ここでの「子どもの健全育成」とは、多くが子育てネットワークや子育てサロンなどの子育て支援事業である。「保健・医療」は、多くが介護保険制度を活用した高齢者支援事業である。また、回収された団体調査票をみると、こうした子育てや介護などの福祉的活動をメインにした事業を展開している団体が、同時に「まちづくり」や「男女共同参画」を活動分野として選択している。

一方、「社会起業団体」では、「その他」が約 41.5%、次いで「経済活動の活性化」が 24.4%と続いている。このことは、会社などのプライベートな組織には、この NPO 法にもとづいた 17 の活動分野から選択することは困難であったことがうかがわれる。中でも高い比率が、「経済活動の活性化」である。

図表 2-7 事業規模別にみた活動分野（複数回答）



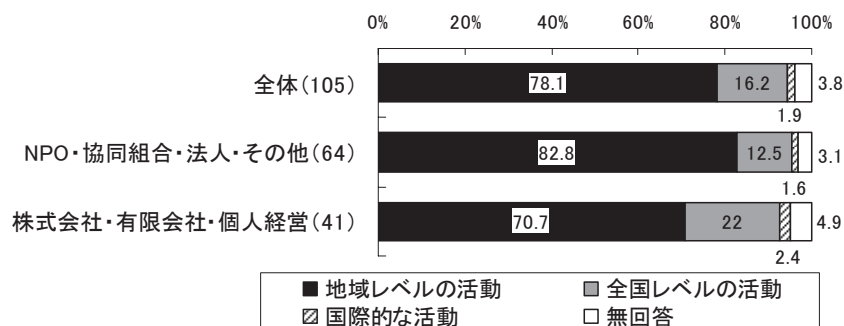
この活動分野を事業規模別にみたのが図表 2-7 である。事業規模「1000 万円未満」の団体は、「子どもの健全育成」を活動内容に入れているところが 56.7% にのぼる。他に、「社会教育」「まちづくり」「男女共同参画」が約 40% と続く。一方、事業規模「1000 万円以上」は、「保健・医療」すなわち介護関連を活動分野としている組織が 45.9% を示している。これを回収された団体調査票でみると、「子ども支援」を事業内容に記載している組織が 14 組織、そのうち、事業規模「1000 万円以上」が 7 組織、「1000 万円未満」が 6 組織、未記入 1 組織である。同様に、「高齢者支援」を事業内容に記載している組織が 16 組織、そのうち、事業規模「1000 万円以上」が 13 組織、「1000 万円未満」が 1 組織、未記入が 2 組織である。「高齢者支援」組織は、多くが「1000 万円以上」の事業で、「1000 万円未満」の組織はほとんどないのに対して、「子ども支援」組織は、「1000 万円以上」の組織もあるが「1000 万円未満」の組織もあり、「高齢者支援」組織と違い、小規模組織での事業運営をおこなっているといえよう。「高齢者支援」事業は、介護保険制度を活用して事業を行っている場合があるため、事業規模も「1000 万円以上」となる。

以上のように、事業規模別に活動内容をみた場合、「1000 万円未満」の規模では子ども関連事業、「1000 万円以上」の規模では介護関連事業が多い傾向にあるといえよう。

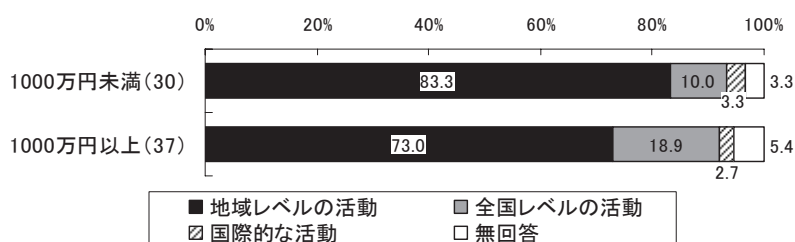
（５）活動規模

これら組織の活動対象地域を組織形態に応じて示したのが、図表 2-8 である。「社会活動団体」も「社会起業団体」も、地域レベルの活動が 7～8 割を占めている。全国レベルの活動は、会社形態が 22.0%を示すくらいで、本調査の対象団体は地域レベルの活動が主であるといえよう。

図表 2-8 組織形態別にみた活動規模



図表 2-9 事業規模別にみた活動規模



活動規模を事業規模別にみたのが図表 2-9 である。「1000 万円以上」も「1000 万円未満」もいずれも地域レベルの活動が多い。

（６）組織規模（スタッフ人数）

ここでは、活動スタッフの人数をもって組織規模とする。活動スタッフの平均人数とそれを組織形態別にみたのが図表 2-10 である。活動スタッフの平均数は 31.8 人である。組織形態別にみると、「社会活動団体」では 43.0 人、「社会起業団体」では 14.2 人で、「社会活動団体」の方が活動スタッフが多い。それぞれ内訳をみると、「社会活動団体」は、正規職員女性 7.8 人、男性 5.8 人、非正規職員女性 15.0 人、男性 4.2 人、有償ボランティア女性 12.2 人、男性 3.1 人、ボランティア女性 22.8 人、男性 5.4 人である。正規職員よりも有償ボランティアやボランティアが多いことがわかる。

また、「社会活動団体」の全体の活動スタッフの男女別をみると、女性の平均数は 36.4 人、男性の平均数は 6.6 人で圧倒的に女性が多いのだが、男性の場合は、正規職員の比率が高く、女性はボランティアの比率が高いといえる。また、「社会活動団体」ほどではないが、「社会

起業団体」でも、女性のスタッフの方が男性よりも多く、男性のほうが正規職員の比率が高いことも同様である。

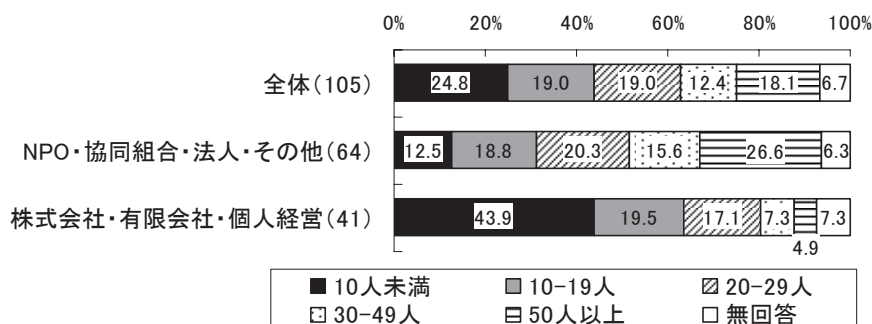
図表 2-10 組織形態別にみた活動スタッフの人数

	平均[単位:人](n)					
	合計		NPO・協同組合・法人・その他		株式会社・有限会社・個人経営	
	女	男	女	男	女	男
組織規模(全体)	31.8		43.0		14.2	
(N)	(98)		(60)		(38)	
組織規模	26.6	5.2	36.4	6.6	11.1	3.1
(N)	(98)	(98)	(60)	(60)	(38)	(38)
役員(常勤)	2.2	2.2	2.7	2.4	1.6	2.1
(N)	(67)	(19)	(40)	(7)	(27)	(12)
役員(非常勤)	5.3	3.5	5.6	3.7	1.8	1.7
(N)	(47)	(30)	(43)	(27)	(4)	(3)
正規職員(有給フルタイム)	6.5	4.5	7.8	5.8	4.7	3.5
(N)	(64)	(31)	(37)	(14)	(27)	(17)
非正規職員(有給パートタイム)	12.3	3.6	15.0	4.2	8.1	2.7
(N)	(67)	(26)	(40)	(16)	(27)	(10)
有償ボランティア	12.0	3.1	12.2	3.1	5.0	0.0
(N)	(30)	(14)	(29)	(14)	(1)	(0)
ボランティア	21.2	5.2	22.8	5.4	7.0	1.0
(N)	(29)	(17)	(26)	(16)	(3)	(1)

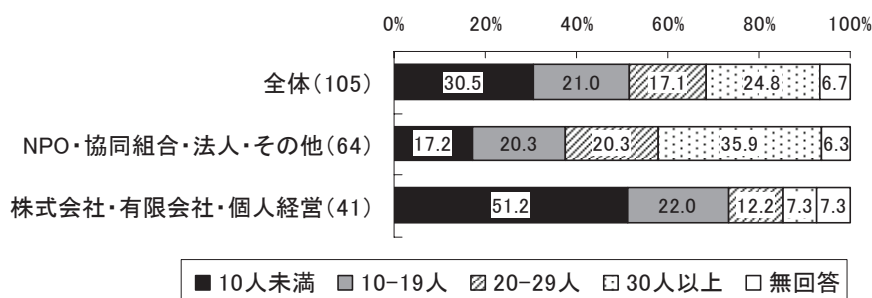
活動スタッフの人数からみた組織規模と組織形態、さらにそれらを事業規模別に示したのが、図表 2-11 から図表 2-14 までである。

図表 2-11 から、全体に 10 人未満の組織が 24.8%で 4 団体に 1 団体である。これを組織形態別にみると、「社会起業団体」で 10 人未満が 43.9%で、「社会活動団体」の 12.5%よりも高い率である。それに対して、NPO は 50 人以上の組織規模をもつ団体が 26.6%ある。しかしこれは、先にも述べたように、NPO などには有償ボランティアやボランティアの女性が多いことから、組織内のスタッフ人数が増加するのであらうと考えられる。

図表 2-11 組織形態別にみた組織規模（全体）の分布



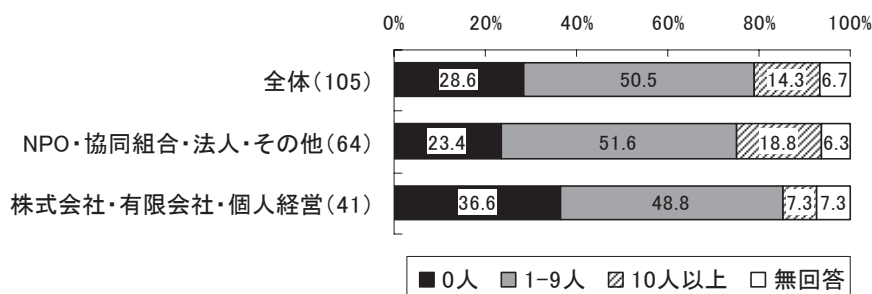
図表 2-12 組織形態別にみた組織規模（女性スタッフ人数）の分布



女性のスタッフを対象に組織形態別にみたものが図表 2-12 である。「社会活動団体」では「30 人以上」の組織規模が 35.9%、「社会起業団体」では「10 人未満」が 51.2%で、後者は小規模な団体が多いといえる。

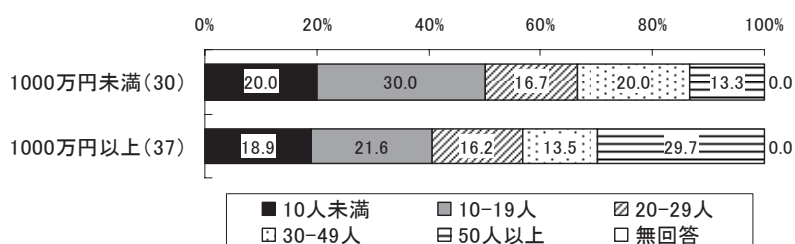
同様に男性のスタッフを対象にみたものが図表 2-13 である。全体に、男性が全くいないという組織が 28.6%、「社会活動団体」で 23.4%、「社会起業団体」で 36.6%、「1-9 人」が「社会活動団体」で 51.6%、「社会起業団体」で 48.8%と男性スタッフ数がきわめて低いことがみてとれる。

図表 2-13 組織形態別にみた組織規模（男性スタッフ人数）の分布



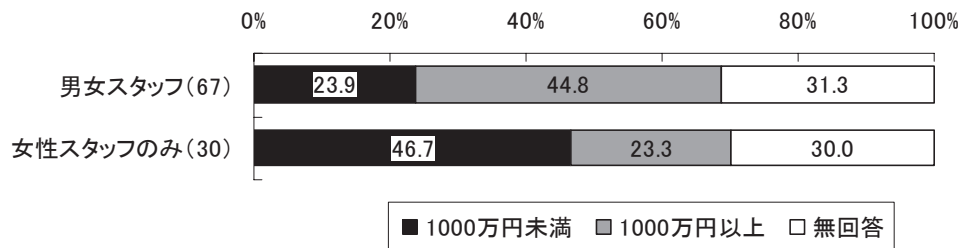
事業規模別に組織規模を示しているのが、図表 2-14 である。事業規模「1000 万円未満」の組織は、30.0%が「10-19 人」のスタッフ人数で、「1000 万円以上」の組織では、29.7%が「50 人以上」である。

図表 2-14 事業規模別にみた組織規模（全体）の分布



事業規模別に女性のみの組織と男女で構成されている組織とをみると、図表 2-15 のようになる。「1000 万円以上」の事業規模の 44.8%が男女で構成されている組織、「1000 万円未満」の事業規模の 46.7%が女性のみの組織である。すなわち、男性のいる組織は、事業規模「1000 万円以上」の組織で、女性のみの組織の場合は、事業規模「1000 万円未満」といえる。

図表 2-15 事業規模別 スタッフの男女構成

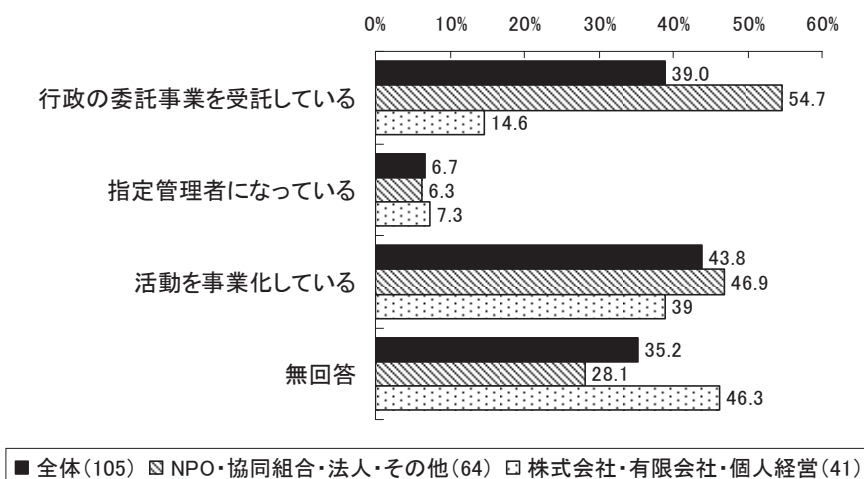


(7) 事業について

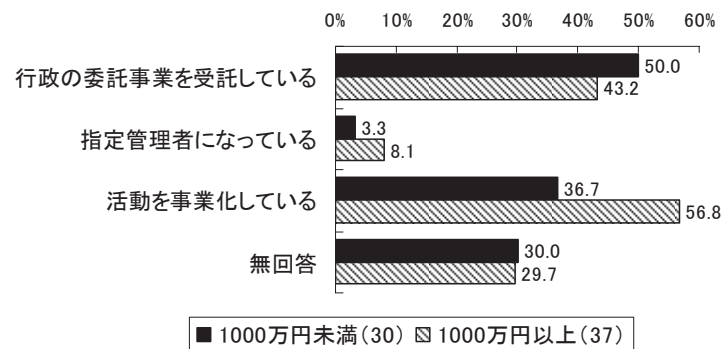
ここでは、安定した運営を行うために行政からの委託事業や指定管理などを受託しているかどうか、また、サービスを有料化するなど事業として展開しているかどうかについての回答を得た。図表 2-16 は、その回答を組織形態別にまとめたものである。

全体的に、「指定管理者になっている」という回答は 6.7%と低い率である。「社会活動団体」では、「行政の委託事業を受託している」54.7%、サービスの有料化など「活動を事業化している」46.9%と、これらの方法によって安定した事業運営を行っていることがわかる。一方、「社会起業団体」でも 14.6%であるが、行政からの委託事業を行っている場合もある。例えば、消費者調査・モニター調査を行う会社が、市や県の委託を受けてマーケティング講座や WEB セミナーなど行っている場合である。

図表 2-16 組織形態別にみた事業の状況（複数回答）



図表 2-17 事業規模別にみた事業の状況（複数回答）

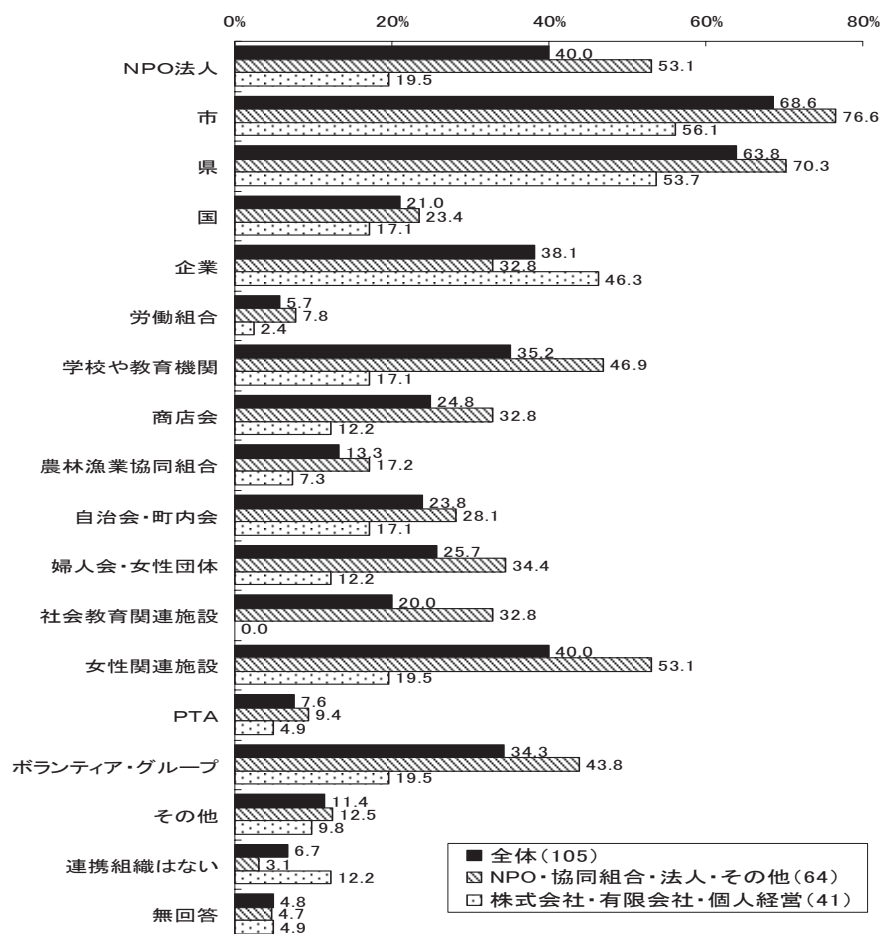


図表 2-17 は、事業規模別にみた結果である。事業規模「1000 万円未満」の組織は、行政からの委託事業を受託している組織が 50.0%、「1000 万円以上」の組織では、56.8%が活動を事業化している。

（８）組織との連携

図表 2-18 は、現在連携している団体組織について、組織形態別に示したものである。

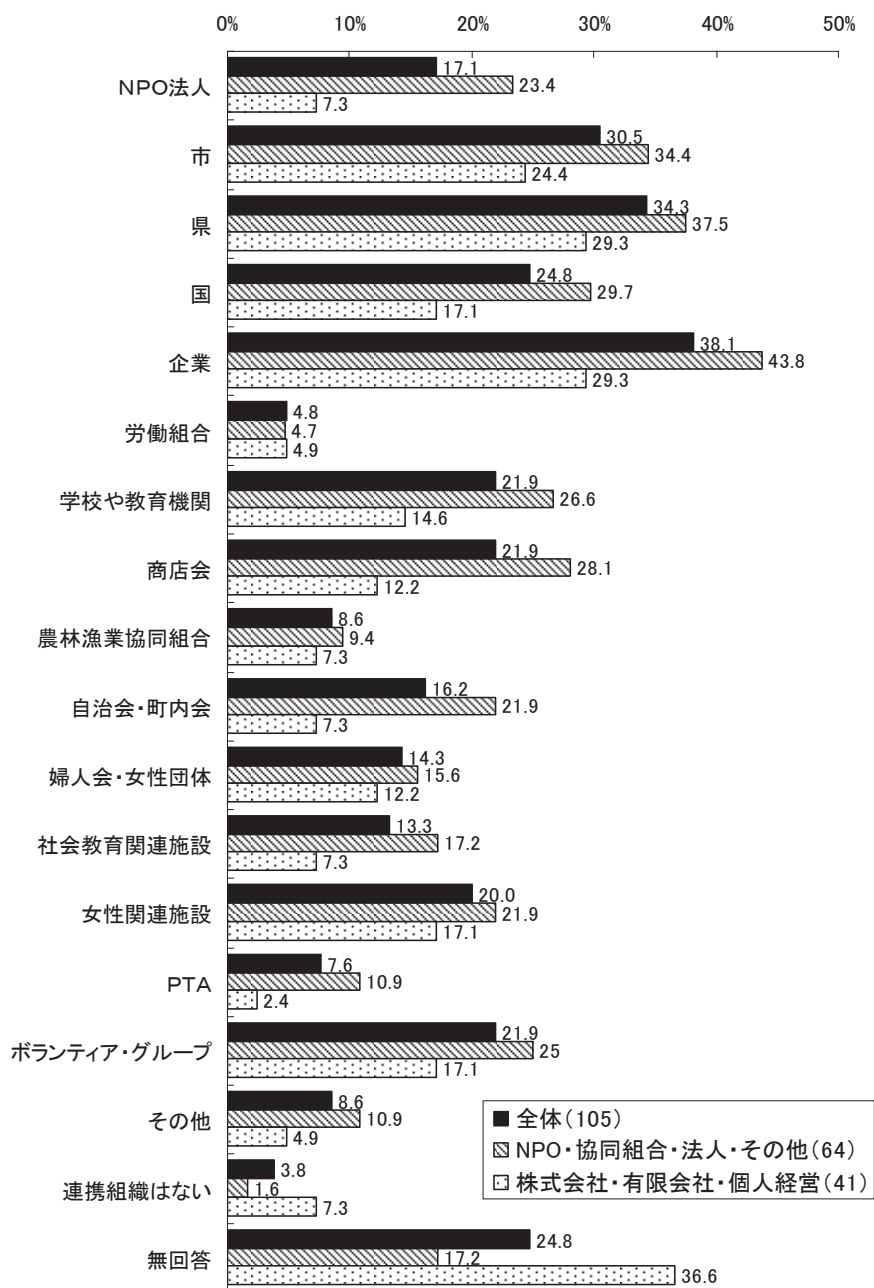
図表 2-18 組織形態別にみた現在の連携（複数回答）



全体的に、さまざまな組織と連携しているといえる。「社会活動団体」は、市・県などの行政組織との連携率が高く、市と76.6%、県と70.3%である。次いで、他のNPOや女性関連施設がそれぞれ53.1%となっている。また、「社会起業団体」も市と56.1%、県と53.7%で、行政との連携が高い。次いで、企業との連携が46.3%となっている。

「今後どのような組織と連携したいか」という問の回答が、図表2-19である。「社会活動団体」で最も比率が高かったのは、企業との連携で43.8%であった。「社会起業団体」では、一番高かったのは「無回答」36.6%、次いで、企業が29.3%であった。

図表2-19 組織形態別にみた今後の連携（複数回答）

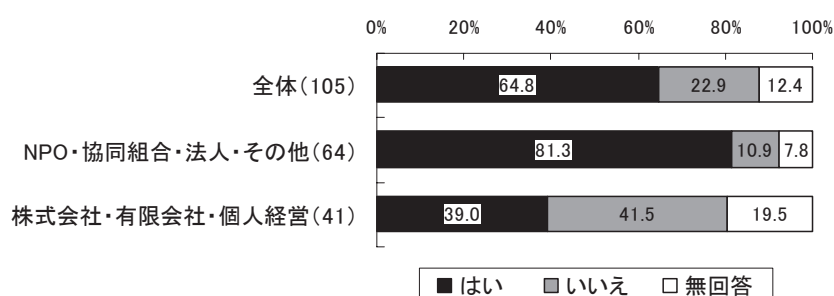


（９）行政との協働

図表 2-18 から、「社会活動団体」や「社会起業団体」は、行政とりわけ市・県との連携が多いことがわかったが、ここでは行政との協働について検討する。

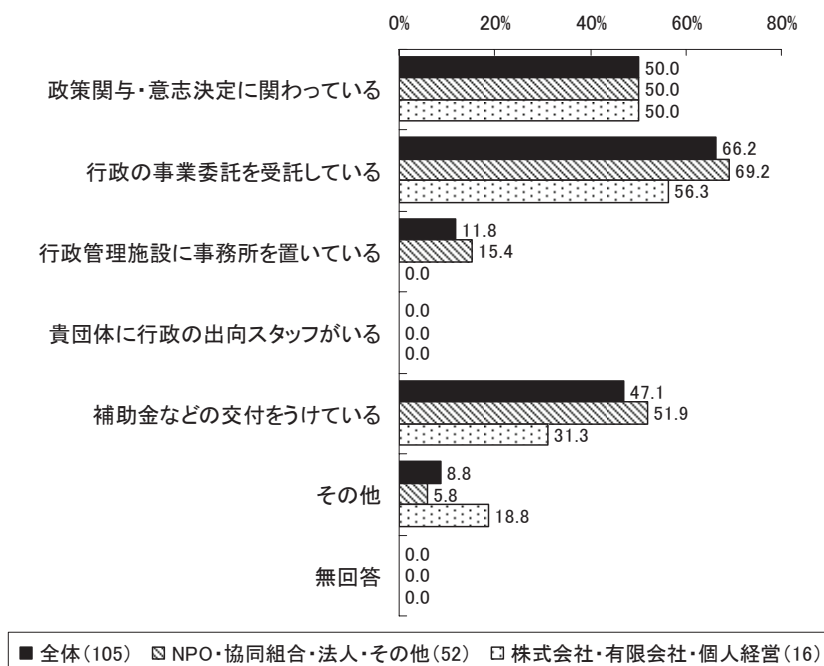
「行政との協働がありますか（過去にあった場合も含めます）」との問には、図表 2-20 のような回答が得られた。全体では、64.8%が「はい」と答えている。中でも「社会活動団体」では、81.3%の組織が協働していると答えている。一方、「社会起業団体」では 39.0%である。

図表 2-20 組織形態別にみた行政との協働の有無（過去も含む）



その協働の中味について、政策への関与や事業委託など 5 つの選択肢から複数回答で答えたものが、図表 2-21 である。

図表 2-21 組織形態別にみた行政との協働の内容（複数回答）



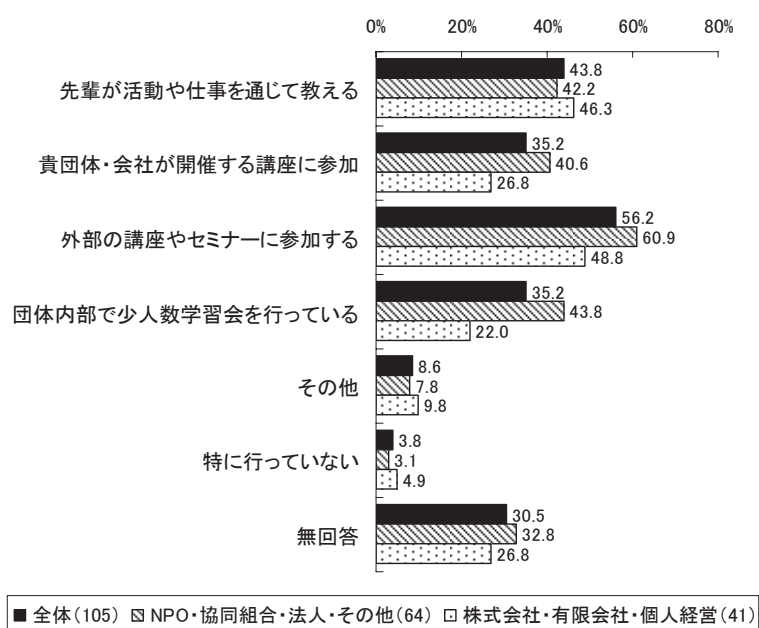
「社会活動団体」も「社会起業団体」も、事業委託をあげており、「社会活動団体」で 69.2%、「社会起業団体」で 56.3%である。次いで、「社会活動団体」の場合は、「補助金などの交付

を受けている」が 51.9%あり、「政策関与・意思決定に関わっている」が、両者とも 50.0%である。

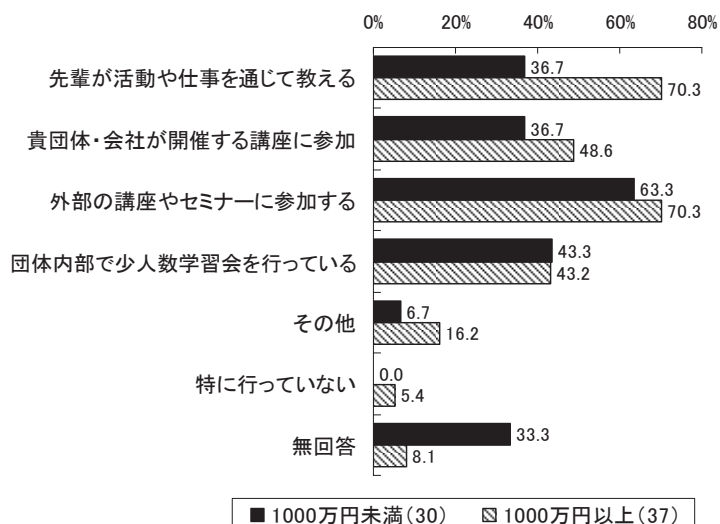
(10) スタッフの人材育成

組織内の人材育成、研修について、正規職員・非正規職員・ボランティア別に質問している。図表 2-22・図表 2-23 は、正規職員の組織形態別・事業規模別の結果である。図表 2-24・図表 2-25 は非正規職員、図表 2-26・図表 2-27 はボランティアのそれぞれ組織形態別・事業規模別の結果である。

図表 2-22 組織形態別にみた正規職員の研修・学習（複数回答）

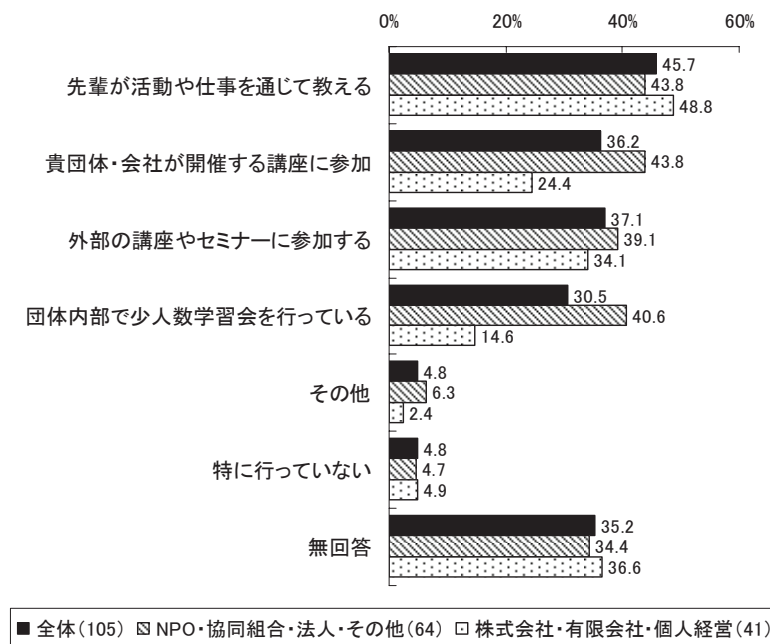


図表 2-23 事業規模別にみた正規職員の研修・学習（複数回答）

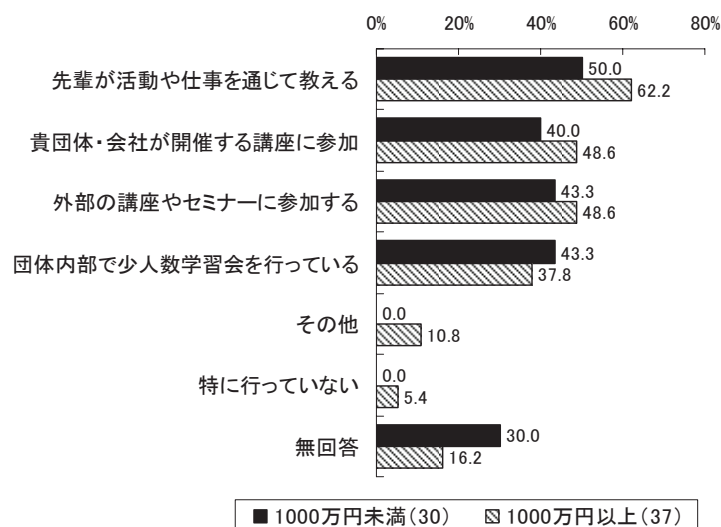


研修では、活動を通して学習しているとされる「先輩が活動や仕事を通じて教える」や、内部の研修、外部の研修、組織内学習会などが行われている。「社会活動団体」と「社会起業団体」との違いは、「団体内部で少人数学習会を行っている」が、「社会活動団体」は 43.8% であるが、「社会起業団体」は 22.0% である。「社会起業団体」のように会社形態の組織では、内部での学習会はあまり実施されていない。図表 2-23 のように事業規模別にみると、事業規模「1000 万円以上」の組織では、活動を通しての研修・学習と外部研修を 70.3% の組織が行っている。

図表 2-24 組織形態別にみた非正規職員の研修・学習（複数回答）



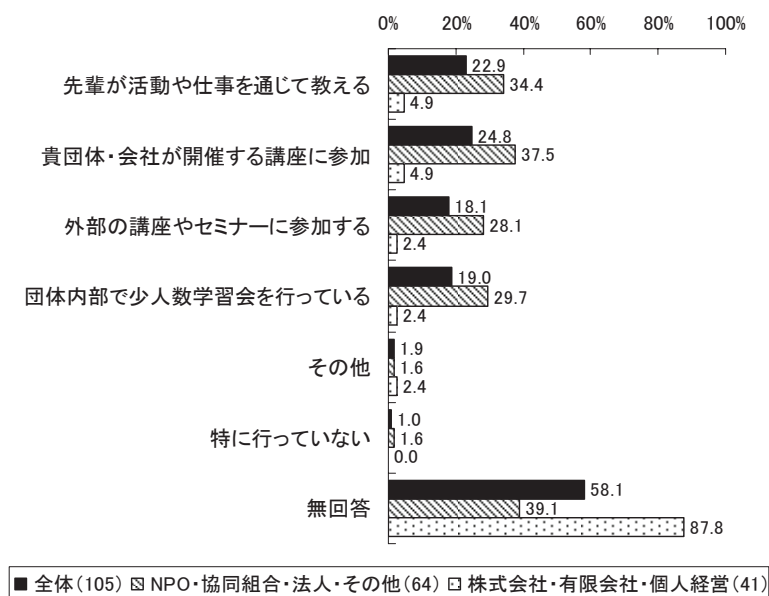
図表 2-25 事業規模別にみた非正規職員の研修・学習（複数回答）



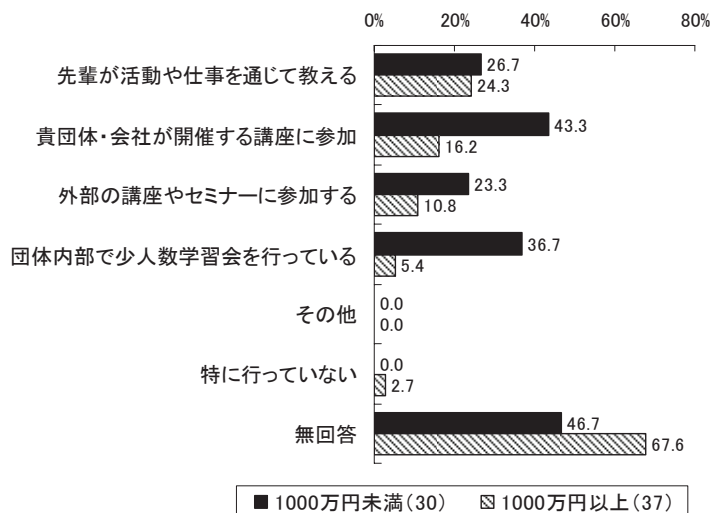
次に、非正規職員について示したのが、図表 2-24 と図表 2-25 である。非正規職員が対

象の場合でも、組織形態別では研修の傾向はあまり変わらない。「社会活動団体」では、「団体内部で少人数学習会を行っている」が 40.6%であるのに対して、「社会起業団体」では 14.6%である。事業規模別では、「1000 万円未満」、「1000 万円以上」でも、傾向にあまり変わりはない。

図表 2-26 組織形態別にみたボランティアの研修・学習（複数回答）



図表 2-27 事業規模別にみたボランティアの研修・学習（複数回答）



ボランティアについては、全体に研修・学習の実施が少なくなる。「社会活動団体」においては、30%前後の比率で行われている。「社会起業団体」においては、5%未満の比率で行われている⁴。事業規模別にみると、「1000 万円未満」の組織が、ボランティアへの研修・学習

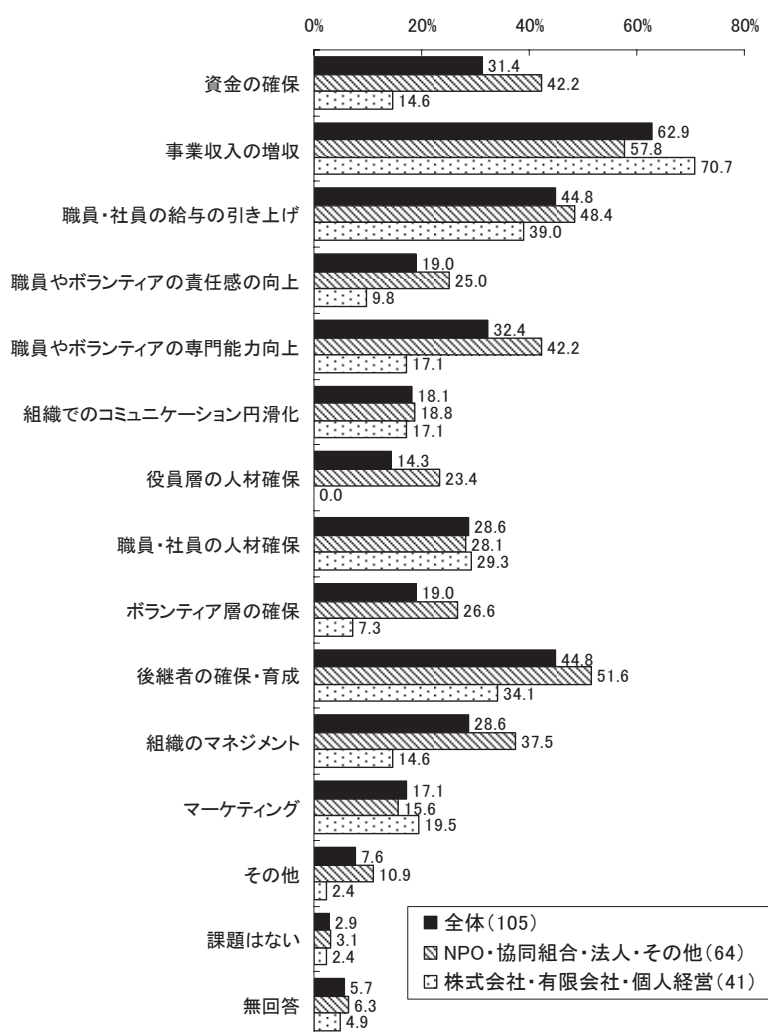
⁴ 団体調査票をみると、子育て情報誌の発行や在宅看護を行う有限会社で、ボランティアの活用と研修が行われていた。

を行っている。中でも「貴団体・会社が開催する講座に参加」43.3%や「団体内部で少人数学習会を行ってる」36.7%などが、「1000万円未満」の組織と「1000万円以上」の組織とでは比率に差がある。

(11) 組織の課題

地域課題に取り組む「社会活動団体」や「社会起業団体」が、現在抱えている課題について示したのが、図表 2-28 である。

図表 2-28 組織形態別にみた組織運営の課題（複数回答）



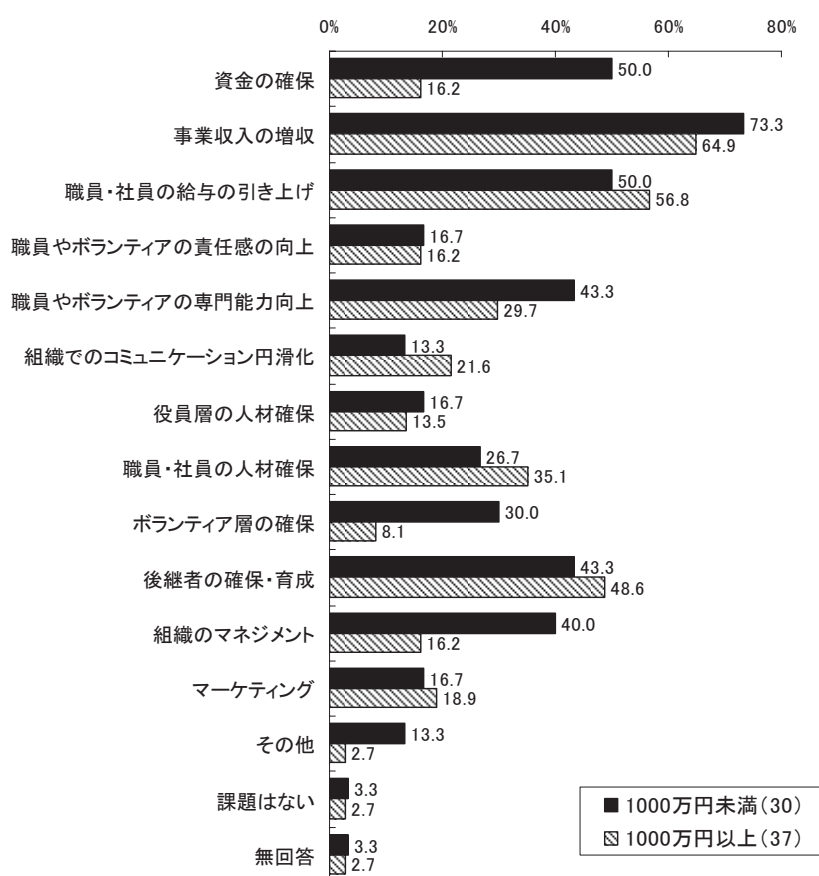
全体をみると、「事業収入の増収」62.9%が一番高い数字を示している。「社会活動団体」が抱える課題を回答率の高い順に列挙すると、①事業収入の増収(57.8%)、②後継者の確保・育成(51.6%)、③職員・社員の給与の引き上げ(48.4%)、④職員やボランティアの専門能力向上(42.2%)と資金の確保(42.2%)となる。

「社会起業団体」では、①事業収入の増収(70.7%)、次いで②職員・社員の給与の引き上げ(39.0%)、③後継者の確保・育成(34.1%)と続いており、事業収入の増収が最大の課題

であるといえる。

これらの組織形態の課題を集約すると、第1に事業収入の増収があげられよう。これは、「社会活動団体」では、資金確保の意味も含まれると思われる。次いで、職員・社員の給与の引き上げがあげられているが、「社会活動団体」も「社会起業団体」もいずれも地域課題に取り組む組織であるため、労働の割には給与が抑えられていることが課題である。さらに、後継者の確保・育成があげられており、「社会活動団体」では後継者問題が課題である。

図表 2-29 事業規模別にみた組織運営の課題（複数回答）



図表 2-29 の事業規模別にみても、「事業収入の増収」が最も大きな課題となっている。次いで、「1000 万円未満」の組織では、「資金の確保」、「職員・社員の給与の引き上げ」が 50.0%、「1000 万円以上」の組織では、「職員・社員の給与の引き上げ」56.8%、「後継者の確保・育成」48.6%となっている。

調査票の自由回答では、どのような具体的課題が述べられているだろうか。課題別に列挙すると、以下の通りである。かつこの中は、組織形態、活動分野、事業規模である。

【事業収入の増収】

- ① 活動している事業から収益を出し、有償にしたいが、活動日数が多いのに収益の増加が見られない（NPO 法人、まちづくり、1,000 万円未満）。
- ② 事業収入の伸びなやみ。展開を広げられない。在庫を抱えることで、利益率が悪い（個

人経営、フェアトレード、1,000 万円未満)。

- ③ 同業者が増えて売上減が厳しい (有限会社、製塩業、1,000 万円以上)。
- ④ 自治体が財政難のため、国の施策に取りかけられない。結局、自主事業で資金繰りが大変だったりする (NPO 法人、保育園運営、1,000 万円以上)。
- ⑤ 財源の確保は常に問題である。安定的な助成金… (後略) (NPO 法人、DV 被害者支援、1,000 万円以上)。
- ⑥ 介護保険事業のみの報酬では限界がある (株式会社、老人介護施設、1,000 万円以上)。
- ⑦ 助成金でなく一般の方や企業からの寄付を増やしたいが、なかなか寄付が集まらない (NPO 法人、国際協力、1,000 万円以上)。
- ⑧ 生協からの事務委託料が財源の柱となっているが、今後自主事業収入を増やしたい (NPO 法人、起業支援、1,000 万円未満)。
- ⑨ 1・2 期目の指定管理料の値下げが予想されること (NPO 法人、男女共同参画、1,000 万円以上)。

①にみられるように、NPO 法人などでは活動を有償化して事業費を確保したいという思いがある一方、②③のように事業化しても資金繰りがなかなか困難な場合もあることがわかる。そこで⑤のように、安定的な助成金を望むのだが、④のように自治体の財政難から安定した助成金も困難である。また、⑨のように指定管理者になったとしても、2 期目を迎える段階で、さらなる指定管理料の値下げを余儀なくされる。また、比較的安定している介護保険事業だが、⑥のようにその報酬のみでは限界があるとしている。さらに、NPO 法人としては、寄付がある程度確保できれば安定した運営も可能であろうが、⑦にみられるように寄付が集まらないのが現状である。

【職員・社員の給与の引き上げ】

- ⑩ スタッフの確保。給与が少ない (NPO 法人、環境問題、1,000 万円以上)。
- ⑪ 有償ボランティア (600 円) の域をなかなか脱出できない (NPO 法人、まちづくり、1,000 万円以上)。

【後継者の確保・育成】

- ⑫ スタッフが入れ替わった時の求人。全体に平均年令が上がってきているので若い人を入れたい (NPO 法人、男女共同参画、1,000 万円未満)。
- ⑬ 若いスタッフが入ってこない (個人経営、高齢者・障害者支援、1,000 万円未満)。
- ⑭ 役員の高齢化。若い人材の確保。仕事内容が多すぎて時間的な余裕が無い。もっと役員やスタッフが話し合って将来の展望を行儀 (協議力) する時間がほしい (NPO 法人、男女共同参画、1,000 万円以上)。
- ⑮ 会員が高齢化しつつあり、後継者が育っていない。(その他、林業、1,000 万円以上)。
- ⑯ 中心となるメンバーの世代交代も課題である (NPO 法人、DV 被害者支援、1,000 万円

以上)。

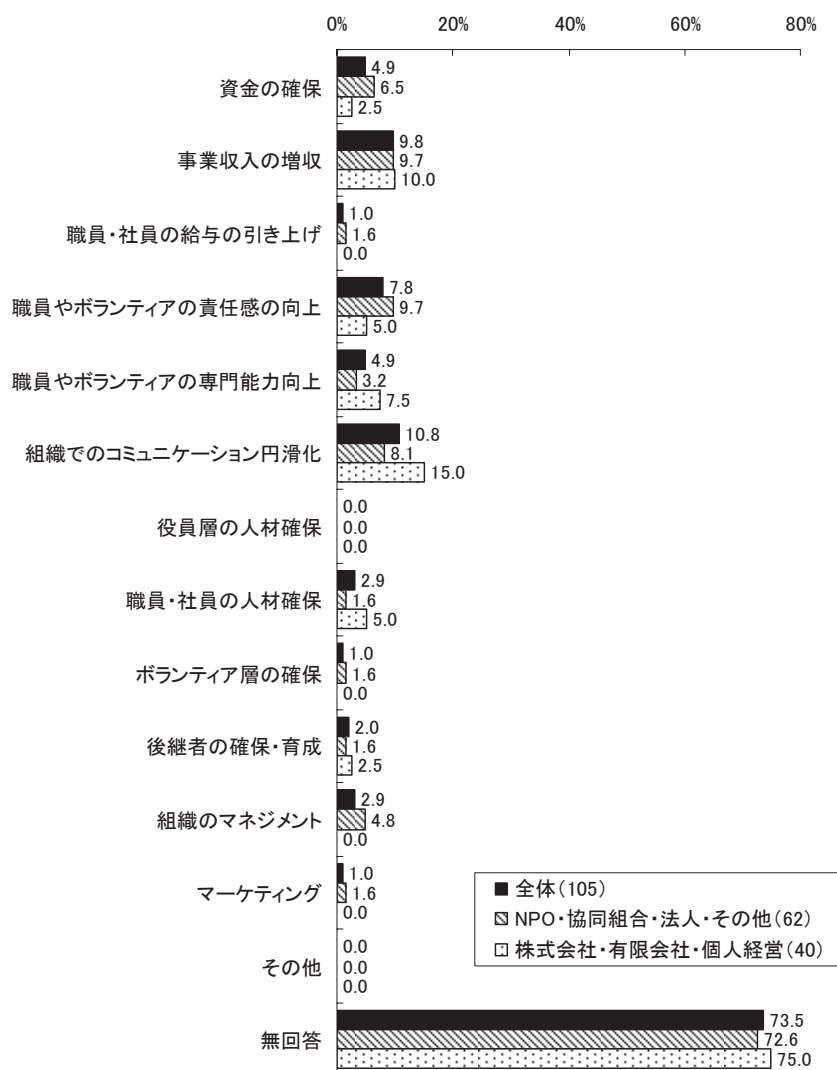
メンバーの高齢化が進んでいるにもかかわらず、次の世代が育っていないこと、とりわけ若い世代の参加が少ないことが課題であることがわかる。そのためには、⑭日々の業務に追われるだけでなく、将来の展望について語り合う時間を確保することが必要であるといっている。スタッフのモチベーションを維持するためにも、各自が将来の展望をイメージし、メンバーで共有することが大切であると思われる。

このように事業収入の増収と後継者の確保・育成が、おもな課題として挙げられている。

【課題の解決】

こうした課題について何らかの取り組みを行い、解決したかどうか質問したのが図表 2-30 である。

図表 2-30 組織形態別にみた解決した課題（複数回答）

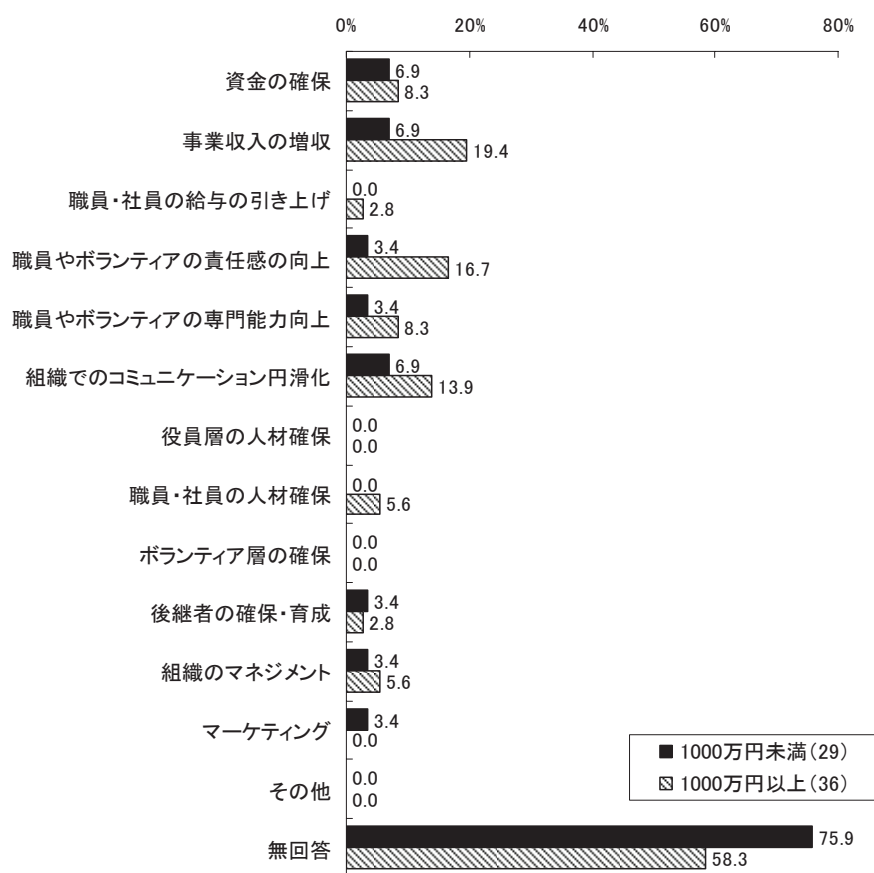


複数回答で、70%以上の団体が「無回答」である。このことは課題を解決できた団体が非常に少ないこと、つまり、「社会活動団体」や「社会起業団体」が抱えている課題は、解決が

困難であることを示しているといえよう。それでも、どちらかといえば「社会起業団体」の方が、「組織でのコミュニケーション円滑化」については、解決したと答えている。

一方、事業規模別にみたのが図表 2-31 である。こちらは、事業規模「1000 万円未満」の組織で「無回答」が約 75.9%、「1000 万円以上」の組織では 58.3%が「無回答」である。課題の解決は困難なようであるが、「事業収入の増収」19.4%、「職員やボランティアの責任感の向上」16.7%、「組織でのコミュニケーション円滑化」13.9%と、「1000 万円以上」の組織が解決したと答えている。

図表 2-31 事業規模別にみた解決した課題（複数回答）

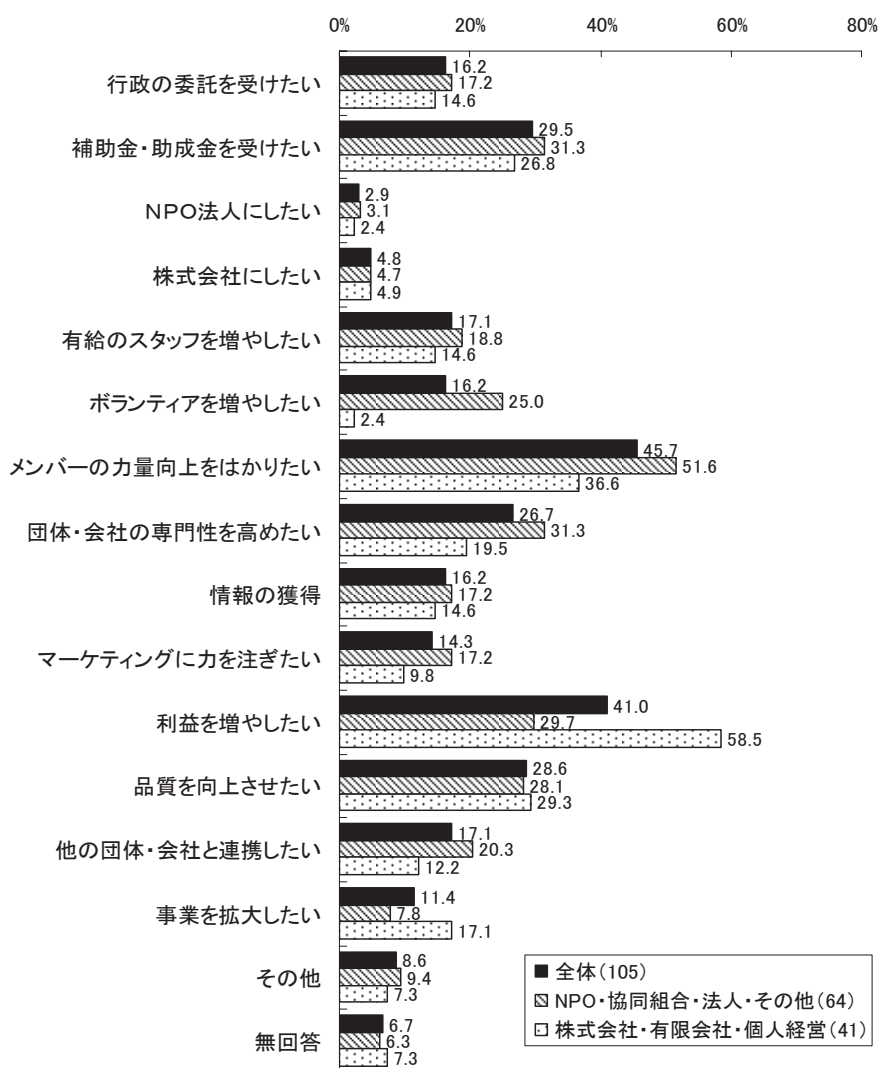


（12）今後の目標

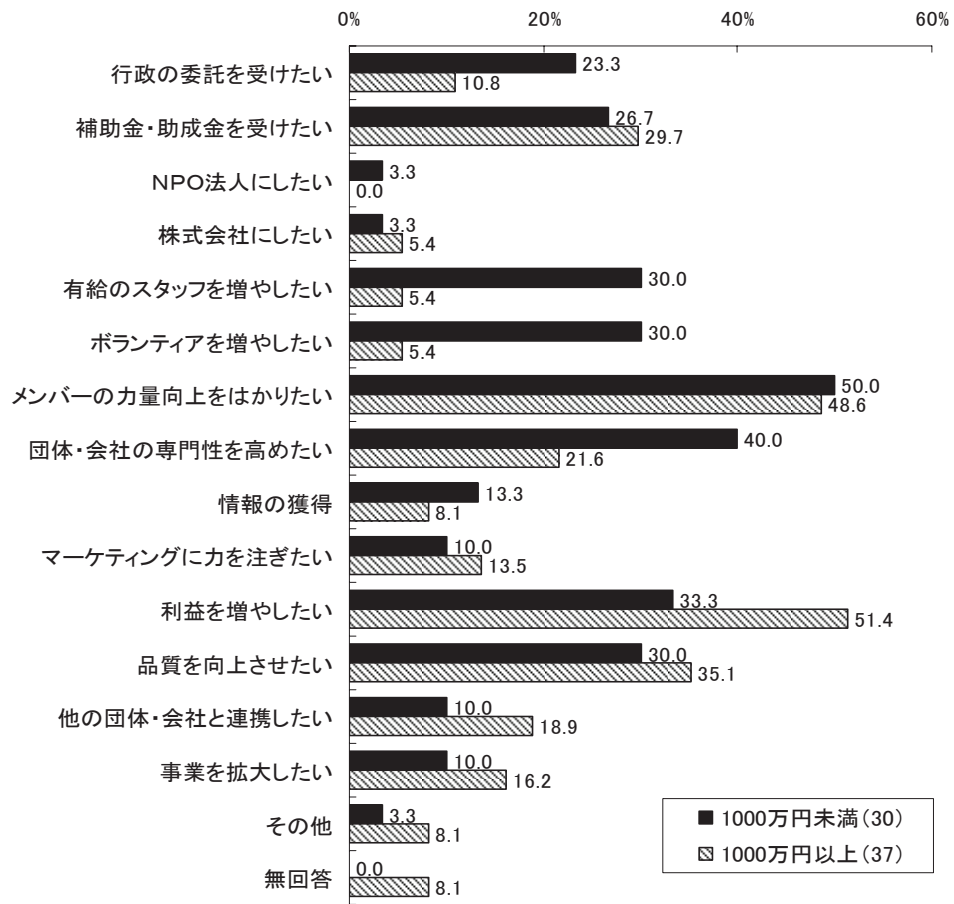
以上のような課題をもつ「社会活動団体」や「社会起業団体」であるが、今後の目標についての質問には、図表 2-32、図表 2-33 のように答えている。図表 2-32 から、全体的には「メンバーの力量向上をはかりたい」45.7%、「利益を増やしたい」41.0%となっているが、組織形態別にみると、「社会活動団体」で、「メンバーの力量向上をはかりたい」が 51.6%と高い回答を得ており、「社会起業団体」では、「利益を増やしたい」58.5%が高い回答を得ている。「社会起業団体」では、次いで「メンバーの力量向上をはかりたい」となっていることから、両組織形態でスタッフの力量向上を望んでいることがわかる。

図表 2-33 の事業規模別にみると、「1000 万円未満」の団体は「メンバーの力量向上」をトップに、「団体・会社の専門性を高めたい」と続き、メンバー・団体の専門性の確保・向上が第 1 の目標であることがわかる。その他に、「有給のスタッフを増やしたい」や「ボランティアを増やしたい」「利益を増やしたい」「品質を向上させたい」と続く。一方、事業規模が「1000 万円以上」の組織は、「利益を増やしたい」をトップに「メンバーの力量向上」と続いており、利益の増収が第 1 の目標になっている。

図表 2-32 組織形態別にみた今後の目標（複数回答）



図表 2-33 事業規模別にみた今後の目標（複数回答）



3. 個人調査の結果

3. 個人調査の結果

ここでは、「社会活動団体」・「社会起業団体」の女性代表もしくは団体で働く女性を対象にした個人調査票 432 票を組織形態別、または事業規模別に集計し、分析・検討を加える¹。

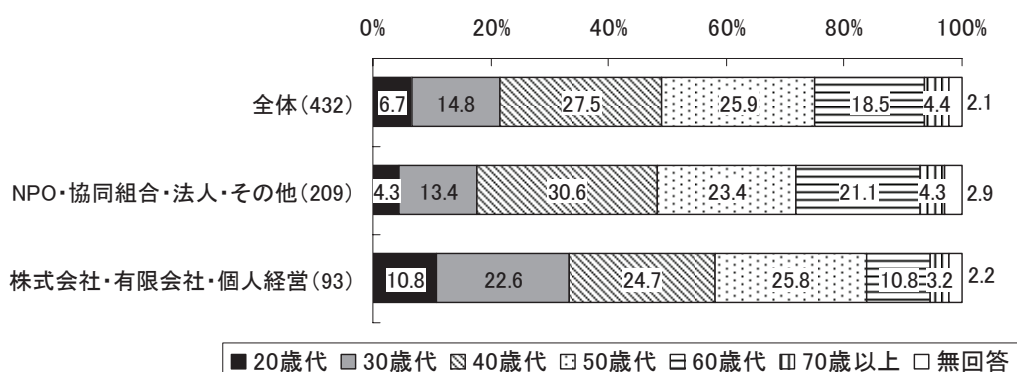
組織形態別では、「社会活動団体」に 209 人、「社会起業団体」に 93 人所属していた。また、事業規模別には、「1000 万円未満」の団体に 91 人、「1000 万円以上」の団体に 119 人が所属していた。加えて、ここでは年収別も分析している。なぜなら、本調査の目的は、「社会活動団体」や「社会起業団体」で働く女性の経済的自立についての現状と課題を明らかにすることにあるため、女性の年収別の分析軸は必要な視点である。年収別は、年金など他からの収入も入れた「個人年収」と、今回の調査対象である当該団体からの収入すなわち「団体からの収入」の 2 種類から分析している。

（1）基本属性

1）年齢

調査対象者の年齢層を組織形態別に示しているのが、図表 3-1 である。全体では、20 歳代 6.7%、30 歳代 14.8%、40 歳代 27.5%、50 歳代 25.9%、60 歳代 18.5%、70 歳以上 4.4% で、40 歳代・50 歳代で半数以上を占める。組織形態別にみると、「社会活動団体」では 40 歳代が最も多く 30.6%、次いで 50 歳代が 23.4%と、40 歳代・50 歳代が中心で 20 歳代・30 歳代の比率が低い。それに対して、「社会起業団体」では、30 歳代が 22.6%、20 歳代が 10.8%と若い世代の比率が高い。

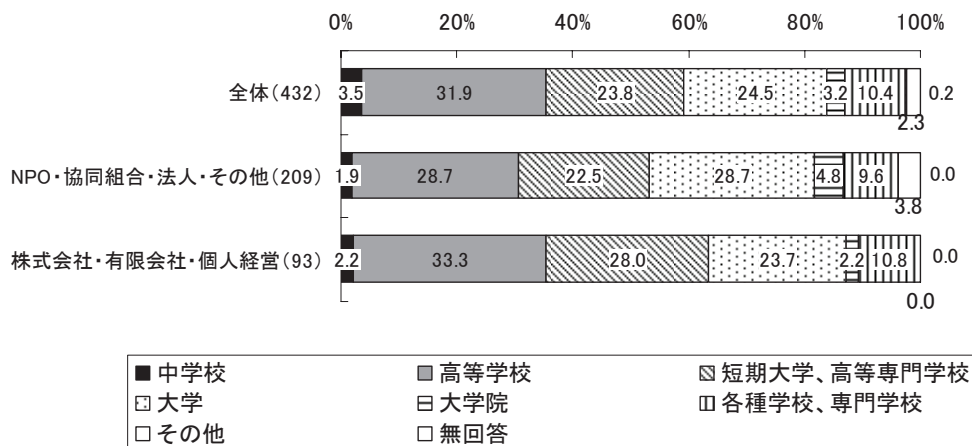
図表 3-1 年齢（F1）



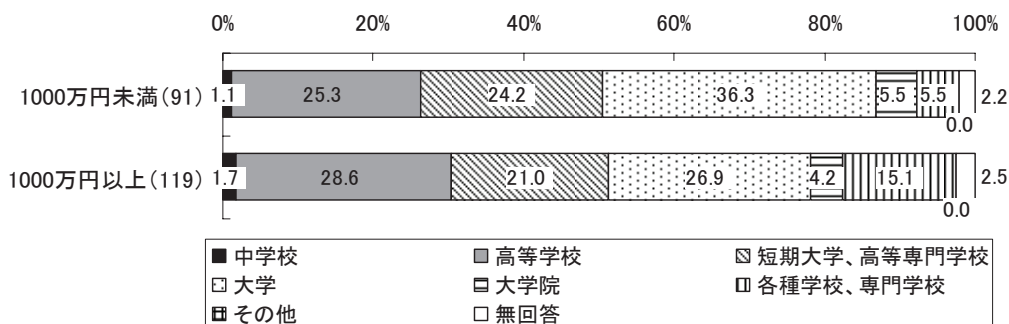
¹ 個人調査票は 432 票回収できたが、団体・会社調査票を提出した団体すべてが個人調査票を提出しているわけでない。また、団体・会社調査票を提出していないが、個人調査票のみ提出したものもいるため、組織形態別や事業規模別に集計した場合、それぞれの実数に違いがあることを付記しておく。

2) 最終学歴

図表 3-2 最終学歴 (F9)



図表 3-3 事業規模別 最終学歴 (F9)



組織形態別の最終学歴を示したのが、図表 3-2 であるが、組織形態別の「社会活動団体」では、「短期大学・高等専門学校」卒と「大学」卒、「大学院」卒をあわせると 56.0%となる。また、最終学歴を事業規模別にみた場合、「1000 万円未満」の事業規模のところでは大卒の割合が高く 36.3%である。事業規模が「1000 万円未満」のところは経済的基盤があまり強くなくボランティアな組織が多いと思われるが、そうした組織に大卒女性が多いことを示している。

3) 職歴

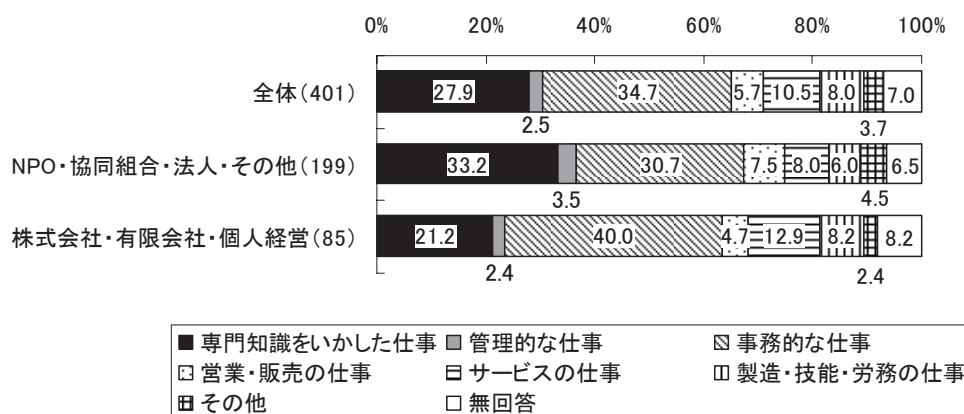
ここでは、F10 の前職の有無についての質問で「ある」と答えた者のみ対象としているので、「社会活動団体」で 199 人、「社会起業団体」で 85 人という対象数になっている。

現在の組織で働く以前に職歴があるかの質問に対しては、「社会活動団体」では 95.2%、「社会起業団体」では 91.4%が「ある」と答えている。ほとんどの者が前職を持っていたことになる。

前職の職種を示しているのが図表 3-4 である。「社会活動団体」では、「専門知識を生か

した仕事」が 33.2%、「事務的な仕事」が 30.7%である。一方、「社会起業団体」では、「専門知識を生かした仕事」が 21.2%、「事務的な仕事」が 40.0%となっている。

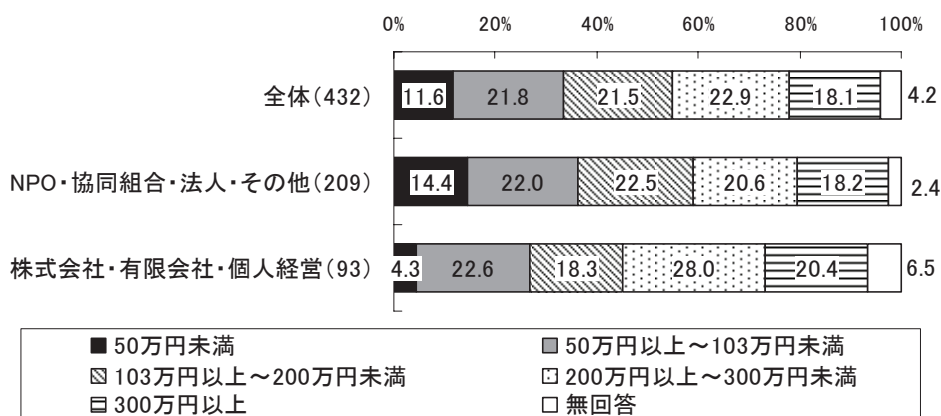
図表 3-4 職種 (F10 付問 3)



4) 年収

これらの組織で働く女性たちの年収をみてみよう。図表 3-5 は、個人年収についての回答である。この個人年収とは、給与や年金、その他報酬など年間の個人の収入の合計をさす。年収の区分は、扶養控除の対象となる 103 万円を境に、「50 万円未満」「50 万円以上 103 万円未満」「103 万円以上 200 万円未満」「200 万円以上 300 万円未満」「300 万円以上」とした。

図表 3-5 個人年収 (F13)



全体では、「50 万円未満」11.6%のほかは、どの年収層も 20%前後である。組織形態別にみると、「社会活動団体」は全体と同じ傾向で、年収「50 万円未満」の者が 14.4%、「50 万円以上 103 万円未満」が 22.0%、「103 万円以上 200 万円未満」が 22.5%で、年収 200 万円未満が 58.9%である。いわゆるワーキング・プアといわれるのが年収 200 万円未満であるが、年収 200 万円未満層が 60%近くである。

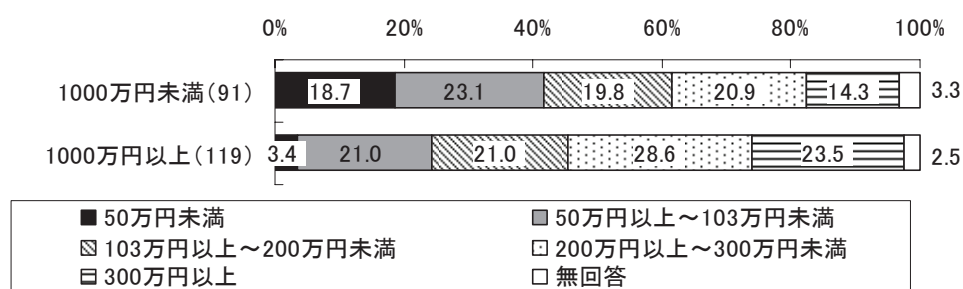
「社会起業団体」では、「50 万円未満」が 4.3%で、「社会活動団体」よりも少ない。「50

万円以上 103 万円未満」は 22.6%で、「社会活動団体」とあまり変わらない。「103 万円以上 200 万円未満」は 18.3%で、年収 200 万円未満をあわせて 45.2%である。「社会活動団体」よりも 13.7%低い。「社会起業団体」は会社形態が多く、そこで働くことを雇用として位置づけているため、報酬は確保されていると思われる。また、「社会起業団体」では、「200 万円以上 300 万円未満」は 28.0%、「300 万円以上」は 20.4%である。300 万円以上は、「社会活動団体」とあまり変わらないが、「200 万円以上 300 万円未満」の層が「社会活動団体」よりも多く、あわせて 48.4%が 200 万円以上の年収である。

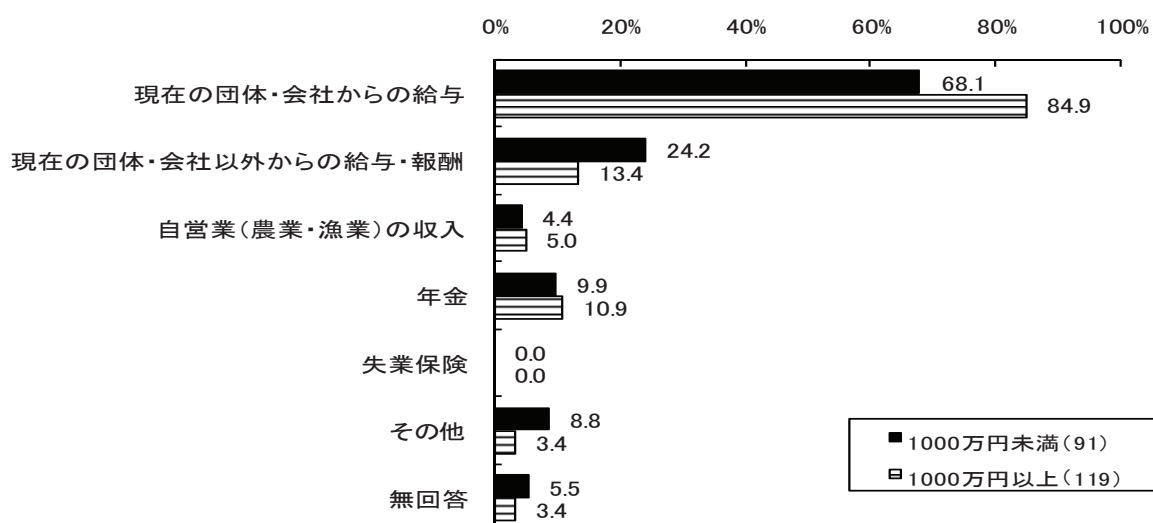
これを事業規模別にみたのが図表 3-6 である。「1000 万円以上」の組織で年収「200 万円以上」が 52.1%を占めている。「1000 万円未満」の組織で年収「200 万円以上」は 35.2%である。

この個人年収は、年金や他の報酬なども含めているので、個人年収の収入源を尋ねているのが図表 3-7 である。事業規模別にみると、「1000 万円未満」で 68.1%、「1000 万円以上」で 84.9%が、「現在の団体・会社からの給与」と答えている。一方、「年金」が収入源に入っている者は、「1000 万円以上」10.9%、「1000 万円未満」9.9%である。

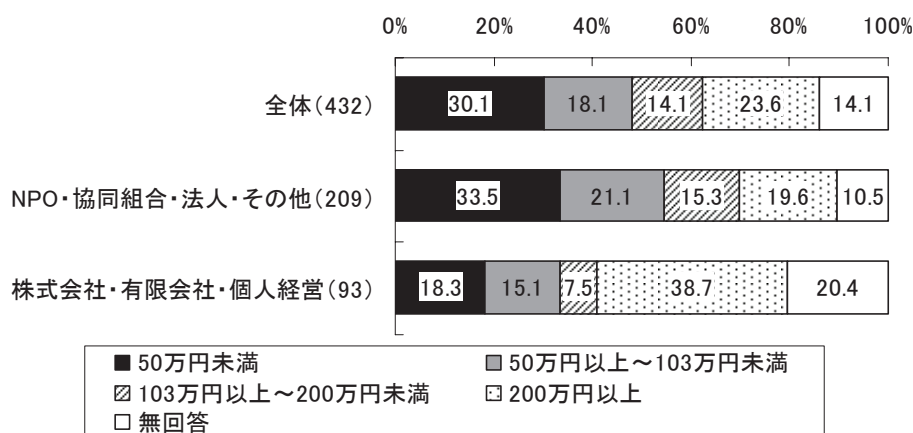
図表 3-6 事業規模別 個人年収 (F13)



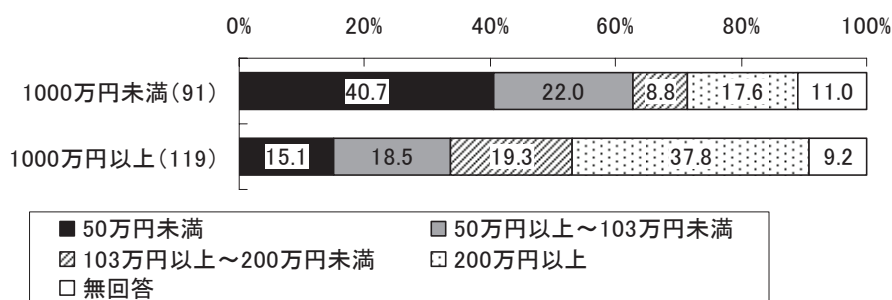
図表 3-7 事業規模別 収入源 (F12)



図表 3-8 団体からの年収 (F14)



図表 3-9 事業規模別 団体からの年収 (F14)



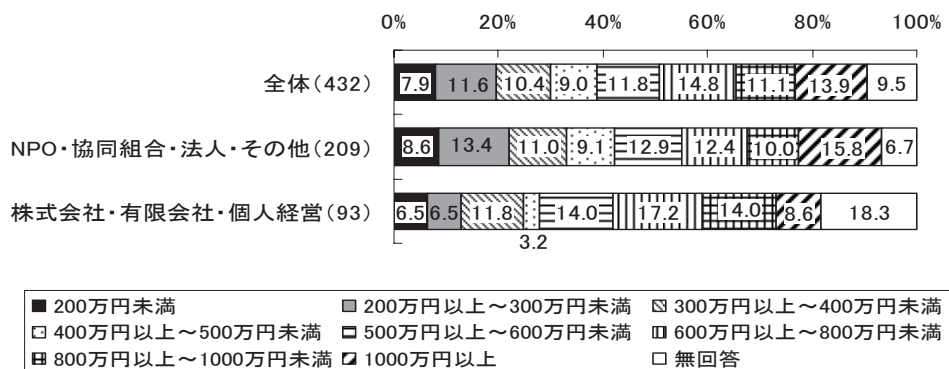
個人年収を当該団体からの収入に限定すると図表 3-8 のようになる。全体では、「50 万円未満」が 30.1%、「200 万円以上」23.6%である。「社会活動団体」も同じような傾向で、団体から 200 万円以上の収入があるのは 19.6%である。一方、「社会起業団体」では 38.7%で、「社会起業団体」の方の比率が高い。図表 3-9 のように、これを事業規模別にみると「1000 万円未満」の組織では、40.7%が団体からの収入が「50 万円未満」で、「1000 万円以上」の組織では 15.1%である。

こうした女性たちの世帯の収入をみよう。図表 3-10 が世帯の年収を示している。全体には、各年収層とも 10%前後である。これを組織形態別にみると、「社会活動団体」は、全体の傾向とほぼ同様であるが、年収「1000 万円以上」が 15.8%で、中でも最も高い率を示している。「800 万円以上 1000 万円」は 10.0%、あわせて 25.8%が年収 800 万円以上の世帯である。これは、全体のおよそ 4 分の 1 を占める。

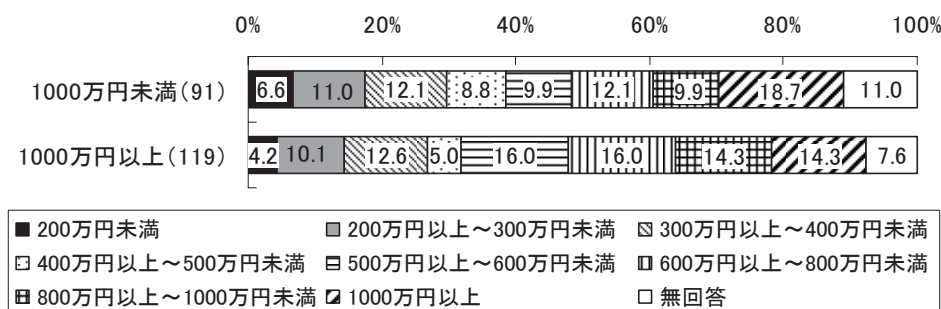
「社会起業団体」で最も高いのは「600 万円以上 800 万円未満」の層で、次いで「500 万円以上 600 万円未満」「800 万円以上 1000 万円未満」の層と続く。「1000 万円以上」は、8.6%である。

世帯の年収を事業規模別にみると、事業規模「1000 万円未満」の組織で 18.7%が世帯年収「1000 万円以上」である。世帯年収が多い女性が、どちらかという事業規模「1000 万円未満」の組織で働いていることになる。

図表 3-10 世帯の年収 (F15)



図表 3-11 事業規模別 世帯の年収 (F15)



(2) 勤務形態と社会保障

ここでは、これらの組織で働く女性たちの勤務形態や給与、社会保障などについて分析・検討する。

1) 勤務形態

勤務形態については、「正規職員（フルタイム）」「非正規職員（パート、アルバイト、契約、派遣社員）」「有償ボランティア（必要経費や謝金などの支給を受けているボランティア）」「ボランティア」の4形態からの選択である。

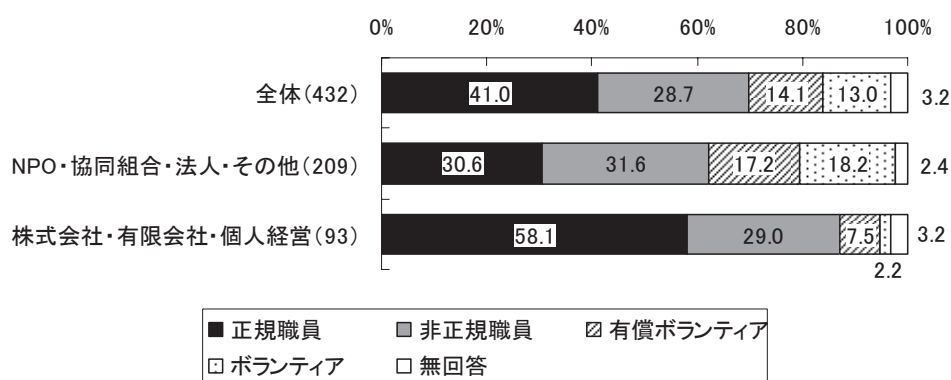
全体では、およそ4割が「正規職員」、3割が「非正規職員」、その他がボランティアである。

「社会活動団体」では、「非正規職員」31.6%、「正規職員」30.6%、「ボランティア」18.2%、「有償ボランティア」17.2%という順であった。「社会起業団体」では、「正規職員」58.1%、「非正規職員」29.0%、「有償ボランティア」7.5%、「ボランティア」2.2%と、9割近くが有給職員で占められており、スタッフの勤務形態としては会社形態の方が活動に対する報酬

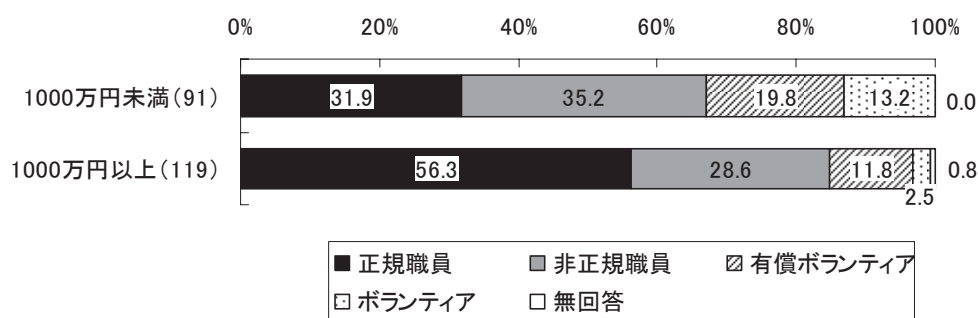
を得ている。

これを事業規模別にみたのが図表 3-13 である。「1000 万円以上」の事業規模では、正規職員が 56.3%を占めている。「1000 万円未満」の組織では、正規職員は 31.9%で、その差違が明らかである。

図表 3-12 勤務形態（問 9 付問 1）



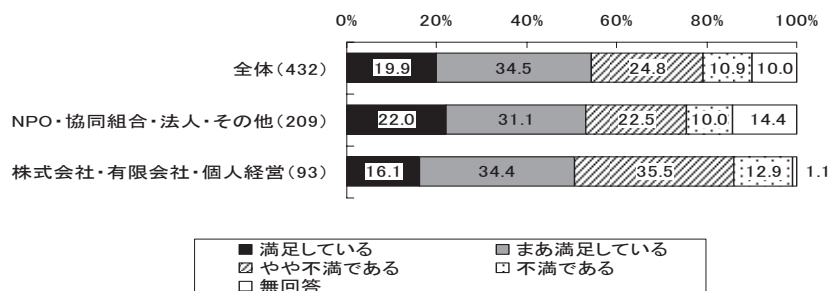
図表 3-13 事業規模別 勤務形態（問 9 付問 1）



2）給与・報酬、処遇への満足度

団体・会社からの報酬に対してどの程度満足しているのだろうか。「現在の給与・報酬に対して、満足していますか」という問に対して、4段階の回答を得た。それが、図表 3-14 である。

図表 3-14 給与・報酬への満足度（問 12）

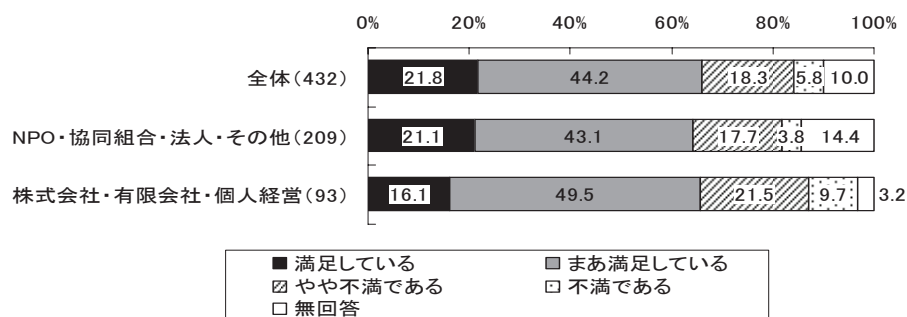


「社会活動団体」で、「満足している」22.0%、「まあ満足している」31.1%、あわせて 53.1% が満足している。「社会起業団体」では、「やや不満である」が 35.5%を示しているが、その後「まあ満足している」34.4%が続いており、「満足している」16.1%とあわせて 50.5%が満足していると答えている。

しかし、先の図表 3-8「団体からの年収」をみると、「社会活動団体」は、団体からの年収が「50 万円未満」33.5%、「50 万円以上 103 万円未満」21.1%と 54.6%の女性が 103 万円未満である。にもかかわらず 53.1%が「満足している」と回答しているのである。

一方、「社会起業団体」では、33.4%が 103 万円未満で、38.7%が団体からの年収 200 万円以上である。実際に団体からの年収では「社会活動団体」と「社会起業団体」とでこのような違いがあるが、「社会活動団体」で働く女性は満足度が高いという結果が出ている。

図表 3-15 処遇全般に対する満足度（問 13）



処遇全般に対する満足度については、図表 3-15 に示した通りである。「社会活動団体」「社会起業団体」とともに処遇全般については 60%から 70%が満足であると回答している。

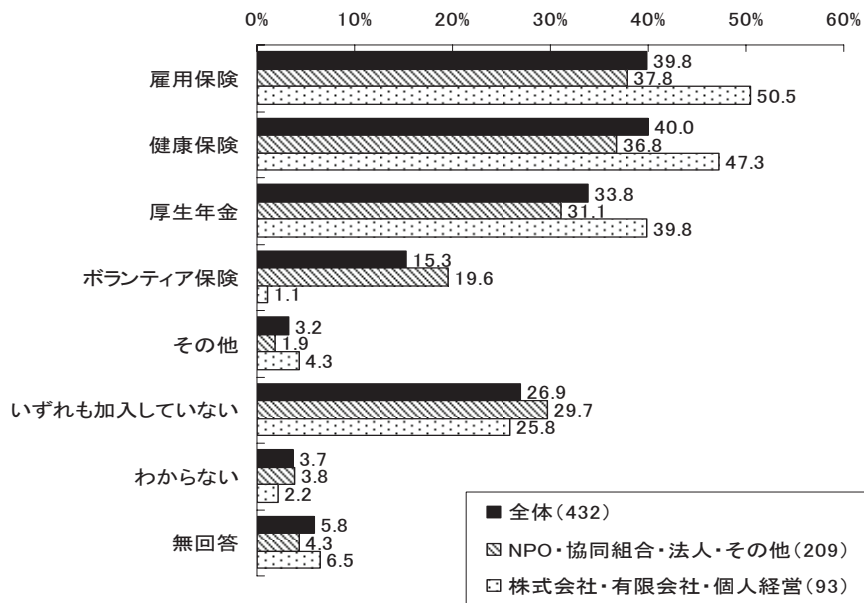
3) 社会保障

雇用保険や厚生年金など、社会保障制度の加入については、「雇用保険」「健康保険」「厚生年金」「ボランティア保険」など、加入しているものすべての回答を得た。

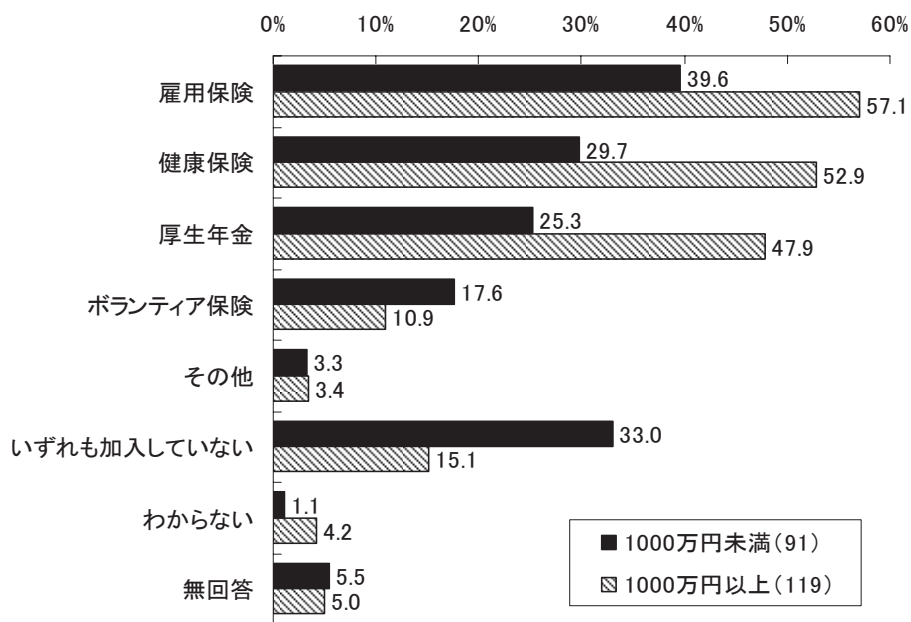
その結果は、図表 3-16 の通りである。雇用保険・健康保険・厚生年金いずれも「社会起業団体」の加入率が高い。「雇用保険」は、「社会活動団体」で 37.8%、「社会起業団体」で 50.5%、「健康保険」は、「社会活動団体」36.8%、「社会起業団体」47.3%、「厚生年金」については、「社会活動団体」31.1%、「社会起業団体」39.8%で、いずれも 10%近く「社会起業団体」の方が加入率が高い。

さらに、事業規模別にみたのが図表 3-17 である。雇用保険・健康保険・厚生年金などいずれの制度も事業規模「1000 万円以上」の組織の加入率が高い。

図表 3-16 社会保障（F16；複数回答）



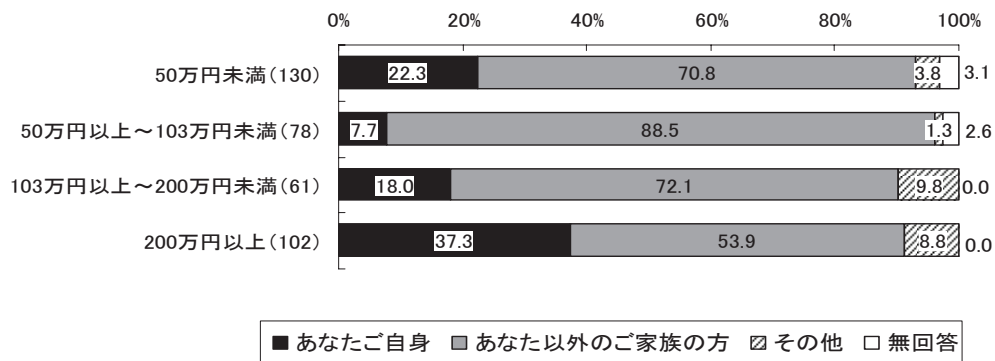
図表 3-17 事業規模別 社会保障（F16；複数回答）



（３）地域活動・社会活動を担う女性の勤務形態と年収からみた特徴

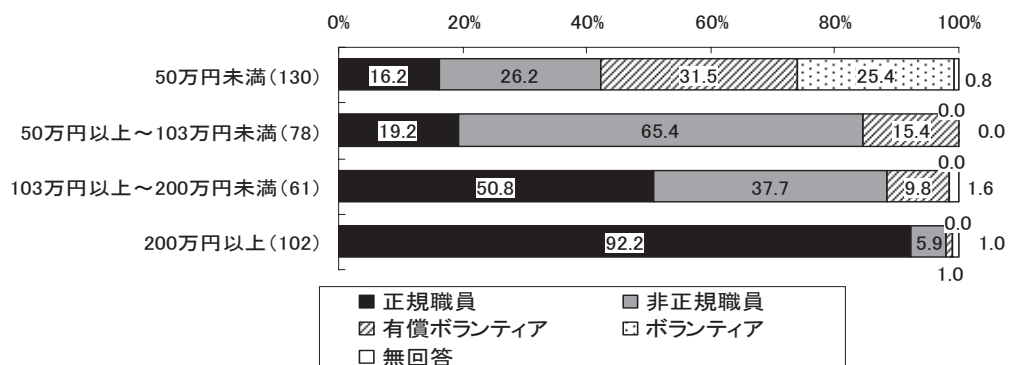
ここまでの踏まえて、地域活動・社会活動を担う女性たち、つまり「社会活動団体」や「社会起業団体」で働く女性たちの特徴について検討する。

図表 3-18 団体からの年収別 世帯を支える収入 (F11)



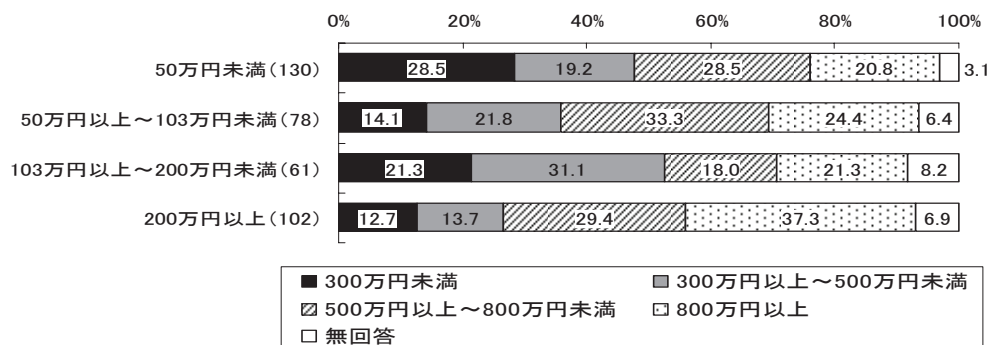
図表 3-18 の団体からの年収別に見た場合、「50 万円以上 103 万円未満」で「あなた自身」つまり回答者本人の収入によって主に世帯を経済的に支えている比率が 7.7%と最も低い。「200 万円以上」になると、37.3%と比率が高くなる。一方、団体からの年収が「50 万円未満」だが、22.3%が世帯を経済的に支えている。

図表 3-19 団体からの年収別 勤務形態 (問 9 付問 1)



図表 3-19 から、団体からの年収「50 万円以上 103 万円未満」で、勤務形態は「非正規職員」である比率が 65.4%と最も高い。団体からの年収「50 万円未満」は、「有償ボランティア」31.5%、「ボランティア」25.4%であわせて 56.9%がボランティアである。

図表 3-20 団体からの年収別 世帯の年収 (F15)



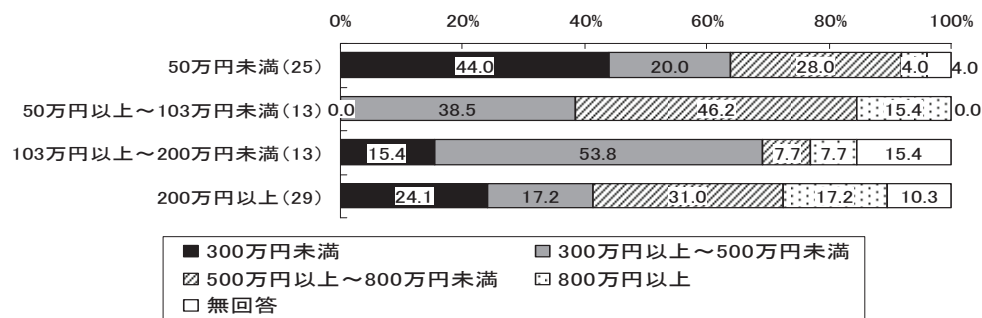
図表 3-20 から、団体からの収入と世帯年収の額について、世帯年収が 500 万円以上の比率は、団体からの収入が「200 万円以上」の層で最も高いが、それに次いで「50 万円以上 103 万円未満」の層が高い。一方、世帯年収が 300 万円未満の比率が、団体からの収入の「50 万円未満」で 28.5%と他の収入層と比べて高い。また、実数は少なくなるが、これを年齢層で分けてみると、20-30 歳代（図表 3-21）と 60 歳以上（図表 3-22）でその比率が高い。つまり、団体からの年収も低く、世帯年収も低い層が 20-30 歳代と 60 歳以上ということである。

また、これも実数が少なくなるが、組織形態別にみると、「社会活動団体」の比率の分布が全体の分布に近く（図表 3-23）、「社会起業団体」の「50 万円未満」層は世帯年収が 500 万円以上の比率が高い（図表 3-24）。

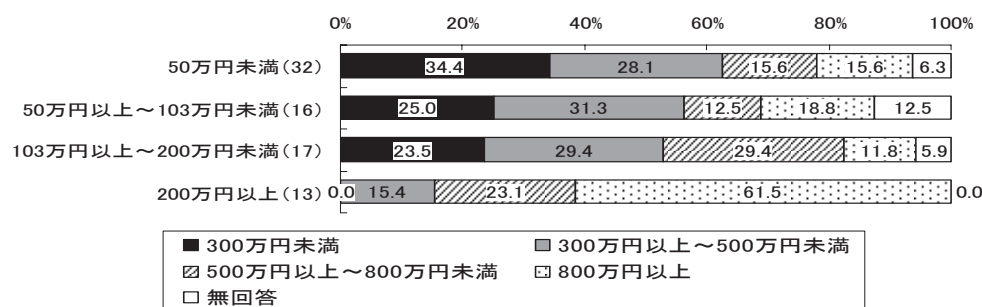
以上より、地域活動・社会活動を担う女性たちは、①ボランティアで、世帯年収は高くはない、団体からの年収「50 万円未満」の層と、②非正規雇用で、世帯年収も高い、団体からの年収「50 万円以上 103 万円未満」の層とに分けられる。また、②の層は、20-30 歳代の若年層と 60 歳以上の高齢層でもある。

さらに、団体からの年収 103 万円以上の層も分析すると、③正規職員もしくは非正規職員で世帯の年収は高くない、団体からの年収「103 万円以上 200 万円未満」層と、④正規職員で世帯の年収も高い、団体からの年収「200 万円以上」層に分けられる。

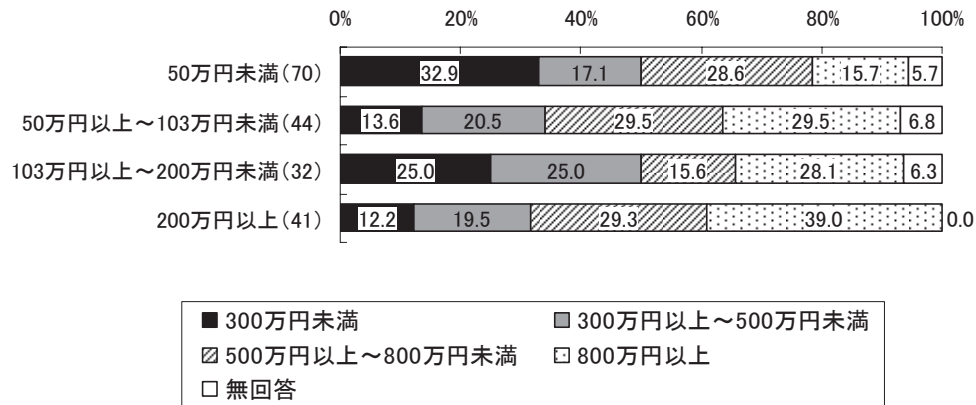
図表 3-21 年齢層別（20-30 歳代） 団体からの年収別 世帯の年収



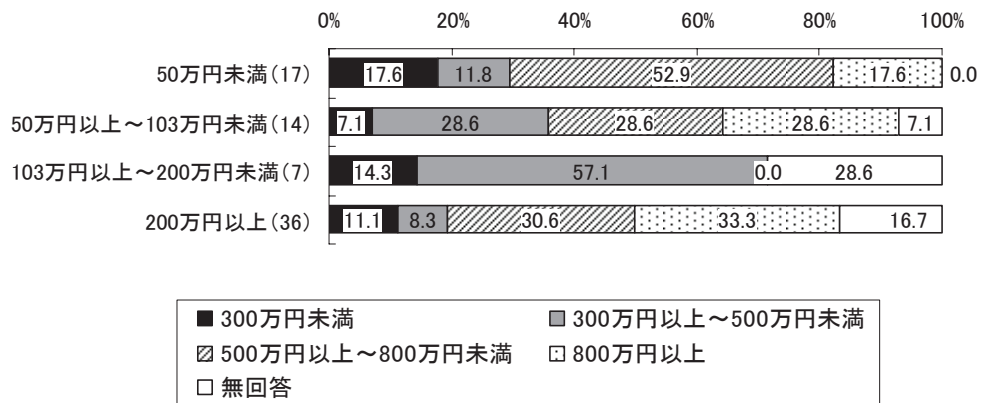
図表 3-22 年齢層別（60 歳以上） 団体からの年収別 世帯の年収



図表 3-23 組織形態別（NPO など）団体からの年収 世帯の年収



図表 3-24 組織形態別（会社形態など）団体からの年収 世帯の年収



（４）地域活動・社会活動について

ここでは「社会活動団体」や「社会起業団体」で働く女性たちの地域活動・社会活動について検討する。活動開始時期や地域活動・社会活動歴、活動の動機、活動する上での困難などについて整理する。

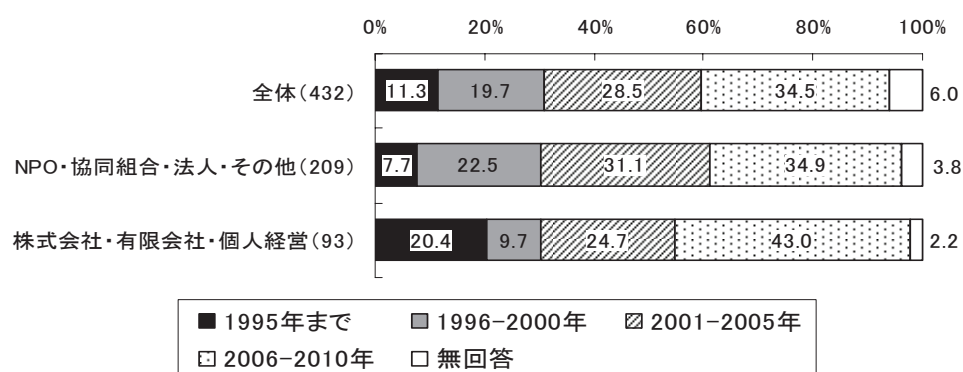
１）活動開始時期

現在の活動開始時期を組織形態別に整理したのが図表 3-25 である。団体の設立時期と同じカテゴリー、つまり「1995 年まで」「1996-2000 年」「2001-2005 年」「2006-2010 年」の区分で分類した。全体で「2006-2010 年」までの期間に現在の活動を開始したものが 34.5% で最も高い率を示している。次いで「2001-2005 年」の期間で活動を開始したものが 28.5% と続く。つまり、NPO 法成立以降、2000 年代に入ってから現在の活動を始めた女性が 63.0% を占める。これを組織形態別にみると、「社会活動団体」では、「2006-2010 年」までが 34.9%、「2001-2005 年」までが 31.1% であわせて約 66.0%。「社会起業団体」では、

「2006－2010年」までが43.0%、「2001－2005年」までが24.7%であわせて約67.7%である。いずれの組織形態も2000年代に入ってからと比較的新しいものが多いことを示している。先の団体・会社調査での団体の設立時期は、1996年から2000年までが多かったが、それより後に現在の活動に入ってきたものが多いことになる。

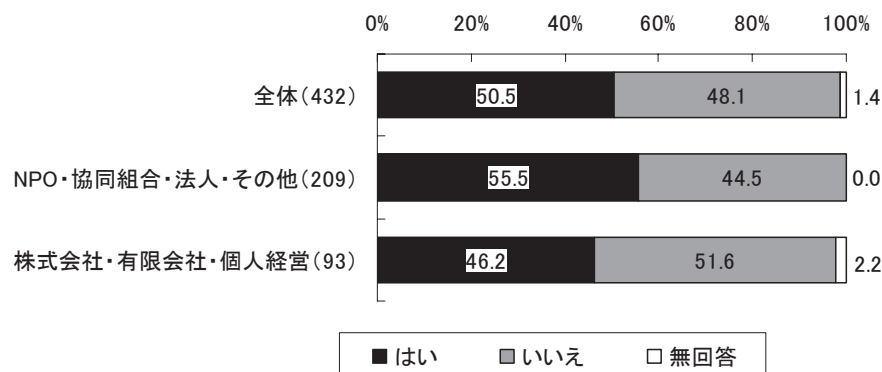
組織形態別にみると、「社会活動団体」はNPO法が成立した「1996－2000年」が22.5%で、この時期に活動を開始したものが、「社会起業団体」よりも多いことを示している。また、「社会起業団体」では、「1995年まで」が20.4%と比較的に古い時期から活動を開始しているものが多いことが特徴である。

図表 3－25 活動開始時期（問 1）



こうした女性に、現在の活動を始める前に他の地域活動・社会活動を行っていたかどうか質問した結果が図表 3－26 である。「社会活動団体」も「社会起業団体」もおよそ半分の女性が、現在の活動以前にも地域活動・社会活動の経験があることがわかる。

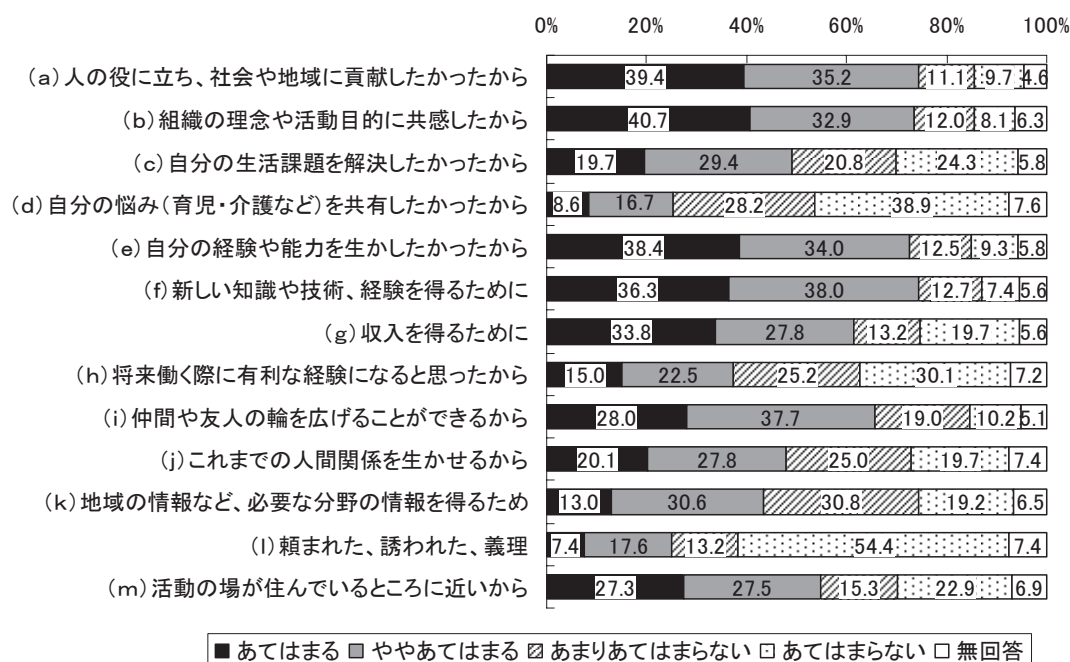
図表 3－26 現活動以前の活動経験（問 2）



2) 活動の動機

地域活動・社会活動を始める動機についてみる。(a) から (m) の項目について、どの程度あてはまるかを質問した結果が図表 3－27 である。

図表 3-27 活動の動機（問 8）



この質問項目は、以下のグループに分類できる。(a)(b)が社会的課題の解決、(c)(d)が個人的課題の解決、(e)(f)が自己の能力発揮、(g)(h)が収入確保と就労志向、(i)(j)が人間関係の拡大、(k)が情報収集、(l)(m)が消極的動機である。

以下、この分類にしたがって分析する。

【社会的課題の解決】

「(a) 人の役に立ち、社会や地域に貢献したかったから」という理由は、「社会活動団体」が「あてはまる」44.0%、「社会起業団体」では33.3%で、「社会活動団体」の方が高い比率を示している。しかし、「ややあてはまる」も入れると「社会活動団体」で、あわせて78.4%、「社会起業団体」で75.2%を示し、両組織形態であまり変わらない。株式会社や有限会社などの組織形態をとっているが、地域課題の解決を目的に設立された「社会起業団体」であるため、社会的な問題意識を動機としていることがうかがえる。

同様に「(b) 組織の理念や活動目的に共感したから」についても、「社会活動団体」が、「あてはまる」「ややあてはまる」あわせて79.4%という高い比率である。それに比べて、「社会起業団体」ではあわせて62.4%と(a)の質問に比べると低い比率である。とりわけ「あてはまる」は25.8%と低い。

このように、「社会活動団体」も「社会起業団体」も社会的な問題意識を活動の動機にしているものが多いことは明らかである。

図表 3-28 (a) 人の役に立ち、社会や地域に貢献したかったから

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	44.0	34.4	10.0	9.1	2.4	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	33.3	41.9	11.8	6.5	6.5	100.0 (93)

図表 3-29 (b) 組織の理念や活動目的に共感したから

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	46.4	33.0	11.5	5.7	3.3	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	25.8	36.6	17.2	11.8	8.6	100.0 (93)

【個人的課題の解決】

個人的問題を動機としているものは、社会的な問題意識を動機としているものと比べると比較的少ない。「(c) 自分の生活課題を解決したかったから」は、「社会活動団体」で「あてはまる」20.1%、「ややあてはまる」28.2%、あわせて48.3%である。同様に、「社会起業団体」でもあわせて57.0%で、ほぼ半数以上である。

図表 3-30 (c) 自分の生活課題を解決したかったから

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	20.1	28.2	18.7	29.2	3.8	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	16.1	40.9	19.4	18.3	5.4	100.0 (93)

図表 3-31 (d) 自分の悩み（育児・介護など）を共有したかったから

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	10.5	16.7	27.3	41.1	4.3	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	2.2	15.1	31.2	41.9	9.7	100.0 (93)

「(d) 自分の悩み（育児・介護など）を共有したかったから」という問については、全体的に「あてはまる」「ややあてはまる」が低下して、「社会活動団体」で「あてはまる」10.5%、「ややあてはまる」16.7%である。「社会起業団体」になるとさらに低下して、「あてはまる」は2.2%、「ややあてはまる」が15.1%である。両組織形態とも「悩みの共有」という動機は少ないものといえよう。

【自己の能力発揮】

社会的課題の解決という動機と並んで高いのが、自己の能力発揮という動機である。「(e) 自分の経験や能力を生かしたかったから」は、「社会活動団体」であわせて 76.1%が「あてはまる」「ややあてはまる」と答えている。「社会起業団体」でも、あわせて 74.2%である。

図表 3-32 (e) 自分の経験や能力を生かしたかったから

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	42.6	33.5	11.5	9.6	2.9	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	34.4	39.8	11.8	7.5	6.5	100.0 (93)

図表 3-33 (f) 新しい知識や技術、経験を得るために

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	34.0	39.7	14.4	7.7	4.3	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	36.6	39.8	15.1	3.2	5.4	100.0 (93)

「(f) 新しい知識や技術、経験を得るために」という動機も同様に、「社会活動団体」で「あてはまる」34.0%、「ややあてはまる」39.7%、あわせて 73.7%があてはまると答えている。同様に、「社会起業団体」もあわせて 76.4%である。

こうした「社会活動団体」や「社会起業団体」で働くことが、各人のスキル・アップになると考えているのである。

【収入確保と就労志向】

「(g) 収入を得るために」については、「社会活動団体」と「社会起業団体」とで大きく違いが明らかになった。図表 3-34 が示すように、「社会起業団体」では、「収入を得るために」という経済的動機を選択した女性は、「あてはまる」が 51.6%と半数以上になっており、収入のために活動を行ったことが示されている。さらに「ややあてはまる」33.3%もあわせると、84.9%という高い比率になる。

「社会活動団体」は、「あてはまる」「ややあてはまる」あわせて 53.6%と、ある程度経済的理由を選択してはいるが、「社会起業団体」とは、およそ 30%の違いが現れている。

また、NPO 活動や「社会起業団体」の経験を生かして、今後の就労につなげようと考えているものもいる。図表 3-35 の「(h) 将来働く際に有利な経験になると思ったから」がそれである。「社会活動団体」では「あてはまる」11.0%、「ややあてはまる」20.6%であわせて 31.6%である。一方、「社会起業団体」では「あてはまる」19.4%、「ややあてはまる」34.4%で、あわせて 53.8%が、現在の仕事を今後の就労につなげようと考えている。これは、図表 3-1 の年齢層の集計結果とも関係してくるが、会社形態で働く女性の方が 20 代・30 代の若

い年齢層であることも反映されていると思われる。

図表 3-34 (g) 収入を得るために

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	29.2	24.4	17.2	25.8	3.3	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	51.6	33.3	3.2	6.5	5.4	100.0 (93)

図表 3-35 (h) 将来働く際に有利な経験になると思ったから

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	11.0	20.6	27.8	36.4	4.3	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	19.4	34.4	21.5	18.3	6.5	100.0 (93)

【人間関係の拡大】

人間関係を広げたいとか、これまでの人間関係を生かしたいなどの人間関係を重視した動機があがっている。「(i) 仲間や友人の輪を広げることができるから」や「(j) これまでの人間関係を生かせるから」がそれであり、いずれも「社会活動団体」の女性のほうが、人間関係を重視している。

図表 3-36 では、「社会活動団体」で「あてはまる」28.7%、「ややあてはまる」43.1%であわせて71.8%となる。「社会起業団体」では「あてはまる」16.1%、「ややあてはまる」32.3%、あわせて48.4%である。

図表 3-37 「(j) これまでの人間関係を生かせるから」は、「社会活動団体」で「あてはまる」「ややあてはまる」あわせて49.3%、「社会起業団体」では、あわせて40.9%である。これまでの人間関係を生かすことよりも、今後の人間関係の広がりへの期待のほうが大きいといえよう。

図表 3-36 (i) 仲間や友人の輪を広げることができるから

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	28.7	43.1	16.3	9.6	2.4	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	16.1	32.3	26.9	17.2	7.5	100.0 (93)

図表 3-37 (j) これまでの人間関係を生かせるから

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	21.5	27.8	26.3	20.6	3.8	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	14.0	26.9	28.0	20.4	10.8	100.0 (93)

【情報収集】

人間関係の拡大を動機にしたものとも関連するが、地域の情報収集を動機にしている場合もある。「(k) 地域の情報など、必要な分野の情報を得るため」という項目に対して、図表 3-38 のような結果がでている。こちら「社会活動団体」の方が、「社会起業団体」よりも多く、「あてはまる」「ややあてはまる」あわせて 47.9%が地域の情報収集を動機としている。

図表 3-38 (k) 地域の情報など、必要な分野の情報を得るため

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	15.8	32.1	29.7	19.1	3.3	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	6.5	25.8	34.4	24.7	8.6	100.0 (93)

以上のように、地域活動・社会活動に参加するにあたっての動機をみてきた。ここで明らかになったことは、次の通りである。

- ①「社会活動団体」や「社会起業団体」で働く女性、両者ともに社会的な問題意識を活動の動機にしているものが多い。
- ②一方、「社会活動団体」や「社会起業団体」で働く女性、両者ともに「悩みの共有」などの個人的な課題解決を動機としているものは少ない。
- ③「将来働く際に有利な経験になると思ったから」と、今後の就労につながることを動機としているものは、「社会起業団体」の方が「あてはまる」「ややあてはまる」あわせて 53.8%と、「社会活動団体」のあわせて 31.6%よりも多い。
- ④「仲間や友人の輪を広げることができるから」や「これまでの人間関係を生かせるから」など、人間関係の拡大を動機としているものは、「社会起業団体」よりも「社会活動団体」のほうが多い。

「社会活動団体」も「社会起業団体」いずれも地域活動・社会活動の延長線上にある活動組織なので、社会的な問題意識が活動の動機になっていると思われる。

(5) 活動における困難の克服

現在の活動を開始するときの困難や障壁が、活動開始後に解消したかどうかを分析する。活動を始めるにあたってどのような困難がどの程度あったのかを項目ごとに 5 段階で回答を得た。その後、活動開始後にそれらの困難に変化がみられたかどうかを同じ項目で質問した。以下、項目ごとに活動開始時と現在（活動開始後）との比較で検討する。

1) 困難の全体的変化

活動開始時の困難について、(a) から (h) の 8 項目について、あてはまるものすべてに 5 段階で回答を得た。活動開始後の「現在の困難」については 10 項目、5 段階での回答である。

全体的に困難は少なかったという結果で、「あてはまらない」という回答がいずれの質問項目でも 4 割から 6 割という高い比率である。とりわけ「一緒に活動する仲間がいなかった」という項目では、「あてはまらない」が 72.0%で、こうした活動がほとんど人間関係の上に成り立っていることを示している。

そのような中でも、「家事や育児、介護との調整が困難であった」という項目が、「あてはまる」8.5%、「ややあてはまる」17.6%、あわせて 26.1%と 4 人に 1 人は、困難を感じていたことを示している。家庭での主婦としての役割、母としての役割、嫁としての役割が根強いことがうかがわれる。

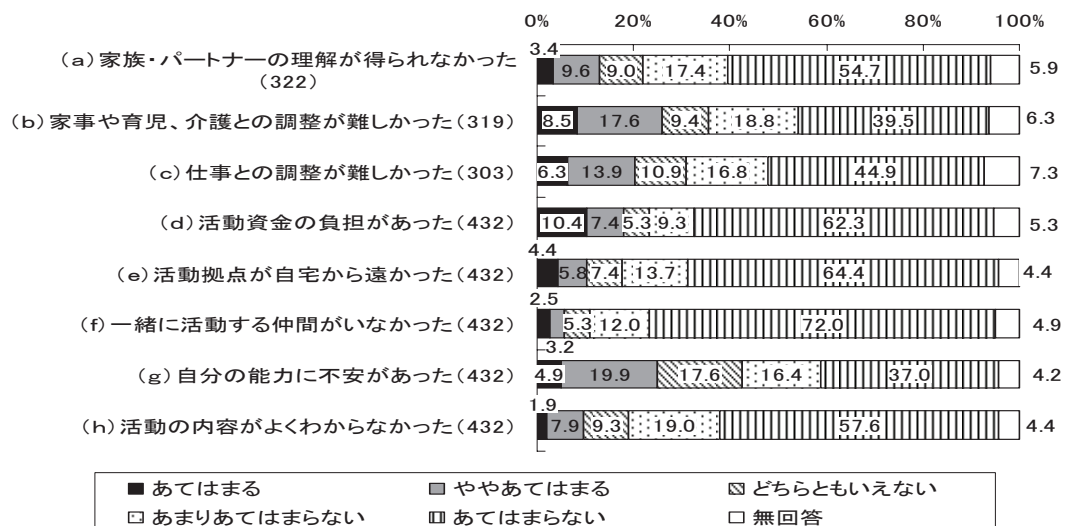
「自分の能力に不安があった」という項目も、「あてはまる」4.9%、「ややあてはまる」19.9%、あわせて 24.8%が不安を感じており、これら 8 項目の中では困難となっている。

これらを「現在の困難」と比較してみると、まず、全体的に困難と回答する者の率が低下していることである。「家事や育児、介護との調整が難しい」は、5 段階の「あてはまる」が、8.5%から 3.5%になっている。また、「自分の能力に不安がある」についても「あてはまる」「ややあてはまる」あわせて 24.8%から 18.9%となっており、活動を進めるにつれて、自分の能力についての不安は解消されていっている。さらに、「活動の内容に共感できない」については、活動開始時には「あてはまる」1.9%、「ややあてはまる」7.9%が、現在に至っては「あてはまる」1.2%、「ややあてはまる」1.6%となっている。これも活動が進展するにつれて、活動内容にも共感をもつようになってきている。

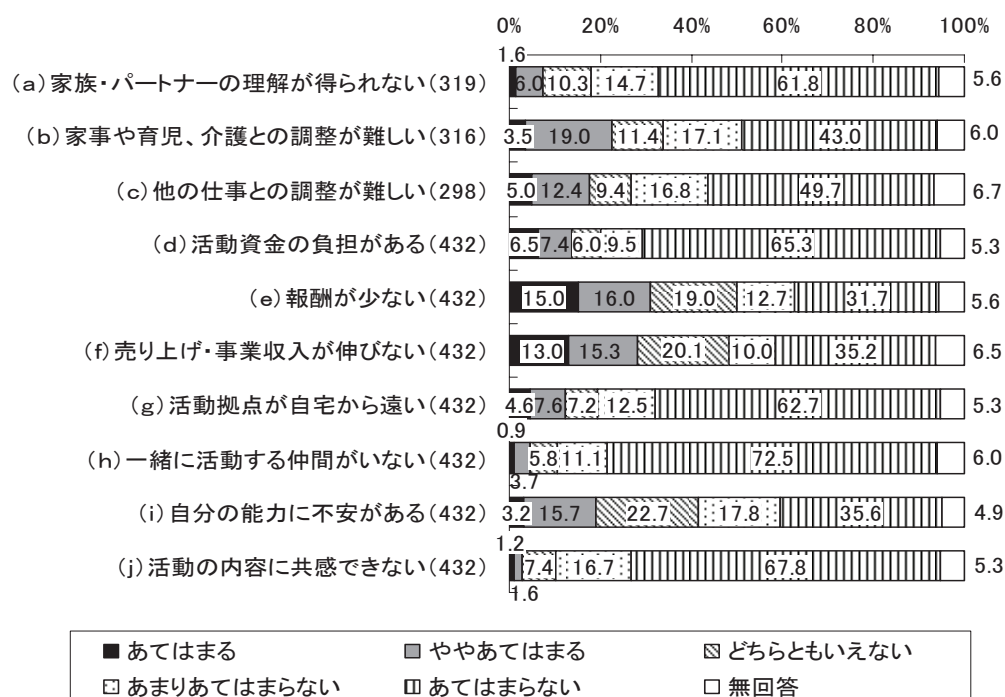
次いで、現在、活動を進める上での困難として新たに質問したのが「報酬が少ない」「売り上げ・事業収入が伸びない」である。「売り上げ・事業収入が伸びない」については、「あてはまる」13.0%、「ややあてはまる」15.3%で、事業（活動）が進むにつれて事業収入の伸び悩みが課題としてみえてきたといえる。

以下、組織形態別に各項目の結果を比較する。

図表 3-39 活動開始時の困難（問 16）



図表 3-40 現在の困難（問 17）



2) 家族・パートナーの理解が得られなかった

図表 3-41 と図表 3-42 から、「社会活動団体」も「社会起業団体」も、いずれも活動開始後に「家族・パートナーの理解が得られなかった」という困難は、解消したといえる。

図表 3-41 (a) 家族・パートナーの理解が得られなかった（活動開始時）

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	3.1	9.9	8.1	16.1	59.0	3.7	100.0	(161)
株式会社・有限会社・個人経営	1.6	7.8	9.4	20.3	54.7	6.3	100.0	(64)

図表 3-42 (a) 家族・パートナーの理解が得られない（現在）

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	1.3	4.4	12.5	10.6	67.5	3.8	100.0	(160)
株式会社・有限会社・個人経営	0.0	4.8	12.7	17.5	61.9	3.2	100.0	(63)

3) 家事や育児、介護との調整が難しかった

これも活動開始後に困難は減少しているが、組織形態別にみると図表 3-43 と図表 3-44 のように差がある。すなわち、「社会活動団体」では困難という回答が活動開始時とあまり変わらないのである。活動開始時で「あてはまる」「ややあてはまる」あわせて 26.0%だったのが、活動開始後では 5.1%と 21.0%とあわせて 26.1%で、ほとんど変化がない。一方、「社会起業団体」では、活動開始時はあわせて 29.7%だったのが活動開始後は 12.9%と半分

以下になっている。

図表 3-43 (b) 家事や育児、介護との調整が難しかった（活動開始時）

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	10.8	15.2	9.5	18.4	41.8	4.4	100.0	(158)
株式会社・有限会社・個人経営	6.3	23.4	4.7	20.3	39.1	6.3	100.0	(64)

図表 3-44 (b) 家事や育児、介護との調整が難しい（現在）

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	5.1	21.0	8.3	15.3	46.5	3.8	100.0	(157)
株式会社・有限会社・個人経営	3.2	9.7	24.2	16.1	43.5	3.2	100.0	(62)

4) 仕事との調整が難しかった

活動開始時に比べて、「社会活動団体」も「社会起業団体」もいずれもあまり違いはみられず、同じような傾向にある。

図表 3-45 (c) 仕事との調整が難しかった（活動開始時）

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	7.2	15.8	7.9	17.1	47.4	4.6	100.0	(152)
株式会社・有限会社・個人経営	1.7	11.7	16.7	15.0	46.7	8.3	100.0	(60)

図表 3-46 (c) 他の仕事との調整が難しい（現在）

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	6.0	10.7	9.3	15.3	54.0	4.7	100.0	(150)
株式会社・有限会社・個人経営	1.7	10.3	10.3	19.0	55.2	3.4	100.0	(58)

5) 活動資金の負担があった

「社会活動団体」も「社会起業団体」も、活動開始時の困難より若干低くなっているが、組織形態別に違いはみられない。

図表 3-47 (d) 活動資金の負担があった（活動開始時）

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	10.5	8.6	5.7	10.5	62.2	2.4	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	9.7	4.3	7.5	7.5	64.5	6.5	100.0	(93)

図表 3-48 (d) 活動資金の負担がある(現在)

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	6.2	8.1	5.7	10.0	66.0	3.8	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	7.5	6.5	7.5	9.7	65.6	3.2	100.0 (93)

6) 活動拠点が自宅から遠かった

これは、活動開始時と比べると、若干、困難との回答が高くなっている。組織形態別には、差違はみられない。

図表 3-49 (e) 活動拠点が自宅から遠かった(活動開始時)

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	5.3	6.7	9.1	12.0	64.1	2.9	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	4.3	5.4	4.3	14.0	67.7	4.3	100.0 (93)

図表 3-50 (g) 活動拠点が自宅から遠い(現在)

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	4.3	8.1	7.7	11.5	65.1	3.3	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	6.5	7.5	5.4	14.0	62.4	4.3	100.0 (93)

7) 一緒に活動する仲間がいなかった

組織形態別に違いはあまりみられないが、活動開始時に比べると両組織形態ともに低くなっている。

図表 3-51 (f) 一緒に活動する仲間がいなかった(活動開始時)

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	3.3	4.3	4.8	11.5	73.2	2.9	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	2.2	4.3	9.7	8.6	69.9	5.4	100.0 (93)

図表 3-52 (h) 一緒に活動する仲間がいらない(現在)

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	0.5	5.7	5.7	8.6	76.1	3.3	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	2.2	2.2	9.7	14.0	67.7	4.3	100.0 (93)

8) 自分の能力に不安があった

「自分の能力に不安があった」は、「社会活動団体」で「あてはまる」6.2%、「ややあてはまる」20.6%をあわせて26.8%、「社会起業団体」をあわせて19.4%と、8項目の中では相対的に比率が高い。しかし、この項目も活動を進めるなかで不安が解消していった。

図表 3-53 (g) 自分の能力に不安があった(活動開始時)

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	6.2	20.6	15.3	14.8	41.1	1.9	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	4.3	15.1	29.0	14.0	33.3	4.3	100.0 (93)

図表 3-54 (i) 自分の能力に不安がある(現在)

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	3.8	15.8	21.5	18.2	37.8	2.9	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	2.2	16.1	22.6	18.3	37.6	3.2	100.0 (93)

9) 活動の内容がよくわからなかった

活動内容への共感については、「社会活動団体」も「社会起業団体」も、活動を進めるなかで共感を得ていったといえよう。とりわけ、「社会活動団体」は、活動のミッションの共有などが重要な組織運営の要素になるが、途中から活動に参加したスタッフにとっては、活動の内容などがよくわからない場合もあり得る。図表 3-55 と図表 3-56 から、「社会活動団体」では「あてはまる」2.9%から 0.0%に、「ややあてはまる」は 8.1%から 1.4%までに比率が低下している。

図表 3-55 (h) 活動の内容がよくわからなかった(活動開始時)

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	2.9	8.1	9.1	19.1	58.4	2.4	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	0.0	8.6	11.8	18.3	57.0	4.3	100.0 (93)

図表 3-56 (j) 活動の内容に共感できない(現在)

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	0.0	1.4	8.6	13.4	73.2	3.3	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	1.1	3.2	8.6	23.7	59.1	4.3	100.0 (93)

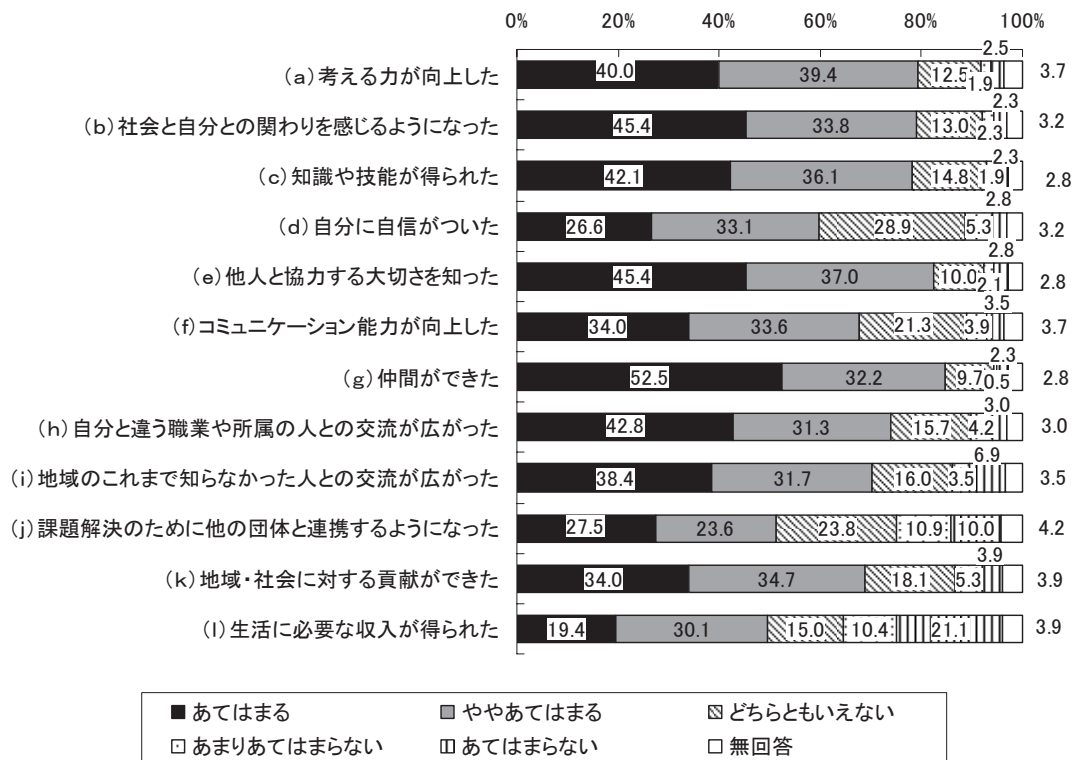
(6) 活動から獲得した力

ここでは、「社会活動団体」や「社会起業団体」などの活動や仕事を通して得た力について、図表 3-57 の(a) から(1) で、あてはまるものすべてについて 5 段階での回答を得た。

ほとんどの項目について、「あてはまる」「ややあてはまる」あわせて 70%から 80%の高い比率である。中でも「仲間ができた」の「あてはまる」が 52.5%で最も高く、次いで「社会と自分との関わりを感じるようになった」と「他人と協力する大切さを知った」45.4%と続いている。

これら 12 項目を、いくつかに分類して組織形態別にみてみよう。

図表 3-57 活動を通して獲得したもの (問 18)



1) 思考力

(a) 考える力が向上した

「社会活動団体」、「社会起業団体」のいずれも高い比率を示している。「社会活動団体」で「あてはまる」40.2%、「ややあてはまる」39.2%、あわせて79.4%が考える力が向上したと答えている。同様に「社会起業団体」でも、あわせて80.7%を示している。活動や仕事を通して、思考力が向上したととらえている。

図表 3-58 (a) 考える力が向上した

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	40.2	39.2	12.9	1.9	3.3	2.4	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	40.9	39.8	9.7	3.2	3.2	3.2	100.0	(93)

2) 社会とのつながり

(b) 社会と自分との関わりを感じるようになった

「社会活動団体」では、「あてはまる」48.8%、「ややあてはまる」31.6%、あわせて80.4%が社会との関わりを感じるようになったと回答している。「社会起業団体」でも、「あてはまる」40.9%、「ややあてはまる」35.5%、あわせて76.4%である。

図表 3-59 (b) 社会と自分との関わりを感じるようになった

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	48.8	31.6	13.4	2.4	2.4	1.4	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	40.9	35.5	16.1	2.2	2.2	3.2	100.0	(93)

3) 技能習得

(c) 知識や技能が得られた

この項目も、組織形態別の違いはあまりみられない。いずれも 80%前後の女性が活動を通して知識や技能を習得したと答えている。

図表 3-60 (c) 知識や技能が得られた

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	42.6	36.8	13.9	2.4	2.9	1.4	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	43.0	33.3	19.4	1.1	1.1	2.2	100.0	(93)

4) 自信の獲得

(d) 自分に自信がついた

「社会活動団体」で、「あてはまる」26.3%、「ややあてはまる」32.5%、「社会起業団体」では、「あてはまる」21.5%、「ややあてはまる」37.6%である。問 18 のなかの 12 項目の中では、得た力としての比率は低い方である。

図表 3-61 (d) 自分に自信がついた

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	26.3	32.5	27.8	7.2	3.8	2.4	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	21.5	37.6	35.5	1.1	2.2	2.2	100.0	(93)

5) 関係する力

(e) 他人と協力する大切さを知った

活動を通して、「他人と協力する大切さを知った」という回答は、組織形態別にかかわらず高い比率を示している。「社会活動団体」で、「あてはまる」45.9%、「ややあてはまる」37.3%、あわせて 83.2%で、「社会起業団体」は、「あてはまる」39.8%、「ややあてはまる」38.7%、あわせて 78.5%である。

図表 3-62 (e) 他人と協力する大切さを知った

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	45.9	37.3	10.0	1.9	3.3	1.4	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	39.8	38.7	14.0	3.2	2.2	2.2	100.0	(93)

(f) コミュニケーション能力が向上した

他人と協力する上で必要なコミュニケーション能力についても、「社会活動団体」で、「あてはまる」34.0%、「ややあてはまる」33.5%、あわせて67.5%が向上したと答えている。同様に、「社会起業団体」では、「あてはまる」29.0%、「ややあてはまる」35.5%、あわせて64.5%である。

図表 3-63 (f) コミュニケーション能力が向上した

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	34.0	33.5	21.5	3.8	4.3	2.9	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	29.0	35.5	25.8	5.4	2.2	2.2	100.0	(93)

(g) 仲間ができた

「仲間ができた」については、「社会活動団体」で、「あてはまる」55.0%と高い比率で、「ややあてはまる」32.5%も入れると87.5%である。「社会起業団体」では、「あてはまる」37.6%で、「社会活動団体」と比べると低い比率である。「ややあてはまる」39.8%も入れて77.4%で、あわせても「社会活動団体」より10%程度低い。

図表 3-64 (g) 仲間ができた

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	55.0	32.5	8.1	1.0	1.9	1.4	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	37.6	39.8	16.1	0.0	4.3	2.2	100.0	(93)

6) 人間関係の広がり

「社会活動団体」や「社会起業団体」の活動を通して、これまでの人間関係が広がったことを示しているのが、(h)と(i)の項目である。

(h) 自分と違う職業や所属の人との交流が広がった

(h)は、帰属する団体・組織など機能集団における人間関係の広がりを示している。「社会活動団体」で、「あてはまる」47.4%、「ややあてはまる」30.1%で、「社会起業団体」で「あてはまる」34.4%、「ややあてはまる」32.3%である。「社会活動団体」の方が、全般に高い数字を示しているが、とりわけ「あてはまる」では「社会起業団体」と13.0%の違いがある。

図表 3-65 (h) 自分と違う職業や所属の人との交流が広がった

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	47.4	30.1	14.4	4.3	1.9	1.9	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	34.4	32.3	16.1	7.5	6.5	3.2	100.0 (93)

(i) 地域のこれまで知らなかった人との交流が広がった

(i) は地域での人間関係の広がりを示している。「社会活動団体」で、「あてはまる」40.7%、「ややあてはまる」34.0%、あわせて 74.7%である。「社会起業団体」で、あわせて 61.3%と、先の (h) と同じように「社会活動団体」の方が高い比率である。

図表 3-66 (i) 地域のこれまで知らなかった人との交流が広がった

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	40.7	34.0	14.8	3.8	4.3	2.4	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	33.3	28.0	15.1	5.4	15.1	3.2	100.0 (93)

7) 団体との連携

(j) 課題解決のために他の団体と連携するようになった

他の団体・組織との連携に関しては、「社会活動団体」で、「あてはまる」30.6%、「ややあてはまる」28.7%である。「社会起業団体」で、「あてはまる」17.2%、「ややあてはまる」20.4%で、「社会起業団体」よりも「社会活動団体」の方が、他の団体・組織と連携している。

図表 3-67 (j) 課題解決のために他の団体と連携するようになった

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	30.6	28.7	20.1	10.0	6.7	3.8	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	17.2	20.4	28.0	9.7	21.5	3.2	100.0 (93)

8) 地域・社会への貢献

(k) 地域・社会に対する貢献ができた

地域・社会への貢献については、「社会活動団体」で、「あてはまる」35.9%、「ややあてはまる」39.7%、あわせて 75.6%である。「社会起業団体」で「あてはまる」31.2%、「ややあてはまる」31.2%、あわせて 62.4%で、「社会活動団体」の方が高い比率を示している。

図表 3-68 (k) 地域・社会に対する貢献ができた

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計 (N)
NPO・協同組合・法人・その他	35.9	39.7	15.8	3.8	2.4	2.4	100.0 (209)
株式会社・有限会社・個人経営	31.2	31.2	20.4	5.4	6.5	5.4	100.0 (93)

9) 収入の確保

(1) 生活に必要な収入が得られた

「社会活動団体」で、「あてはまる」17.2%、「ややあてはまる」29.2%である。これに対して、「社会起業団体」では、「あてはまる」25.8%、「ややあてはまる」35.5%で、収入に関しては「社会起業団体」の方が、高い比率を示している。

図表 3-69 (1) 生活に必要な収入が得られた

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	17.2	29.2	13.9	12.9	23.9	2.9	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	25.8	35.5	18.3	8.6	9.7	2.2	100.0	(93)

(7) 行政・地域との関わり

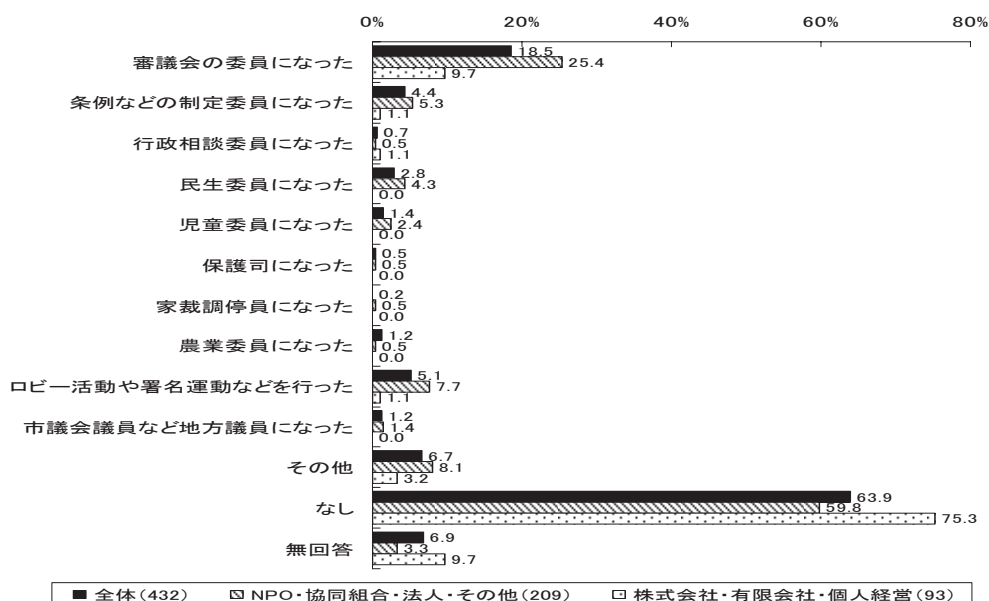
「社会活動団体」や「社会起業団体」を立ち上げた女性や、そこで働く女性が活動することによって、行政とどのような関わりができたか、また、こうした活動が地域にどのような影響を及ぼしたかについて検討する。

1) 行政との関わり

行政との関わりについては、「あなたは現在の組織で活動・仕事をする中で、自治体行政や地方政治とどのような関わりができましたか」という問いに対して回答を得た。その結果が図表 3-70 である。

全体の 63.9%が、この選択肢のなかには該当するものがなかったと答えている。その中で「審議会の委員になった」が 18.5%である。組織形態別では、「社会活動団体」で 25.4%である。一方、「社会起業団体」では 9.7%と、「社会活動団体」の方が高い比率である。

図表 3-70 行政との関わり（問 19；複数回答）



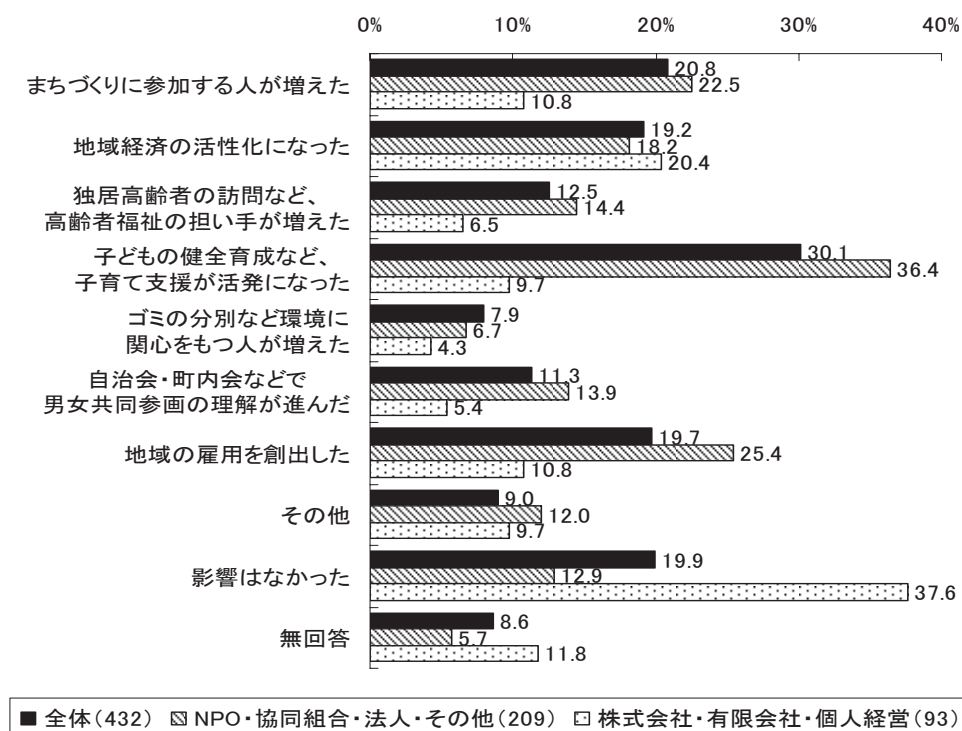
2) 地域への影響

「現在の組織で活動・仕事をするを通して、団体・会社が地域にどんな影響を及ぼしましたか」という問の結果が図表 3-71 である。

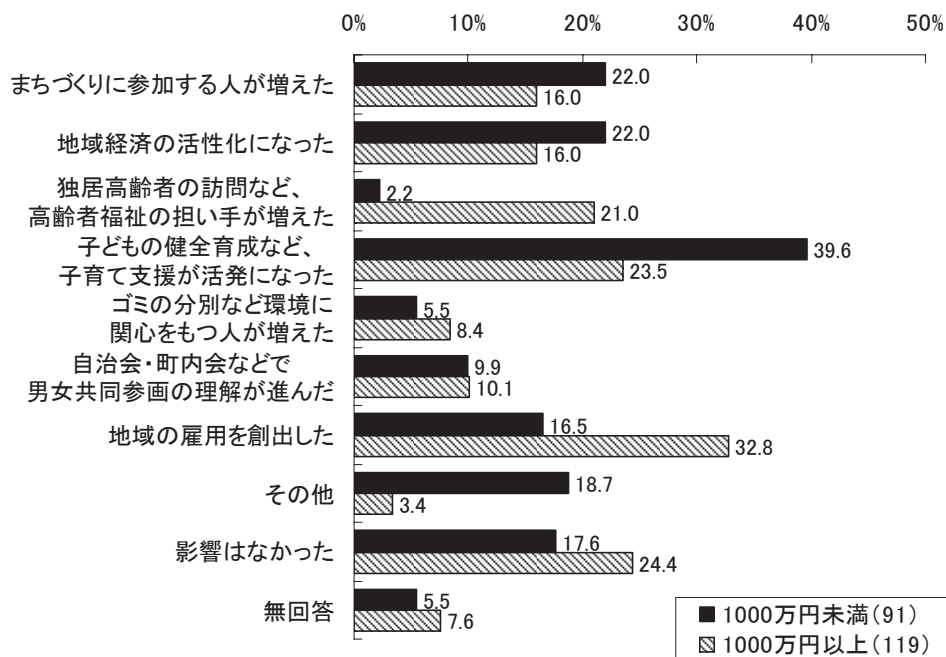
全体で、「子どもの健全育成など子育て支援が活発になった」が最も高く 30.1%である。組織形態別にみると、「社会活動団体」が 36.4%で「社会起業団体」が 9.7%で、「社会活動団体」の方が高い。次いで、「まちづくりに参加する人が増えた」は、「社会活動団体」で 22.5%、「社会起業団体」で 10.8%である。「地域の雇用を創出した」では、「社会活動団体」で 25.4%、「社会起業団体」で 10.8%である。いずれも「社会活動団体」のほうが地域への影響があることがわかる。

これを事業規模別にみたのが図表 3-72 である。「1000 万円以上」の組織で、「地域の雇用を創出した」32.8%を示している。次いで、「独居高齢者の訪問など、高齢者福祉の担い手が増えた」は 21.0%である。「1000 万円以上」の事業規模であるため、その実施には人材が必要である。したがって、必然的に地域の雇用を生み出すこととなる。また、高齢者福祉の担い手を増やすことには、図表 2-7 の事業規模別活動分野を参照されたい。「1000 万円以上」の活動分野で高い比率を示しているのは、「保健・医療」分野である。それはつまり、高齢者のデイサービスや介護ヘルパー事業など介護保険制度を利用した介護事業などである。これは、介護保険制度という政策にのることによって事業収入が確保できるということであり、同時に、地域での高齢者福祉の担い手を増やすことともなるのである。

図表 3-71 地域への影響（問 21；複数回答）



図表 3-72 事業規模別 地域への影響（問 21；複数回答）



（８）地域活動・社会活動の現在と活動歴

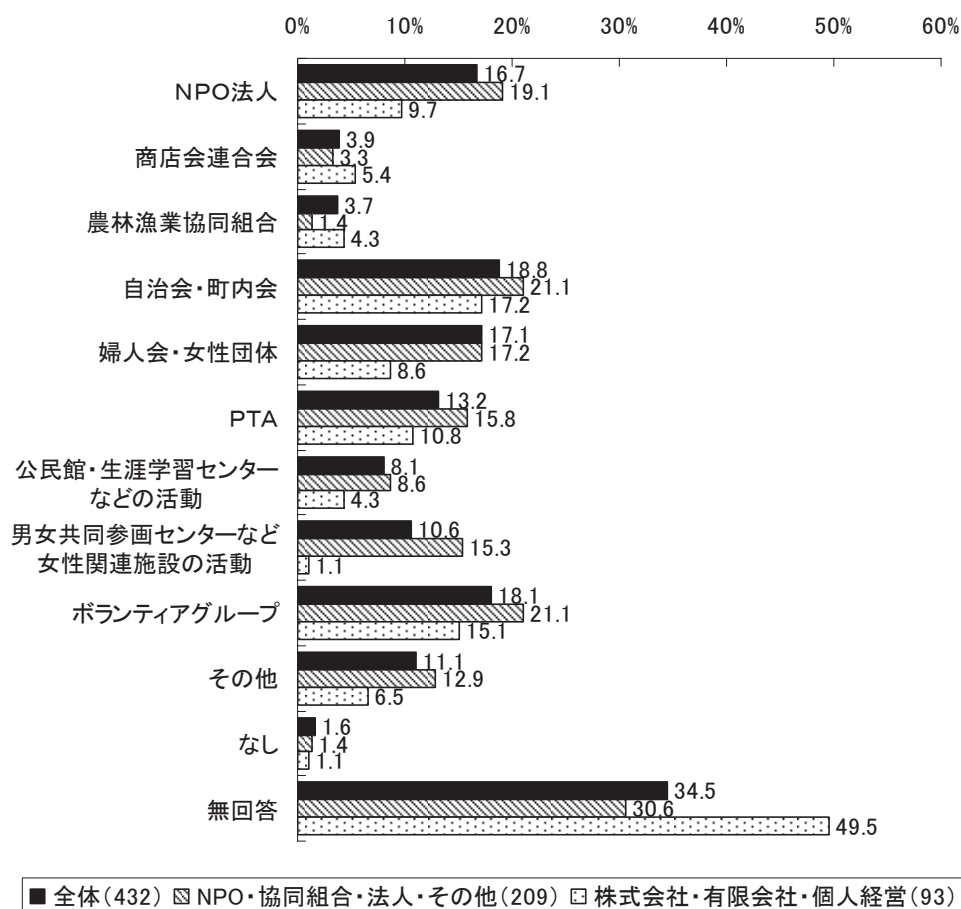
ここでは、当該活動以外の地域活動・社会活動について、過去と現在にわけて検討している。

１）現在のその他の活動組織

現在のその他の活動については、図表 3-73 の通り、全体で「無回答」34.5%が一番高い比率である。次いで、「自治会・町内会」、「婦人会・女性団体」など地域団体と「NPO 法人」「ボランティア・グループ」にはおよそ 15%から 18%程度の比率を示している。

組織形態別にみると、「無回答」は「社会活動団体」で 30.6%、「社会起業団体」で 49.5%と「社会起業団体」の方が高い比率である。「自治会・町内会」は、「社会活動団体」で 21.1%、「婦人会・女性団体」では 17.2%である。こうした地域団体への参加に加えて、他の「NPO 法人」への参加が、「社会活動団体」で 19.1%、「社会起業団体」で 9.7%である。また、「ボランティア・グループ」への参加も、「社会活動団体」で 21.1%、「社会起業団体」で 15.1%である。いずれも「社会活動団体」が、比率が高い。

図表 3-73 現在のその他の活動組織（問 22；複数回答）



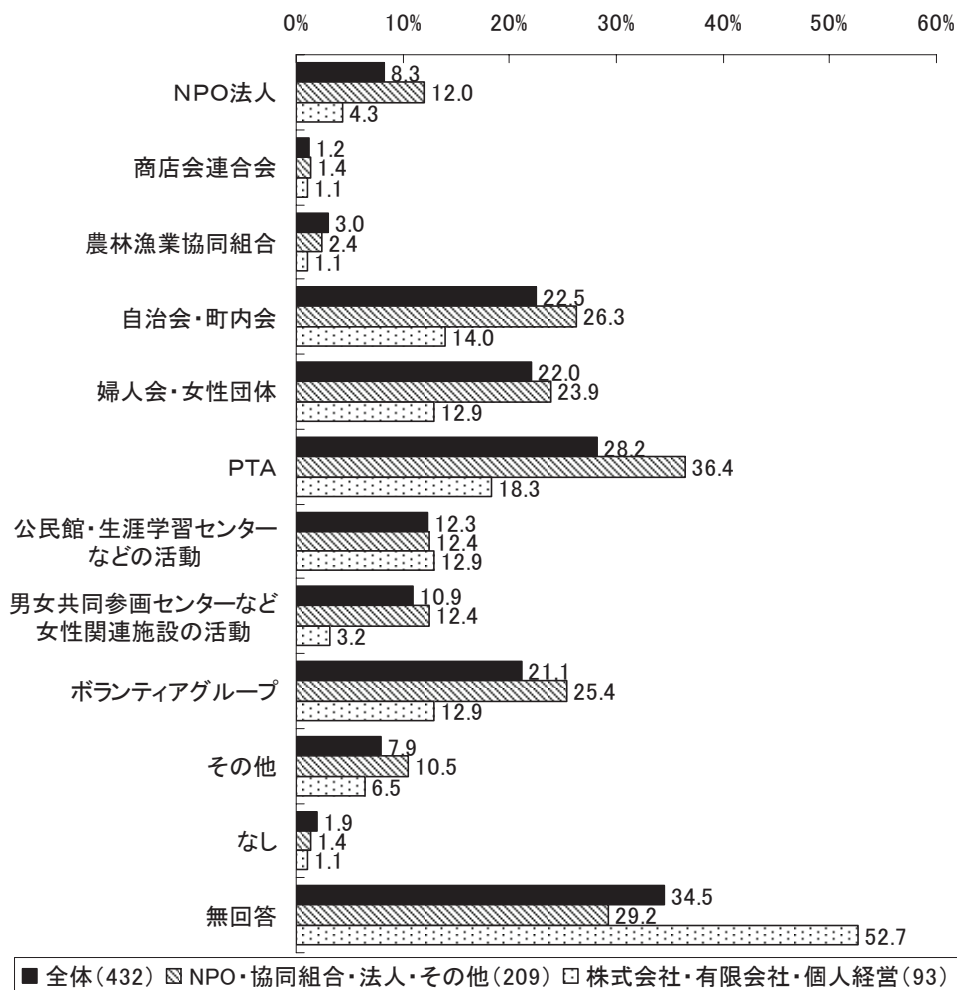
2) 過去のその他の活動組織

過去の活動については、「無回答」が全体で 34.5%と高い比率である。また、現在よりも「自治会・町内会」、「婦人会・女性団体」などの地域団体への参加の比率が高いのに加えて、「PTA」への参加も 28.2%と高い比率である。

組織形態別にみると、「無回答」は、「社会活動団体」で 29.2%、「社会起業団体」52.7%で「社会起業団体」の方が高い比率である。「PTA」については、「社会活動団体」が 36.4%で、それに比べて、「社会起業団体」では 18.3%である。「PTA」や他の地域団体の活動など、「社会起業団体」での比率は低い。

また、現在の活動では、「公民館・生涯学習センターなどの活動」よりも「男女共同参画センターなど女性関連施設の活動」の方が高かったが、過去の活動においては、公民館・生涯学習センター、男女共同参画センターともに同じような比率である。

図表 3-74 過去のその他の活動組織（問 23；複数回答）



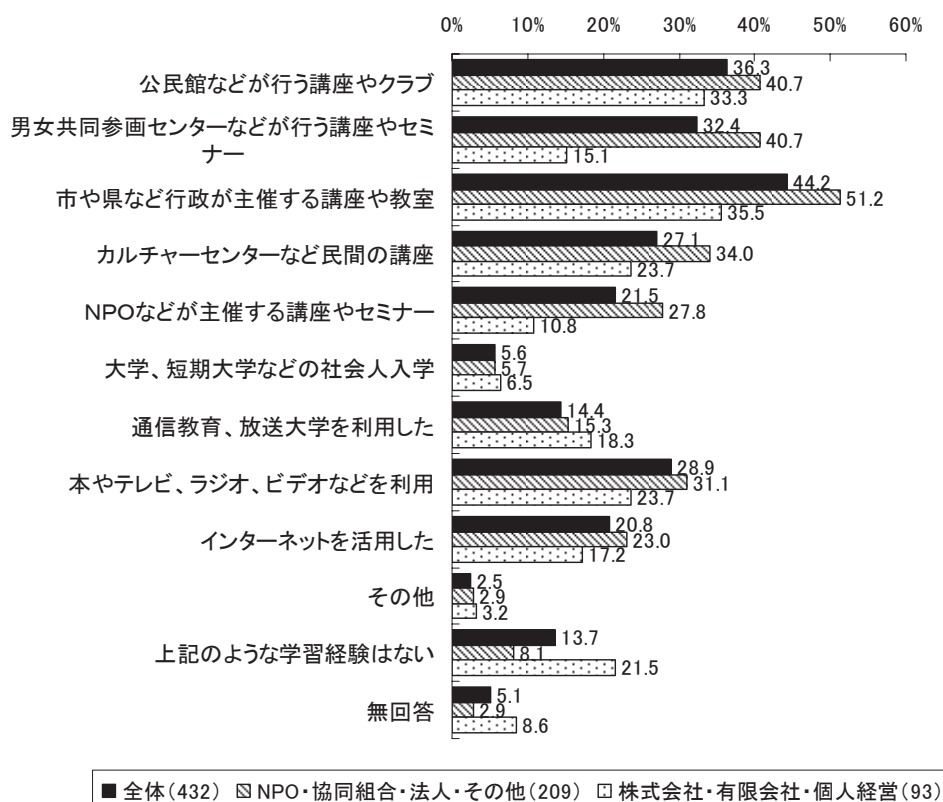
（９）過去の学習の場

過去の学習経験について、「あなたは現在の活動・仕事を始める前に、以下のような学習経験がありますか」という問に、図表 3-75 のような回答を得た。

全体に、「市や県など、行政が主催する講座や教室」が 44.2%と最も高かった。次いで、「公民館などが行う講座やクラブ」36.3%、「男女共同参画センターが行う講座やセミナー」32.4%と続く。

組織形態別では、「市や県など、行政が主催する講座や教室」について、「社会活動団体」が 51.2%、「社会起業団体」が 35.5%である。「男女共同参画センターなどが行う講座やセミナー」については、「社会活動団体」が 40.7%であるのに対して、「社会起業団体」では 15.1%と比率に差がある。「社会活動団体」では、過去に男女共同参画センターの講座やセミナーに参加した女性が多いことを示している。

図表 3-75 過去の学習の場（問 24；複数回答）



（10）男女共同参画の意識について

1）女性の就労と男女の役割分担

ここでは、女性の就労と育児の問題から男女の役割分担の意識について聞いている。「あなたは一般的に女性が職業を持つことについて、どうお考えですか」という問に対しての選択肢と回答は、図表 3-76 の通りである。

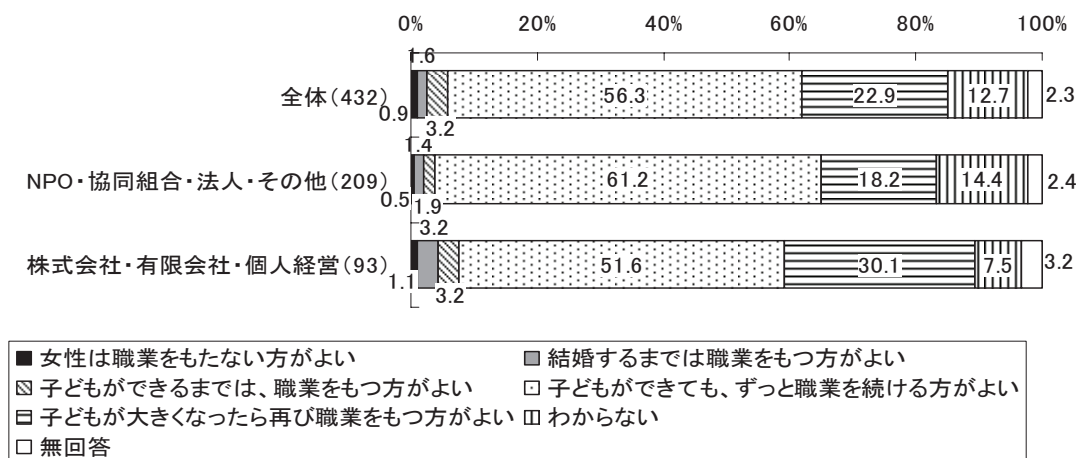
全体に「子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい」という継続就労型が 56.3%と半数以上の高い比率である。

組織形態別にみると、継続就労型は「社会活動団体」が 61.2%、「社会起業団体」は、51.6%である。また、「子どもが大きくなったら再び職業をもつ方がよい」という中断再就職型を選択したのは、「社会活動団体」で 18.2%、「社会起業団体」で 30.1%を示している。女性の就労と育児についての意識では、「社会活動団体」の方が継続就労型の比率が高い。

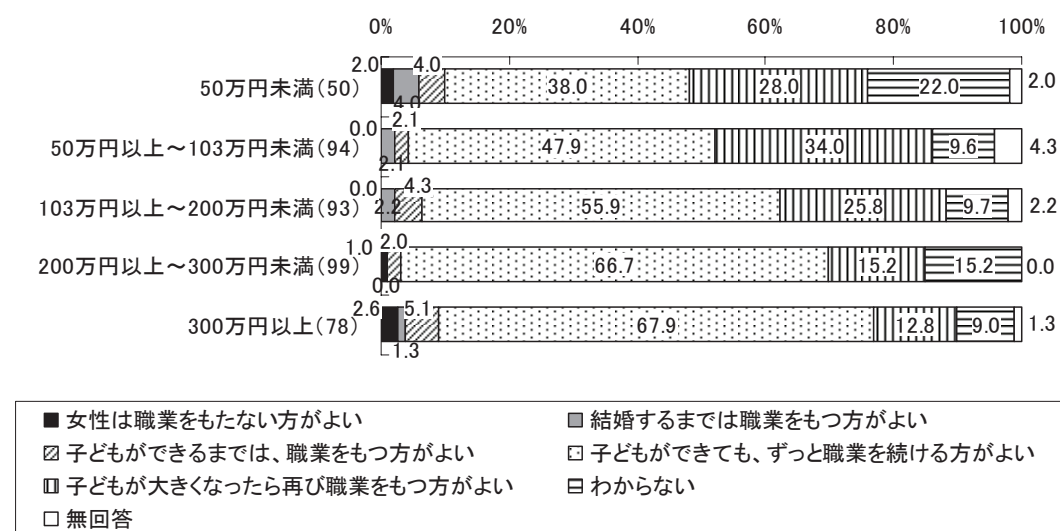
これを個人年収別にみたのが図表 3-77 である。「子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい」という継続就労型は年収の増加に比例して増加している。

さらに、団体からの年収別にみたのが図表 3-78 である。団体から「200 万円以上」の収入がある層で、継続就労型が 65.7%である。

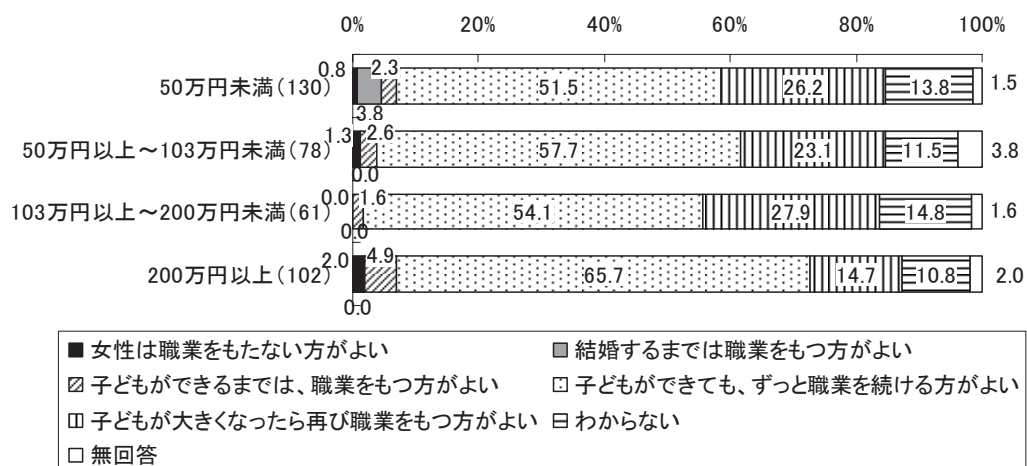
図表 3-76 組織形態別 女性の就労と男女の役割分担（問 25）



図表 3-77 個人年収別 女性の就労と男女の役割分担（問 25）



図表 3-78 団体からの年収別 女性の就労と男女の役割分担（問 25）



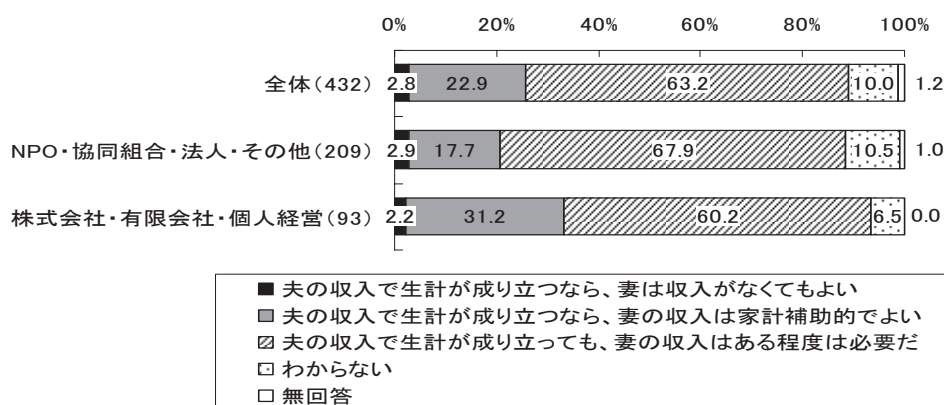
2) 女性の経済的自立について

ここでは、妻の収入は家計補助的でよいと考えているかどうか、つまり夫の収入で生活できればよいとするかどうかを聞いている。

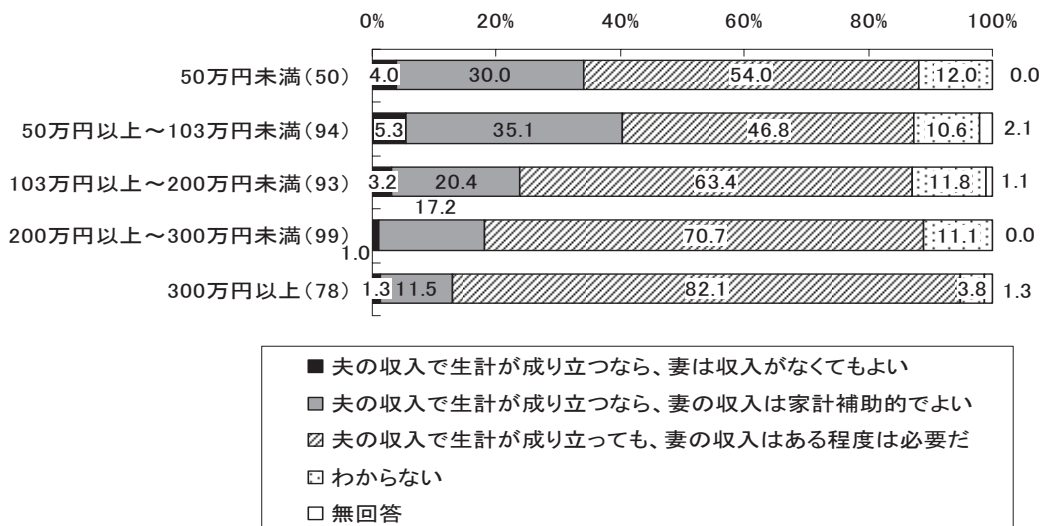
図表 3-79 の通り、全体では、「夫の収入で生計が成り立っても、妻の収入はある程度は必要だ」が 63.2%を示している。組織形態別にみると、「夫の収入で生計が成り立つのなら、妻の収入は家計補助的でよい」というのは、「社会活動団体」で 17.7%、「社会起業団体」で 31.2%である。一方、「夫の収入で生計が成り立っても、妻の収入はある程度は必要だ」という回答は、「社会活動団体」で 67.9%、「社会起業団体」では 60.2%となっている。

これを個人年収別にみたのが図表 3-80 である。これも年収の増加に比例して「妻の収入はある程度は必要だ」の比率も高くなっている。しかし、年収「50 万円以上 103 万円未満」の層で、「夫の収入で生計が成り立つのなら、妻の収入は家計補助的でよい」35.1%という比率である。団体からの年収別にみたのが図表 3-81 である。これも個人年収と同じように「50 万円以上 103 万円未満」の層で、家計補助的 32.1%と最も高い比率を示している。

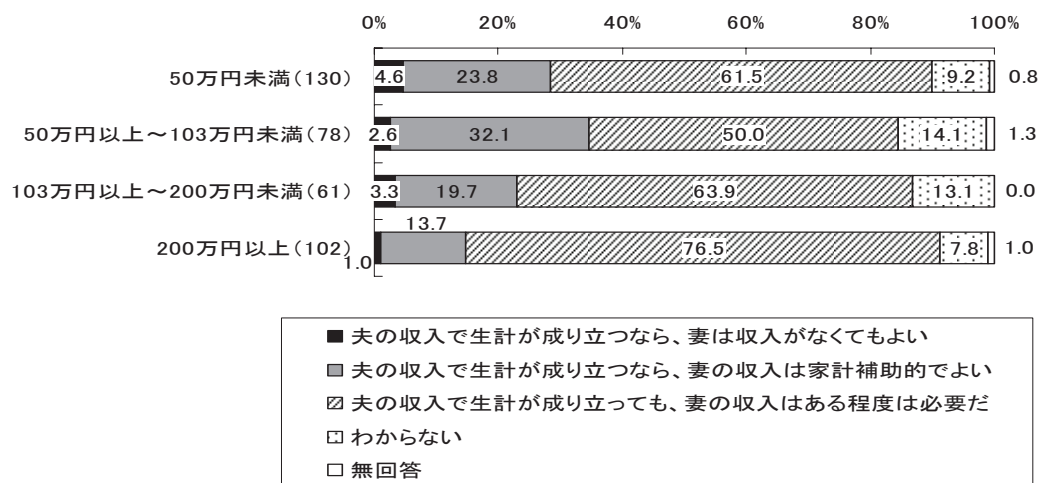
図表 3-79 組織形態別 女性の経済的自立（問 26）



図表 3-80 個人年収別 女性の経済的自立（問 26）



図表 3-81 団体からの年収別 女性の経済的自立（問 26）



（11）地域活動・社会活動と報酬について

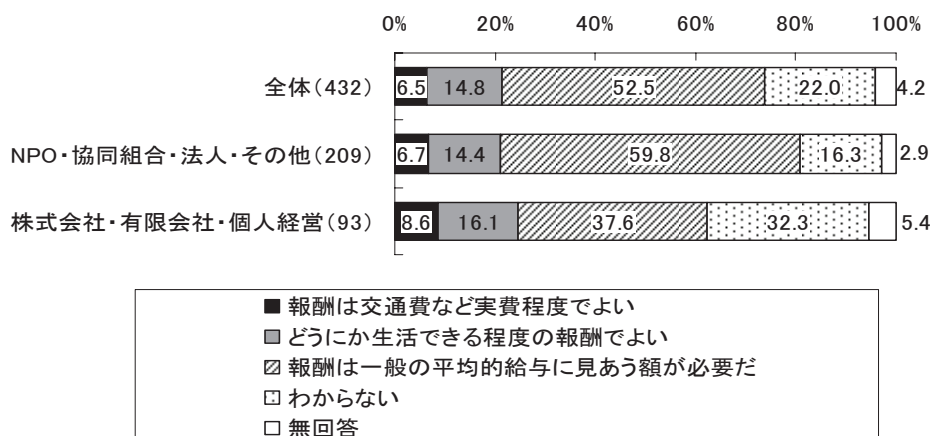
地域活動・社会活動と報酬の関係について、つまり地域活動・社会活動をしている場合、報酬はどの程度必要と考えているのかについての問である。

図表 3-82 の結果から、「社会のために活動していても、報酬は一般の平均的給与に見合う額が必要だ」52.5%が、全体では高い比率を示している。組織形態別にみると、「社会活動団体」では「報酬は一般の平均に見合う額が必要」が 59.8%の比率である。一方、「社会起業団体」は 37.6%である。

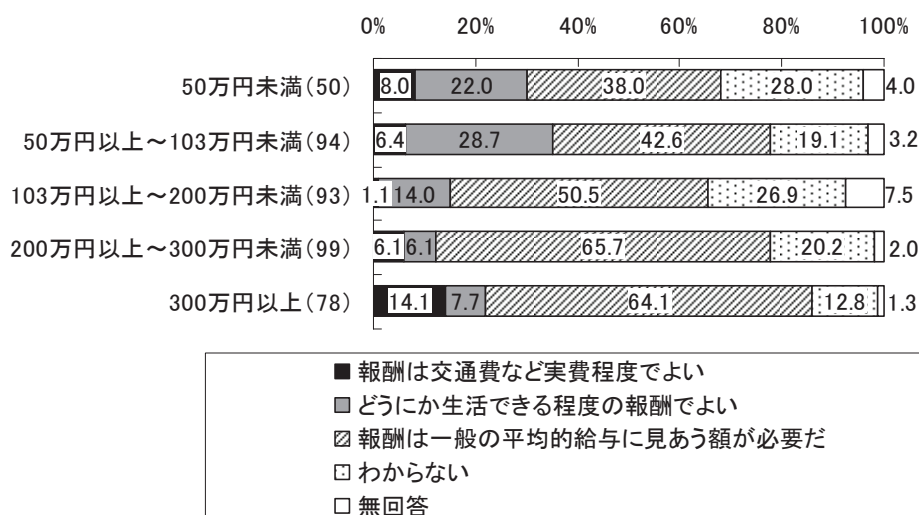
個人年収別にみたのが図表 3-83 である。年収「50 万円未満」のものが、「報酬は交通費など実費程度でよい」8.0%、「どうにか生活できる程度の報酬でよい」22.0%を示している。「50 万円以上 103 万円未満」の層は、交通費など実費程度でよいが 6.4%で、28.7%がどうにか生活できる程度でよいとしている。それに対して、「103 万円以上 200 万円未満」の層では、「交通費など実費程度でよい」のは 1.1%、「どうにか生活できる程度」が 14.0%と、低い比率になっている。一方、年収 300 万円以上の層は、報酬は交通費などの実費でよいが 14.1%となっている。

団体からの年収別にみたのが、図表 3-84 である。これも図表 3-83 と同じような傾向で、「50 万円以上 103 万円未満」の層と「103 万円以上 200 万円未満」の層の間に違いがあり、103 万円以上になると「どうにか生活できる程度」の比率が低下する。また、団体からの年収が増加するに比例して、「報酬は一般の平均的給与に見合う額が必要」との比率が高くなる。

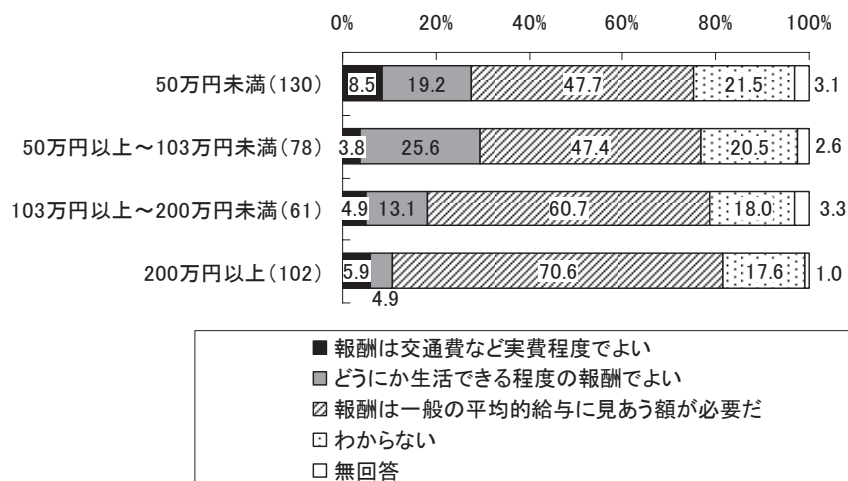
図表 3-82 組織形態別 地域活動・社会活動と報酬（問 28）



図表 3-83 個人年収別 地域活動・社会活動と報酬（問 28）



図表 3-84 団体からの年収別 地域活動・社会活動と報酬（問 28）

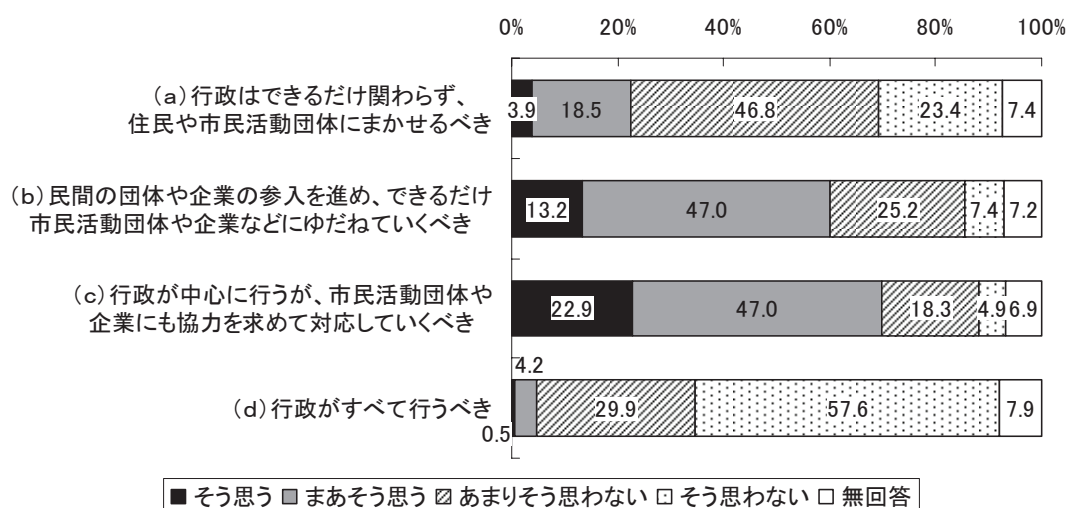


（12）地域の課題解決と行政と民間の関係について

地域の問題解決や地域づくりについて、（a）から（d）の質問に４段階で回答を得た。全体の結果で最も多いのは、「（c）行政が中心に行うが、市民活動団体や企業にも協力を求めて対応していく」で「そう思う」22.9%、「まあそう思う」47.0%で、69.9%が、行政が中心ではあるが市民活動団体・企業も協力して行うべきであると考えている。

以下、項目ごとに組織形態別に示したのが、図表 3-86 から図表 3-89 までである。いずれも、「そう思う」「まあそう思う」や「そう思わない」「あまりそう思わない」をそれぞれあわせて２段階にすると、「社会活動団体」も「社会起業団体」もあまり差異はみられない。

図表 3-85 行政と民間の関係について （問 29）



図表 3-86 組織形態別 （a）

	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	5.7	18.7	45.5	24.4	5.7	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	3.2	19.4	52.7	17.2	7.5	100.0	(93)

図表 3-87 組織形態別 （b）

	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	18.2	45.9	23.0	8.1	4.8	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	4.3	53.8	30.1	4.3	7.5	100.0	(93)

図表 3－88 組織形態別 (c)

	そう思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	24.9	45.0	18.7	5.7	5.7	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	19.4	54.8	17.2	3.2	5.4	100.0	(93)

図表 3－89 組織形態別 (d)

	そう思う	まあそう 思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない	無回答	合計	(N)
NPO・協同組合・法人・その他	0.5	2.9	23.0	67.9	5.7	100.0	(209)
株式会社・有限会社・個人経営	0.0	6.5	39.8	46.2	7.5	100.0	(93)

4. 調査結果の特徴

4. 調査結果の特徴

本調査で明らかになったことを団体・会社調査の結果と個人調査の結果に分けて、以下に整理する。

（１）団体・会社調査の結果にみられる特徴

１）組織形態

本調査で回収された 105 団体の組織形態は、NPO 法人 41(39.0%)、個人経営 16(15.2%)、株式会社 13 (12.4%)、有限会社 12 (11.4%)、法人 6 (5.7%)、その他 17 (16.2%) であった。これら 105 団体の組織形態にしたがい 2 つに分けると、NPO などのパブリックな組織が 64 団体、株式会社などのプライベートな組織が 41 団体となった(図表 2-1、図表 2-2)。前者を「社会活動団体」、後者を「社会起業団体」と称した。

この 2 つの組織形態別に設立年をみると、「社会活動団体」の設立ピークは、「1996～2000 年」(39.1%) であった。また、「社会起業団体」の設立は、「2001～2005 年」(29.3%) と「2006 年以降」(26.8%) と、2 つの組織形態では設立のピーク時期にずれがあった(図表 2-5)。

また、組織形態別に活動分野をみると、「社会活動団体」は、「子どもの健全育成」(54.7%)、次いで「まちづくり」(51.6%)、「男女共同参画」(50.0%)、「保健・医療」(39.1%)、「社会教育」(39.1%) であった。この「子どもの健全育成」とは、子育てネットワークや子育てサロンなど子育て支援事業の場合が多い。一方、「社会起業団体」では、活動分野 17 分野に該当しない場合もあり、「その他」(41.5%) の比率が最も高く、次いで「経済活動の活性化」(24.4%)、「保健・医療」(14.6%) で、「子どもの健全育成」は 12.2% であった(図表 2-6)。

２）事業規模

事業規模については、105 団体の事業収入・売上をみると「1000 万円以上」の団体と「1000 万円未満」の団体に分類できる。前者は 53 団体、後者は 33 団体であった。これらを組織形態別に分析すると、「社会活動団体」は事業規模「1000 万円未満」(35.9%) の方が「1000 万円以上」(31.3%) より多い。また、「社会起業団体」は事業規模「1000 万円未満」(17.1%) より「1000 万円以上」(41.5%) の比率が高い(図表 2-3)。

事業規模別に活動分野をみると、「1000 万円未満」の団体の活動分野では、「子どもの健全育成」56.7%、次いで、「まちづくり」(46.7%)、「社会教育」(43.3%)、「男女共同参画」(43.3%) と続く(図表 2-7)。

一方、「1000 万円以上」の団体の活動分野では、「保健・医療」(45.9%) が最も比率が高く、次いで「子どもの健全育成」(32.4%)、「まちづくり」(27.0%)、「男女共同参画」(27.0%)

であった。

事業規模「1000 万円以上」で最も比率が高かった「保健・医療」とは、介護ヘルパーなど介護保険制度を活用した高齢者支援事業であった。事業規模「1000 万円未満」で最も比率が高かった「子ども健全育成」は、子育てサロン等の子育て支援事業であった。このことから、子育て支援事業より高齢者支援事業の方が事業規模が大きいといえよう。

3) 組織規模・勤務形態

組織のスタッフの人数について、「社会活動団体」では活動スタッフが平均 43.0 人、「社会起業団体」では 14.2 人であった（図表 2-10）。平均人数の男女比は、「社会活動団体」で女性 36.4 人、男性 6.6 人、「社会起業団体」で女性 11.1 人、男性 3.1 人で、いずれの組織形態も女性中心である。また、人数としては「社会起業団体」よりも「社会活動団体」の方が多い。

これらスタッフの勤務形態の内訳をみると、「社会活動団体」では、正規職員 13.6 人(女性 7.8 人、男性 5.8 人)、パートタイム 19.2 人(女性 15.0 人、男性 4.2 人)、有償ボランティア 15.3 人(女性 12.2 人、男性 3.1 人)、ボランティア 28.2 人(女性 22.8 人、男性 5.4 人)となっており、全体的には非正規雇用・ボランティアが多く、有給のスタッフには男性比が高く、ボランティアなど無償のスタッフには女性比が高い。

「社会起業団体」では、正規職員 8.2 人(女性 4.7 人、男性 3.5 人)、パートタイム 10.8 人(女性 8.1 人、男性 2.7 人)、有償ボランティア 5.0 人(女性 5.0 人、男性 0.0 人)、ボランティア 8.0 人(女性 7.0 人、男性 1.0 人)である。実数は少なくなるが、傾向としては「社会活動団体」と同じである。

これを事業規模別にみると、女性スタッフのみの団体は、事業規模「1000 万円未満」が 46.7%、「1000 万円以上」は 23.3%で、男女のスタッフで構成されている団体は、事業規模「1000 万円以上」が 44.8%、「1000 万円未満」23.9%となっている（図表 2-15）。事業規模「1000 万円未満」の団体は、女性スタッフのみの団体の比率が高く、「1000 万円以上」の団体は、男女スタッフで構成されている団体の比率が高いといえる。

4) 事業の資金確保について

事業のあり方については、安定した資金確保のために①行政の委託事業を受託する、②指定管理者となる、③活動を事業化するなどの方法がある。

「社会活動団体」では、②の指定管理者になる（6.3%）比率が低かった。他方、①行政の委託事業を受託しているのは 54.7%、サービスに対価をとる③活動を事業化しているのは 46.9%を占めている（図表 2-16）。

「社会起業団体」では、②の指定管理になるは 7.3%、①行政の委託事業を受託している

は 14.6%、③活動の事業化は 39.0%である。①の委託事業について、「社会活動団体」との差がある。

事業規模別にみると、①行政の委託事業を受託しているのは、「1000 万円未満」の団体が 50.0%、「1000 万円以上」43.2%である。また、③活動を事業化しているのは、56.8%が「1000 万円以上」の団体、36.7%が「1000 万円未満」である（図表 2-17）。

このことから、「社会活動団体」では、委託事業を受託している団体の割合が高いといえ、事業規模「1000 万円以上」の団体では、事業化している割合が高いといえる。

5) 他団体との連携・行政との協働

他団体との連携について組織形態別にみると、「社会活動団体」では、市 76.6%、県 70.3%、次いで女性関連施設 53.1%、他の NPO 法人 53.1%となっており、他の NPO よりも行政との連携の割合が高い（図表 2-18）。

「社会起業団体」では、市 56.1%、県 53.7%、企業 46.3%で、行政との比率が高く、次いで企業となっている。「社会活動団体」では、企業との連携は上位には入っていないが、今後連携してみたい組織をみると、企業 43.8%で、企業との連携を求めている（図表 2-19）。次いで、県 37.5%、市 34.4%と行政関係が高い率になっている。一方、「社会起業団体」の今後連携したい組織をみると、「無回答」36.6%が最も高い比率であった。「社会活動団体」と比較して「社会起業団体」は、他団体との連携をあまり志向していないといえよう。

一方、行政との協働については、「社会活動団体」で、81.3%が協働があると答えている（図表 2-20）。それに対して、「社会起業団体」では 39.0%である（図表 2-20）。行政との協働の内容としては、「行政の事業委託を受託している」が、全体で 66.2%である（図表 2-21）。次いで、「政策決定・意志決定に関わっている」が 50.0%であるが、これは個人調査票の図表 3-70 をみると、「社会活動団体」で 25.4%が「審議会の委員になった」と回答しており、さまざまな審議会の委員などを指していると思われる。行政との協働（パートナーシップ）というとき、多くが事業委託と審議会委員といえよう。

6) 人材育成・研修

人材育成・研修については、勤務形態別に組織形態、事業規模からみた。「社会活動団体」の正規職員は、「外部の講座やセミナーに参加する」外部研修が 60.9%、次いで「団体内部で少人数学習会を行っている」組織内学習会が 43.8%、「先輩が活動や仕事を通じて教える」42.2%となっている。これは、「社会起業団体」も同じような傾向であった（図表 2-22）。

非正規職員になると、「社会活動団体」では、外部研修が 39.1%になり正規職員の 60.9%より比率が低くなる。また、組織内学習会については、「社会活動団体」で 40.6%であるのに対して「社会起業団体」では、14.6%と比率に差があった。他の研修については同じよう

な傾向であった（図表 2-24）。

ボランティアになると、研修実施の比率が低下するが、「社会活動団体」においては、活動を通じた学習や外部研修、組織内学習会などが 30%程度行われている（図表 2-26）。

このように組織形態別では、「社会活動団体」においては、組織内学習会の実施比率が高く、外部研修については正規職員への実施比率が高く、「社会起業団体」においては、組織内学習会の比率が低いといえる。

次に事業規模別にみると、「1000 万円以上」の団体で、正規職員・非正規職員への研修の実施比率が高く（図表 2-23、図表 2-25）、「1000 万円未満」の団体では、ボランティアへの実施比率が高い（図表 2-27）。

7) 組織の課題と目標

ここで、組織の課題と今後の目標について整理する。「社会活動団体」・「社会起業団体」に共通の課題は「事業収入の増収」で、それぞれに 57.8%・70.7%という最も高い比率を示している（図表 2-28）。また、事業規模別にみても、「1000 万円未満」・「1000 万円以上」でそれぞれ 73.3%・64.9%である（図表 2-29）。

このように組織形態・事業規模を問わず共通する現在の課題は、「事業収入の増収」が第 1 の課題といえる。第 2 の課題としては、「社会起業団体」では、「職員・社員の給与の引き上げ」39.0%になっているのに対して、「社会活動団体」では「後継者の確保・育成」51.6%が課題となっている。団体調査票の自由回答をみても、会員の高齢化が進む中、若い世代の人材確保が難しく「中心となるメンバーの世代交代も課題である」と記載されている。第 3 の課題として、「社会活動団体」は「職員・社員の給与の引き上げ」48.4%とし、「社会起業団体」は「後継者の確保・育成」34.1%としている。両組織形態とも、「事業収入の増収」、「後継者の育成・確保」、「職員・社員の給与の引き上げ」が主要な課題であるが、事業収入が増えれば、職員・社員の給与も上がり、給与が上がれば後継者も確保できるという関係でもある。

今後の目標としては、「社会活動団体」では、「メンバーの力量向上を図りたい」51.6%、「社会起業団体」では、「利益を増やしたい」58.5%となっている（図表 2-32）。事業規模別には、「1000 万円未満」の組織で、「メンバーの力量向上をはかりたい」が 50.0%、「1000 万円以上」の組織で、「利益を増やしたい」51.4%となっている（図表 2-33）。いずれもメンバーの力量向上と利益の増加が今後の目標になっている。

（2）個人調査の結果にみられる特徴

1) 「社会活動団体」・「社会起業団体」で働く女性の勤務形態と年収からみた特徴

個人調査票の年齢・学歴・勤務形態・年収（個人の年間収入・団体からの年収・世帯の年

収)などから、地域活動・社会活動を担う女性たち、すなわち「社会活動団体」や「社会起業団体」で働く女性の特徴を整理すると、次の通りになる。

- ① ボランティアで世帯年収は高くない、団体からの年収「50 万円未満」層
- ② 非正規雇用で世帯年収が高く、団体からの年収が「50 万円以上 103 万円未満」層
- ③ 正規職員もしくは非正規職員で世帯の年収は高くない、団体からの年収「103 万円以上 200 万円未満」層
- ④ 正規職員で世帯の年収も高い、団体からの年収「200 万円以上」層

である。①は年齢層をみると、20－30 歳代の若年層と 60 歳代以上の高齢層が多い。世帯年収は多くはないが、有償ボランティアやボランティアとして活動に参加している女性たちがいることを示している。②は、有給で働くが、世帯を経済的に支えるのは他の家族である。③は、正規職員・非正規職員として働くが、世帯の年収は高くない層である。④は、正規職員として働き、団体からの年収も高く、世帯の年収も高い層である。

以上、4 つの層が明らかになった。

2) 経済的自立意識と社会活動

こうした「社会活動団体」・「社会起業団体」で働く女性たちの給与や処遇などの満足度について、組織形態別にみると、「社会活動団体」で働く女性は、「給与・報酬への満足度」は「満足している」22.0%、「まあ満足している」31.1%でおよそ 53.1%が満足と答えている（図表 3－14）。「社会起業団体」も同じような傾向である。さらに、勤務形態も非正規職員、ボランティアが多く、社会保障制度への加入率も低いにもかかわらず「現在の処遇全般に満足していますか」という問には、21.1%が「満足している」、43.1%が「まあ満足している」と 6 割以上が満足と答えている（図表 3－15）。

しかし、こうした女性たちは「夫の収入で生計が成り立つなら、妻の収入は家計補助的でよい」と思っているわけではない。「社会活動団体」の 67.9%が、「夫の収入で生計が成り立っても、妻の収入はある程度は必要だ」と答えている（図表 3－79）。また、地域活動・社会活動の報酬については、「社会活動団体」の 59.8%が「社会のために活動しているが、社会的企業や NPO 法人の給料で生活しているのだから、報酬は一般の平均的給与に見合う額が必要だ」と思っている（図表 3－82）。つまり、「社会活動団体」で働く女性たちは、実際の年収は低いが、活動や仕事に見合った報酬が必要だと考えているものが、およそ 6 割である。

「社会活動団体」や「社会起業団体」で働く女性の経済的自立を進めるには、組織の経済的基盤の形成が必要であろう。図表 3－9 から、事業規模「1000 万円以上」の組織で団体からの年収 200 万円以上が 37.8%いることを示しており、このことから組織の事業収入が影響していると考えられる。

3) 地域活動・社会活動について

ここでは、「社会活動団体」・「社会起業団体」で働く女性たちの地域活動・社会活動歴や活動の動機、学習経験などについて整理する。

a) 活動開始時期

組織形態別にみると、「社会活動団体」で働く女性たちの活動開始時期は、「2006－2010年」34.9%、「2001－2005年」31.1%で、NPO 法成立後の2000年以降に活動を開始した者が6割以上である（図表 3－25）。「社会起業団体」は、「2006－2010年」43.0%、「2001－2005年」24.7%で、2006年以降の比率が高い。また、「社会起業団体」は、「1995年まで」も20.4%と、古い設立も一定の比率を示している。

b) 活動の動機

全体的に高い比率を示しているのは、「人の役に立ち、社会や地域に貢献したかったから」（「あてはまる」39.4%、「ややあてはまる」35.2%、以後、数字のみ記載する）あわせて74.6%、「組織の理念や活動目的に共感したから」（40.7%、32.9%）あわせて73.6%と、社会的課題解決への意識や社会的使命を動機とするものである。また、「自分の経験や能力を生かしたかった」（38.4%、34.0%）あわせて72.4%、「新しい知識や技術、経験を得るため」（36.3%、38.0%）あわせて74.3%と、自己の能力開発を動機とするものも高い比率を示した。

一方、「自分の悩みを共有したかったから」（8.6%、16.7%）あわせて25.3%という、個人的課題の解決や悩みの共有を動機とするものは、低い比率であった。このことは、両組織形態とも同じ傾向である（図表 3－27）。

c) 困難の克服

地域活動・社会活動を開始するにあたっての困難については、「あてはまらない」「あまりあてはまらない」が、いずれの項目も5割から8割で、全体的に困難は少なかったといえる（図表 3－39、図表 3－40）。

そのような中でも、「家事や育児、介護との調整が困難であった」（8.5%、17.6%）あわせて26.1%と、「自分の能力に不安があった」（4.9%、19.9%）あわせて24.8%が比率の高い方であった。このうち後者の「自分の能力に不安があった」は、活動開始後の困難では、あわせて18.9%になっており、活動を進める中で不安は解消されていったといえる。これも、両組織形態とも同じ傾向である。

d) 獲得した力

活動を通して獲得した力は、両組織形態とも同じ傾向で、ほとんどの項目について「あて

はまる」「ややあてはまる」が 7 割から 8 割という高い比率であった（図表 3-57）。とりわけ、「仲間ができた」（52.5%、32.2%）あわせて 84.7%が、最も高い比率であった。ここで獲得した力とは、「関係する力」をはじめとして、「社会とつながる力」「連携する力」「技能習得」などである。

一方、「収入の確保」については、組織形態別にみると、「社会起業団体」であわせて 61.3%の高い比率であったが、「社会活動団体」では、「あてはまらない」23.9%、「ややあてはまる」12.9%で、あてはまらないとするものが多かった（図表 3-69）。

e) 地域活動・社会活動の形態と活動歴

現在の他の地域活動・社会活動について、組織形態別にみると「社会活動団体」・「社会起業団体」ともに、「自治会・町内会」、「PTA」、「ボランティアグループ」で同じような参加比率を示している。しかし、「社会活動団体」において、「NPO 法人」19.1%、「男女共同参画センター」15.3%、「婦人会・女性団体」17.2%であるのに対して、「社会起業団体」では、「NPO 法人」9.7%、「男女共同参画センター」1.1%、「婦人会・女性団体」8.6%と、これら 3 つの団体については比率に差があった（図表 3-73）。

このことから、「社会活動団体」においては、男女共同参画センターや女性団体での活動に関わりながら、当該団体での活動も行っていることが明らかである。

過去の活動歴においても同じような傾向であるが、「PTA」と「公民館・生涯学習センターの活動」への参加が、現在よりも多い。

f) 過去の学習経験

過去の学習経験については、「社会活動団体」は、「市や県など行政が主催する講座や教室」51.2%が最も高い比率である（図表 3-75）。次いで、「公民館などが行う講座やクラブ」、「男女共同参画センターなどが行う講座やセミナー」が同じく 40.7%と続き、男女共同参画センターや公民館での学習経験が多いことを示している。「社会起業団体」も同じような傾向を示しているが、男女共同参画センターの学習に関しては、15.1%と低い比率であった。

このことから、「社会活動団体」で働く女性たちは、男女共同参画センターでのセミナーや講座での学習を経験して、現在の地域活動・社会活動につながっているといえよう。

4) 地域における雇用創出との関係

こうした「社会活動団体」や「社会起業団体」が地域にどのような影響を与えているのか。図表 3-72 によると、事業規模「1000 万円以上」の組織で「地域の雇用を創出した」と 32.8%が回答している。介護ヘルパー事業や高齢者への弁当配食サービス、地産地消の商品販売など、地域課題の解決と同時にサービスの事業化を図ることによって、新たな人材の確保・養成

が必要となってくる。こうした活動の事業化によって地域に新たな雇用を創出するといえよう。

こうした地域課題の解決によって雇用が創出されたり、そこで働く女性の経済的自立が可能になること、つまり社会貢献活動によって生計を維持するという働き方は、これまでの市場原理のもとでの働き方とは異なる、新しい働き方を生み出すことでもあるといえる。単に利潤を目的にした商品生産のみではなく、地域福祉を可能にしながらその担い手の生活も保障されるという領域は、今後の地域経済を支える新たな領域になると思われる。そしてそれは、そこで働く女性の経済的自立にもつながることだろう。

さらに、「社会活動団体」や「社会起業団体」が抱える課題、「職員・社員の人材確保」「後継者の確保・育成」（図表 2-28）という問題を解決する可能性にもつながるだろう。「社会活動団体」や「社会起業団体」で働くことによって生活が成り立つのであれば、こうした分野に入ってくる若者も増えるかもしれない。

（3）今後の課題

本調査は、地域活動・社会活動を担う女性の経済的自立の現状と課題について分析・検討をした。以下に今後の課題をあげる。

第 1 に、今回の調査では、団体からの年収・世帯年収・勤務形態などから 4 つの層が抽出されたが、さらに分析する必要がある。年齢やこれまでの職業経験、地域活動・社会活動の経験、就労に対する意識等の要因との関係について、ヒアリング調査を通して明らかにしたい。

第 2 に、第 1 と関連するが、事業規模「1000 万円未満」の組織や、年収は低くても地域の課題解決のための重要な役割を担っている女性たちの存在が明らかになった。こうした女性たちが、重要な地域の牽引者となっている場合もある。こうした女性たちの課題解決のための地域活動の意義についても考察し、女性の経済的自立につながる「社会活動団体」「社会起業団体」の組織や事業のあり方についても検討したい。

そして最後に、地域活動・社会活動を担う女性たちの経済的自立につなげるためには、団体はどのような組織運営・事業展開を行ったらよいか。団体の活動の活性化や継続性の課題も含め、今後のヒアリング調査によって明らかにしたい。

【資料編】

- a . 団体・会社調査票（単純集計付）
- b . 個人調査票（単純集計付）
- c . クロス集計（組織形態・事業規模・年収別）

a. 団体・会社調査票（単純集計付）

団体・会社調査質問項目（n = 105。自由記述は省略、数値回答は平均値を記載。）

団 体・会 社 名		代表者名	
所 在 地		〒	
組 織 形 態 (いずれか1つに○)		1. NPO法人 39.0% 2. 株式会社 12.4% 3. 有限会社 11.4% 4. 協同組合 () 0% 5. 個人経営 15.2% 6. 法人 () 5.7% 7. その他 () 16.2% NA=0%	
設立母体となった団体 名称(前身・上部団体など)		設 立 年	西 暦 年
認証年(NPOの場合)		西 暦 年	申 請 先
活 動 分 野 (該当すると思われる ものすべてに○)		1. 保健・医療 29.5% 2. 社会教育 26.7% 3. まちづくり 34.3% 4. 文化・芸術・スポーツ 12.4% 5. 環境 13.3% 6. 災害救護 1.0% 7. 地域安全 5.7% 8. 人権・平和 14.3% 9. 国際協力 9.5% 10. 男女共同参画 36.2% 11. 子どもの健全育成 38.1% 12. 情報化 10.5% 13. 科学技術の振興 1.0% 14. 経済活動の活性化 19.0% 15. 職業能力開発・雇用促進 20.0% 16. 消費者保護 3.8% 17. 団体の中間支援 18.1% 18. その他 24.8% NA=5.7%	
具 体 的 な 事 業 内 容			
活 動 規 模 (いずれか1つに○)		1. 地域レベルの活動 78.1% 2. 全国レベルの活動 16.2% 3. 国際的な活動 1.9% NA=3.8% (複数の種類の事業や活動を行っている場合は、 <u>主なものについて</u> お答えください。)	
活 動 ス タ ッ フ ・ 社 員	役 員	理事長、社長、理事、監事など役員名簿に記載されている者	常 勤 女 2.2 人 (n=67) / 男 2.2 人 (n=19) 非常勤 女 5.3 人 (n=47) / 男 3.5 人 (n=30)
	正規職員(有給フルタイム)	フルタイムで働き、正規社員、正規従業員と呼ばれるタイプの者	女 6.5 人 (n=64) / 男 4.5 人 (n=31)
	非正規職員(有給パートタイム)	パート、アルバイト、契約、派遣社員と呼ばれるタイプの者	女 12.3 人 (n=67) / 男 3.6 人 (n=26)
	有償ボランティア	給与ではないが、必要経費、謝金などの支給を受けている者	女 12.0 人 (n=30) / 男 3.1 人 (n=14)
	ボランティア	無償の者	女 21.2 人 (n=29) / 男 5.2 人 (n=17)
事業について (該当するものすべてに○)		1. 行政(国・県・市)の委託事業を受託している 39.0% 2. 指定管理者になっている 6.7% 3. 活動を事業化している(例; 介護ヘルパーステーションの経営、サービス利用料の徴収、コミュニティ・カフェの経営など) 43.8% NA=35.2%	
年 間 収 入 (昨年度)		総額 52,379,075 円 (n=76)	
		会費収入 534,734 円 (n=45)	事業収入 38,708,050 円 (n=50) 委託金 20,263,990 円 (n=25)
		助成金 6,348,376 円 (n=33)	寄付金 11,714,359 円 (n=31) その他 2,067,756 円 (n=23)
会 社 の 場 合		資本金 8,269,106 円 (n=30)	売り上げ 110,555,093 円 (n=21) 借入金 15,958,519 円 (n=14)

【ここからは、団体・会社の運営についてお聞きします】

Q1. 現在、どのような組織とつながりがありますか。また、今後どのような組織と連携したいと思いませんか。いくつでも番号でお答えください。(数値は、[現在, 今後] の順)

現在 ;	今後 ;
1. NPO 法人(具体的に) 40.0%, 17.1% 2. 市 68.6%, 30.5% 3. 県 63.8%, 34.3% 4. 国 21.6%, 24.8%	
5. 企業 38.1%, 38.1% 6. 労働組合 5.7%, 4.8% 7. 学校や教育機関 35.2%, 21.9% 8. 商店会 24.8%, 21.9%	
9. 農林漁業協同組合 13.3%, 8.6% 10. 自治会・町内会 23.8%, 16.2% 11. 婦人会・女性団体 25.7%, 14.3%	
12. 社会教育関連施設(公民館など) 20.0%, 13.3% 13. 女性関連施設(男女共同参画センターなど) 40.0%, 20.0%	
14. PTA 7.6%, 7.6% 15. ボランティア・グループ 34.3%, 21.9% 16. その他() 11.4%, 8.6%	
17. 連携組織はない 6.7%, 3.8%	

NA=4.8%, 24.8%

付問 Q1. で、現在「13. 女性関連施設(男女共同参画センターなど)」と連携があると答えられた団体・会社にお聞きします。それは、どのような連携ですか。(〇はいくつでも) (N=42)

1. センター内に事務局ボックスをおいている 7.1% 2. センターでセミナーや研修を実施している 42.9%
3. 団体の会議にセンターを利用している 26.2% 4. センターのセミナーや講座に参加している 47.6%
5. センターの仲介で他の団体と連携している 14.3% 6. その他 () 31.0%

NA=2.2%

Q2. 行政(国・県・市)との協働がありますか。(過去にあった場合も含めます)

1. はい 64.8% 2. いいえ 22.9% → (Q3へ進んでください)



NA=12.4%

付問 1. Q2. で「1. はい」と答えた団体・会社にお聞きします。それは、どのような協働ですか。(〇はいくつでも) (N=68)

1. 審議会など政策への関与・意志決定の場に関わっている 50.0%
2. 行政の事業委託を受託している 66.2% 3. 行政管理の施設に事務所を置いている 11.8%
4. 貴団体に行政からの出向スタッフがいる 0% 5. 補助金などの交付をうけている 47.1%
6. その他 () 8.8%

NA=0%

付問 2. 付問 1. で「2. 行政の事業委託」を答えた団体は、どこ(国・県・市)の委託で、どのような事業なのかをお答えください。

国・県・市	事業名 ;	事業期間 ;
国・県・市	事業名 ;	事業期間 ;
国・県・市	事業名 ;	事業期間 ;

Q3. 現在、貴団体・会社の課題は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 資金の確保 31.4% 2. 事業収入の増収 62.9% 3. 職員・社員の給与の引き上げ 44.8%
4. 職員・社員やボランティアの責任感の向上 19.0% 5. 職員・社員やボランティアの専門能力の向上 32.4%
6. 組織内部でのコミュニケーションの円滑化 18.1% 7. 役員層の人材確保 14.3%
8. 職員・社員の人材確保 28.6% 9. ボランティア層の確保 19.0%
10. 後継者の確保・育成 44.8% 11. 組織のマネジメント 28.6%
12. マーケティング 17.1% 13. その他 () 7.6%
14. 課題はない 2.9% → (Q5へ進んでください)

NA=5.7%

Q4. Q3. の 1. ~13. の中で、これまでに解決したものはありますか。解決したもののすべての番号をお答えください。また、どのように解決したかをできるだけ具体的にお書きください。

1. これまでに解決できた課題 () 番
2. どのように解決したか。

[]

Q5. 貴団体・会社の職員・社員やボランティアはどのような研修・学習を行っていますか。
(〇はいくつでも)

	正規職員	非正規職員	ボランティア
1. 先輩などが活動や仕事を通じて教える	43.8%	45.7%	22.9%
2. 貴団体・会社が開催する講座やセミナーに参加する	35.2%	36.2%	24.8%
3. 外部の講座やセミナーに参加する	56.2%	37.1%	18.1%
4. 団体内部で少人数の学習会を行っている	35.2%	30.5%	19.0%
5. その他	8.6%	4.8%	1.9%
6. 特に行っていない	3.8%	4.8%	1.0%
	NA=30.5%	NA=35.2%	NA=58.1%

Q6. 貴団体・会社の今後の目標は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 行政の委託を受けたい 16.1% 2. 補助金・助成金を受けたい 29.5% 3. NPO 法人にしたい 2.9%
 4. 株式会社になりたい 4.8% 5. 有給のスタッフを増やしたい 17.1% 6. ボランティアを増やしたい 16.2%
 7. メンバーの力量向上をはかりたい 45.7% 8. 団体・会社の専門性を高めたい 26.7% 9. 情報の獲得 16.2%
 10. マーケティングに力を注ぎたい 14.3% 11. 利益を増やしたい 41.0% 12. 品質を向上させたい 28.6%
 13. 他の団体・会社と連携したい（具体的に） 17.1%
 14. 事業を拡大したい（具体的に） 11.4%
 15. その他（ ） 8.6%
 NA=6.7%

Q7. 貴団体・会社の活動・事業は、設立当初より拡大しましたか。

1. 拡大した 78.1% 2. 変わらない 12.4% 3. 縮小した 3.8% 4. わからない 1.9%
 NA=3.8%

Q8. 現在、活動する上で貴団体・会社が困っていることは何ですか。ご自由にお書きください。

Q9. 上記Q3. の課題を解決するためには、どのような支援があるとよいと思いますか。

Q10. 貴団体・会社の10年後のイメージはありますか。

1. ある 68.6% 2. ない（理由 ） 17.1%
 NA=14.3%

Q11. Q10 で、10 年のイメージが「ある」と答えた方にお聞きします。今後の目標は何ですか。また10年後のイメージをできるだけ具体的にお書きください。

Q12. 本調査研究の結果をまとめた報告書を、ご希望の団体・会社にお送りいたします。下記のいずれかに〇をつけてください。 報告書の送付を…… 1. 希望する 2. 希望しない

お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

b. 個人調査票（単純集計付）

問 1. あなたが現在の活動・仕事を始めたのはいつですか。

西暦 _____ 年 _____ 月

1995 年まで 11.3%, 1996-2000 年 19.7%, 2001-2005 年 28.5%, 2006-2010 年 34.5%, NA=6.0%

問 2. あなたは現在の活動・仕事を始める前に、他に地域活動・社会活動を行っていましたか。

1. はい 50.5% 2. いいえ 48.1%

NA=1.4%

問 3. あなたは現在の団体組織・会社組織の設立に関わりましたか。

1. 設立に関わった 36.8% 2. 設立に関わっていない 63.0%

NA=1.0%

【問 3 で「1. 設立に関わった」と答えた方に】

付問 1. 主な設立メンバーは何人でしたか。(N=152) あなたを含めて(9.8)人

付問 2. そのメンバーは、どのような場での知り合いですか。(○はいくつでも)(N=150)

1. NPO 法人 16.0% 2. 職場 18.7% 3. 商店会 0.7% 4. 農林漁業協同組合 15.8%
5. 自治会・町内会 6.0% 6. 婦人会・女性団体 18.0% 7. PTA 2.7%
8. 公民館・生涯学習センターなど 6.7% 9. 男女共同参画センターなど女性関連施設 18.0%
10. ボランティアグループ 18.7% 11. その他 () 34.0%

NA=0.7%

【問 3 で「2. 設立に関わっていない」と答えた方に】

付問 3. 現在の活動・仕事を始めた直接のきっかけは何ですか。(○は 1 つ)(N=272)

1. 家族や親戚からの紹介 7.7% 5. 雑誌や新聞広告、広報誌などを通じての公募 11.0%
2. 職場や仕事を通じた友人・知人からの紹介 17.3% 6. 大学や専門機関、自治体などを通じての公募 3.3%
3. 近隣や地域の友人・知人からの紹介 14.3% 7. ハローワークを通じての公募 12.1%
4. その他の友人・知人からの紹介 15.8% 8. インターネット上の公募 4.4%
9. その他(具体的に:) 7.7% NA=2.9%

【付問 3 で「1~4. (誰かからの) 紹介」と答えた方に】

→【問 7 へ進んでください】

問 4. 紹介した方の性別をお答えください。(○は 1 つ)

1. 女性 81.8% 2. 男性 14.5%

NA=3.8%

問 5. 紹介した方とあなたとの間では、当時、共通の友人・知人が何人くらいいましたか。(○は 1 つ)

1. いない(0人) 14.5 2. 1~5人 43.4 3. 6~10人 15.1 4. 11人以上 21.4

NA=5.7%

問 6. 紹介した方とあなたは、当時どの程度会う機会がありましたか。(○は 1 つ)

1. ほぼ毎日 12.6% 2. 週に 2~3 回 15.1% 3. 週に 1 回程度 10.1%
4. 月に 2~3 回 15.7% 5. 月に 1 回程度 18.2% 6. 月に 1 回未満 23.9%

NA=4.4%

【NPO 法人で働いている方に】

問 7. あなたは現在の NPO で活動を始める前に、参加する NPO を探していましたか。(○は 1 つ)

1. はい 4.4% 2. いいえ 55.8%

NA=39.8%

【全員の方に】

問 8. 次の(a)～(m)の各項目について、あなたが現在の活動・仕事を始めた動機として、どの程度あてはまるかお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
(a) 人の役に立ち、社会や地域に貢献したかったから ..	39.4% ---	35.2% ----	11.1% ----	9.7%	NA=4.6%
(b) 組織の理念や活動目的に共感したから	40.7% ---	32.9% ----	12.0% ----	8.1%	NA=6.3%
(c) 自分の生活課題を解決したかったから	19.7% ---	29.4% ----	20.8% ----	24.3%	NA=5.8%
(d) 自分の悩み(育児・介護など)を共有したかったから ..	8.6% ---	16.7% ----	28.2% ----	38.9%	NA=7.6%
(e) 自分の経験や能力を生かしたかったから	38.4% ---	34.0% ----	12.5% ----	9.3%	NA=5.8%
(f) 新しい知識や技術、経験を得るために	36.3% ---	38.0% ----	12.7% ----	7.4%	NA=5.6%
(g) 収入を得るために	33.8% ---	27.6% ----	13.2% ----	19.7%	NA=5.6%
(h) 将来働く際に有利な経験になると思ったから	15.0% ---	22.5% ----	25.2% ----	30.1%	NA=7.2%
(i) 仲間や友人の輪を広げることができるから	28.0% ---	37.7% ----	19.0% ----	10.2%	NA=5.1%
(j) これまでの人間関係を生かせるから	20.1% ---	27.8% ----	25.0% ----	19.7%	NA=7.4%
(k) 地域の情報など、必要な分野の情報を得るため	13.0% ---	30.6% ----	30.8% ----	19.2%	NA=6.5%
(l) 頼まれた、誘われた、義理	7.4% ---	17.6% ----	13.2% ----	54.4%	NA=7.4%
(m) 活動の場が住んでいるところに近いから	27.3% ---	27.5% ----	15.3% ----	22.9%	NA=6.9%

問 9. あなたは現在の団体・会社で何らかの役職についていますか。(○は1つ)

1. 理事長・代表・社長 17.6% 2. 理事 15.3% 3. 事務局長・専務 3.9% 4. その他の役職 () 8.6%
5. 役職にはついていない 53.5%

NA=1.2%

付問 現在の団体・会社でのあなたの勤務形態をお答えください。(○は1つ)

1. 正規職員(フルタイムで働き、一般企業では正規社員と呼ばれるタイプの有給職員) 41.0%
2. 非正規職員(パート、アルバイト、契約、派遣社員と呼ばれるタイプの有給職員) 28.7%
3. 有償ボランティア(必要経費や謝金などの支給を受けているボランティア) 14.1%
4. ボランティア 13.0%

NA=3.2%

問 10. 現在の団体・会社での勤務時間と日数をお教えてください。(平均的な残業時間も含めてお答えください)

1日平均 _____ 時間 で 週に _____ 日 (週に1日未満の場合: 月に _____ 日 / 年に _____ 日)

問 11. 現在の団体・会社からどのような形であなたに給与・報酬が支給されていますか。答えやすいもの、どれかひとつを選びお答えください。よろしければ、その額もお答えください。

1. 年俸 _____ 円/年 2. 月給 _____ 円/月
3. 日給 _____ 円/日 4. 時給 _____ 円/時

問 12. 現在の給与・報酬に対して、満足していますか。

1. 満足している 19.9% 2. まあ満足している 34.5% 3. やや不満である 24.8% 4. 不満である 10.9%
NA=10.0%

問 13. 現在の処遇全般に対して、満足していますか。

1. 満足している 21.8% 2. まあ満足している 44.2% 3. やや不満である 18.3% 4. 不満である 5.8%
NA=10.0%

問 14. 次の(a)～(d)の各項目について、あなたは、現在の団体・会社内でどの程度関与していますか。
(○はそれぞれ1つ)

	かなり関与 している	やや関与 している	あまり関与 していない	関与 していない	
(a) 組織運営やミッションの方針決定……………	32.9%	22.7%	16.2%	22.9%	NA=5.3%
(b) 所属団体の運営にとって重要な人との連携……………	33.6%	20.8%	18.1%	21.3%	NA=6.3%
(c) 組織の全般的な業務……………	37.5%	29.4%	16.2%	11.1%	NA=5.8%
(d) 個々のプロジェクトや活動……………	40.3%	29.2%	16.7%	9.0%	NA=4.9%

問 15. あなたは、現在の活動・仕事について今後どのような見通しを持っていますか。(○は1つ)

- | | | | |
|-----------------------|------|------------------------|------|
| 1. 可能な限り現在の活動・仕事を続けたい | 70.1 | 2. ある一定期間だけ、現在の活動を続けたい | 16.2 |
| 3. 他のNPO/起業組織に移りたい | 0.5 | 4. NPO/起業組織自体をやめたい | 0 |
| 5. わからない | 11.1 | | |

NA=2.1

問 16. あなたは現在の組織で、活動を始める際に、以下のような事柄がありましたか。次の(a)～(h)の各項目について、どの程度あてはまるかを教えてください。(○はそれぞれ1つ)

	あては まる	ややあて はまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	あてはま らない	該当 しない	
(a) 家族・パートナーの理解が得られなかった……………	2.5	7.2	6.7	13.0	40.7	25.5	NA=4.4%
(b) 家事や育児、介護との調整が難しかった……………	6.3	13.0	6.9	13.9	29.2	26.2	NA=4.6%
(c) 仕事との調整が難しかった……………	4.4	9.7	7.6	11.8	31.5	29.9	NA=5.1%
(d) 活動資金の負担があった……………	10.4	7.4	5.3	9.3	62.3		NA=5.3%
(e) 活動拠点が自宅から遠かった……………	4.4	5.8	7.4	13.7	64.4		NA=4.4%
(f) 一緒に活動する仲間がいなかった……………	2.5	3.2	5.3	12.0	72.0		NA=4.9%
(g) 自分の能力に不安があった……………	4.9	19.9	17.6	16.4	37.0		NA=4.2%
(h) 活動の内容がよくわからなかった……………	1.9	7.9	9.3	19.0	57.0		NA=4.4%

問 17. あなたは現在の組織で、以下のような事柄がありますか。次の(a)～(j)の各項目について、どの程度あてはまるかを教えてください。(○はそれぞれ1つ)

	あては まる	ややあて はまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	あてはま らない	該当 しない	
(a) 家族・パートナーの理解が得られない……………	1.2	4.4	7.6	10.9	45.6	26.2	NA=4.2%
(b) 家事や育児、介護との調整が難しい……………	2.5	13.9	8.3	12.5	31.5	26.9	NA=4.4%
(c) 他の仕事との調整が難しい……………	3.5	8.6	6.5	11.6	34.3	31.0	NA=4.6%
(d) 活動資金の負担がある……………	6.5	7.4	6.0	9.5	65.3		NA=5.3%
(e) 報酬が少ない……………	15.0	16.0	19.0	12.7	31.7		NA=5.6%
(f) 売り上げ・事業収入が伸びない……………	13.0	15.3	20.1	10.0	35.2		NA=6.5%
(g) 活動拠点が自宅から遠い……………	4.6	7.6	7.2	12.5	62.7		NA=5.3%
(h) 一緒に活動する仲間がいらない……………	0.9	3.7	5.8	11.1	72.5		NA=6.0%
(i) 自分の能力に不安がある……………	3.2	15.7	22.7	17.8	35.6		NA=4.9%
(j) 活動の内容に共感できない……………	1.2	1.6	7.4	16.7	67.8		NA=5.3%

問 18. あなたは現在の組織で活動・仕事をするを通じたどのようなことが得られましたか。次の(a)～(l)の各項目について、どの程度あてはまるかを教えてください。(○はそれぞれ1つ)

	やや あては まる	やや あて はまる	どちら ともい えない	あまり あては まらない	あて はまら ない	
(a) 考える力が向上した	40.0	39.4	12.5	1.9	2.5	NA=3.7%
(b) 社会と自分との関わりを感じるようになった	45.4	33.8	13.0	2.3	2.3	NA=3.2%
(c) 知識や技能が得られた	42.1	36.1	14.8	1.9	2.3	NA=2.8%
(d) 自分に自信がついた	26.6	33.1	28.9	5.3	2.8	NA=3.2%
(e) 他人と協力する大切さを知った	45.4	37.0	10.0	2.1	2.8	NA=2.8%
(f) コミュニケーション能力が向上した	34.0	33.6	21.3	3.9	3.5	NA=3.7%
(g) 仲間ができた	52.5	32.2	9.7	0.5	2.3	NA=2.8%
(h) 自分と違う職業や所属の人との交流が広がった	42.8	31.3	15.7	4.2	3.0	NA=3.0%
(i) 地域のこれまで知らなかった人との交流が広がった	38.4	31.7	16.0	3.5	6.9	NA=3.5%
(j) 課題解決のために他の団体と連携するようになった	27.5	23.6	23.8	10.9	10.0	NA=4.2%
(k) 地域・社会に対する貢献ができた	34.0	34.7	18.1	5.3	3.9	NA=3.9%
(l) 生活に必要な収入が得られた	19.4	30.1	15.0	10.4	21.1	NA=3.9%

問 19. あなたは現在の組織で活動・仕事をする中で、自治体行政や地方政治とどのような関わりができましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 審議会の委員になった 18.5% | 2. 条例などの制定委員になった 4.4% |
| 3. 行政相談委員になった 0.7% | 4. 民生委員になった 2.8% |
| 5. 児童委員になった 1.4% | 6. 保護司になった 0.5% |
| 7. 家裁調停員になった 0.2% | 8. 農業委員になった 1.2% |
| 9. ロビー活動や署名運動などを行った 5.1% | 10. 市議会議員など地方議員になった 1.2% |
| 11. その他 () 6.7% | 12. なし 63.9% |

NA=6.9%

問 20. あなたは現在の組織で活動・仕事をするを通じた、団体・会社にどのような貢献をしましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|-------------------------|
| 1. 事業委託を受託できた 18.5% | 2. 助成金・補助金を獲得できた 31.7% |
| 3. 団体・会社の施設づくりが進んだ 8.6% | 4. 団体・会社の組織が強化された 19.9% |
| 5. 組織内の人材育成が進んだ 26.4% | 6. 他の団体の活動に影響を与えた 21.8% |
| 7. 団体間のネットワークができた 32.9% | |
| 8. 活動・事業内容について地域住民など多くの人の理解が広がった 28.5% | |
| 9. 団体・会社が委員会など意志決定に参画した 13.7% | |
| 10. 団体が条例や法制定など政策決定に参画した 6.9% | |
| 11. その他 () 3.2% | 12. 成果はない 20.6% |

NA=9.0%

問 21. 現在の組織で活動・仕事をするを通して、団体・会社が地域にどんな影響を及ぼしましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 1. まちづくりに参加する人が増えた 20.8% | 2. 地域経済の活性化になった 19.2% |
| 3. 独居高齢者の訪問など、高齢者福祉の担い手が増えた 12.5% | |
| 4. 子どもの健全育成など、子育て支援が活発になった 30.1% | |
| 5. ゴミの分別など環境に関心をもつ人が増えた 7.9% | |
| 6. 自治会・町内会などで男女共同参画の理解が進んだ 11.3% | |
| 7. 地域の雇用を創出した 19.7% | 8. その他 () 9.0% |
| 9. 影響はなかった 19.9% | |

NA=8.6%

問 22. あなたは**現在**、この団体・会社以外に、所属して**実際に活動している**グループ・団体がありますか。あてはまるものを**すべて**お答えください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|--------------------------------|---------------------|---------------------------|------------------|
| 1. NPO 法人 16.7% | 2. 商店会連合会 3.9% | 3. 農林漁業協同組合 3.7% | 4. 自治会・町内会 18.8% |
| 5. 婦人会・女性団体 17.1% | 6. PTA 13.2% | 7. 公民館・生涯学習センターなどの活動 8.1% | |
| 8. 男女共同参画センターなど女性関連施設の活動 10.6% | 9. ボランティアグループ 18.1% | | |
| 10. その他 () 11.1% | | | NA=1.6% |

問 23. それでは**過去**(現在の団体・会社に参加する前)に、所属して**実際に活動していた**グループ・団体がありましたか。あてはまるものを**すべて**お答えください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|--------------------------------|---------------------|----------------------------|------------------|
| 1. NPO 法人 8.3% | 2. 商店会連合会 1.2% | 3. 農林漁業協同組合 3.0% | 4. 自治会・町内会 22.5% |
| 5. 婦人会・女性団体 22.0% | 6. PTA 28.2% | 7. 公民館・生涯学習センターなどの活動 12.3% | |
| 8. 男女共同参画センターなど女性関連施設の活動 10.9% | 9. ボランティアグループ 21.1% | | |
| 10. その他 () 7.9% | | | |

NA=34.5%

問 24. あなたは**現在の活動・仕事を始める前に**、以下のような学習経験がありますか。当てはまるものを**すべて**お答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------------|
| 1. 公民館などが行う講座やクラブ 36.3% | 2. 男女共同参画センターなどが行う講座やセミナー 32.4% |
| 3. 市や県など行政が主催する講座や教室 44.2% | 4. カルチャーセンターなど民間の講座 27.1% |
| 5. NPO などが主催する講座やセミナー 21.5% | 6. 大学、短期大学などの社会人入学 5.6% |
| 7. 通信教育、放送大学を利用した 14.4% | 8. 本やテレビ、ラジオ、ビデオなどを利用 28.9% |
| 9. インターネットを活用した 20.8% | 10. その他 () 2.5% |
| 11. 上記のような学習経験はない 13.7% | |

NA=5.1%

付問 【問 24 で 1. ～10. とお答えの方に】学習の内容について、以下からあてはまるものを**すべて**お答えください。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------------------------|---------------------------------|----------------------|
| 1. 社会問題・地域課題について 34.8% | 2. 男女共同参画について 33.3% | 3. 育児・介護について 35.6% |
| 4. 健康づくり・スポーツ 31.1% | 5. 趣味的なもの(茶道・華道・書道・絵手紙など) 33.6% | |
| 6. 家庭生活に関するもの(料理・裁縫など) 25.6% | 7. 教養的なもの(文学・歴史など) 21.1% | |
| 8. ボランティア養成など 16.0% | 9. 起業について 16.2% | 10. マーケティングについて 9.4% |
| 11. 法律に関する知識 12.5% | 12. マネジメントについて 10.0% | 13. その他 () 12.3% |

NA=4.0%

問 25. あなたは一般的に女性が職業を持つことについて、どうお考えですか。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1. 女性は職業をもたない方がよい 0.9% |
| 2. 結婚するまでは職業をもつ方がよい 1.6% |
| 3. 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい 3.2% |
| 4. 子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい 56.3% |
| 5. 子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい 22.9% |
| 6. わからない 12.7% |

NA=2.3%

問 26. あなたは女性の経済的自立について、どうお考えですか。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1. 夫の収入で生計が成り立つなら、妻は収入がなくてもよい 2.8% |
| 2. 夫の収入で生計が成り立つなら、妻の収入は家計補助的でよい 22.9% |
| 3. 夫の収入で生計が成り立っても、妻の収入は経済的に自立できる程度は必要だ 63.2% |
| 4. わからない 10.0% |

NA=1.2%

問 27. あなたは次のような意見・考えについてどう思いますか。(a)～(e)の各項目についてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

			あまり	そう	
		とてもそう思う	まあそう思う	そう思わない	思わない
(a) 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである	…… 2.5%-----	14.8%-----	32.9%-----	47.2%	NA=2.5%
(b) 男はむやみに弱音を吐くものではない	…… 6.3%-----	19.7%-----	31.5%-----	39.4%	NA=3.2%
(c) 子育ては、やはり母親でなくては、と思う	…… 5.3%-----	28.5%-----	31.7%-----	31.0%	NA=3.5%
(d) 男性は、家事や育児の能力も必要である	…… 45.6%-----	45.4%-----	4.4%-----	2.8%	NA=1.9%
(e) 男性と女性は本質的に違う	…… 25.0%-----	49.8%-----	13.2%-----	10.0%	NA=2.1%

問 28. あなたは地域活動・社会活動と報酬の関係について、どうお考えですか。(○は1つ)

1. 社会的企業やNPO法人で働いているが、社会のために活動しているのだから、報酬は交通費など実費程度でよい 6.5%
2. 社会的企業やNPO法人で働いているが、社会のために活動しているのだから、どうにか生活できる程度の報酬でよい 14.8%
3. 社会のために活動しているが、社会的企業やNPO法人の給料で生活しているのだから、報酬は一般の平均的給与に見あう額が必要だ 52.5%
4. わからない 22.0%

NA=4.2%

問 29. 地域のさまざまな問題解決や地域づくりに関する次の(a)～(d)の各項目について、あなたはどのように考えますか。(○はそれぞれ1つ)

			あまり	そう	
		そう思う	まあそう思う	そう思わない	思わない
(a) 行政はできるだけ関わらず、住民や市民活動 団体にまかせるべき	…… 3.9%-----	18.5%-----	46.8%-----	23.4%	NA=7.4%
(b) 民間の団体や企業の参入を進め、できるだけ 市民活動団体や企業などにゆだねていくべき	…… 13.2%-----	47.0%-----	25.2%-----	7.4%	NA=7.2%
(c) 行政が中心に行うが、市民活動団体や企業 にも協力を求めて対応していくべき	…… 22.9%-----	47.0%-----	18.3%-----	4.9%	NA=6.9%
(d) 行政がすべて行うべき	…… 0.5%-----	4.2%-----	29.9%-----	57.6%	NA=7.9%

【ここからは、ご自身やご家族のことについておたずねします。】

F1. 性別と満年齢をお答えください。

1. 男性 0% 2. 女性 100% 満 49.2 歳
(n=423)

F2. あなたの現在の配偶関係は、次のどれに当たりますか。

1. 未婚 12.7%
2. 現在結婚している 73.4% → (次頁のF3に進んでください)
3. 結婚したが離別・死別して現在独身 10.0%
4. その他 0.7%

NA=3.2%

↓
次頁の付問に進んでください

付問. [F2 で 2. とお答えの方に] あなたの家庭では、次のようなことは主にどなたがなさっていますか。(○はそれぞれ 1 つ) (N=317)

	主に夫	夫と妻が半々	主に妻	その他の人	該当しない	
(a) 収入を得る	65.6%	29.0%	1.9%	0.6%		NA=2.8%
(b) 家事一般	1.9%	22.4%	71.0%	2.2%		NA=2.5%
(c) 子どもの世話	0.6%	19.6%	46.4%	1.6%	26.8%	NA=5.0%
(d) 子どものしつけ・教育	0.3%	37.9%	31.5%	0.6%	25.9%	NA=3.8%
(e) 老親・病人などの介護	0.6%	15.8%	18.9%	1.3%	59.6%	NA=3.8%

F3. お子さんはいますか。

1. いない 20.6% 2. いる 76.9%

付問. 一番下の方の満年齢をお答えください。

満 21.0 歳 (n=329)

F4. 家族の介護、介助の経験がありますか。

1. ある 41.2% 2. ない 53.2% → (F 5 へ進んでください) (NA=5.6%)



付問. 現在、介護・介助をなさっていますか。(N=178) → 1. している 27.0% 2. していない 68.5%
NA=4.5%

F5. 現在、同居している家族の構成は次のどれですか。

1. ひとり暮らし 9.5%
2. 自分たち夫婦だけ 16.9%
3. 自分たち夫婦（または自分）と未婚の子 38.4%
4. 自分たち夫婦（または自分）と子ども夫婦（ほかに孫や未婚の子がいる場合を含む） 3.2%
5. 自分たち夫婦（または自分）と親（ほかに孫や未婚の子がいる場合を含む） 22.9%
6. その他 () 5.6%

NA=3.5%

F6. 現在お住まいの住居は、次のどれですか。

1. 持ち家一戸建て 71.1%
2. 持ち家マンション 10.6%
3. 貸家・賃貸マンション・賃貸アパート 15.0%
4. 社宅・官舎・寮等 1.4%
5. その他 () 0.7%

NA=1.2%

F7. 現在お住まいの地域（市区町村）に住んで何年になりますか。

1. 5 年未満 16.0%
2. 5 年以上～10 年未満 10.6%
3. 10 年以上～20 年未満 22.5%
4. 20 年以上～30 年未満 16.9%
5. 30 年以上 32.4%

NA=1.6%

F8. 現在お住まいの地域（市区町村）は、次のどれに当たりますか。

1. 東京 23 区 4.9%
2. 政令指定都市 17.1%
3. 県庁所在地（政令指定都市を除く） 15.7%
4. その他の中小都市 35.9%
5. その他の町村 24.8%

NA=1.6%

F13. 昨年1年間のあなたの年収はどのくらいですか（年金や副業等も含めて、税込でお答えください）

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 50万円未満 11.6% | 2. 50万円以上～103万円未満 21.8% |
| 3. 103万円以上～130万円未満 9.5% | 4. 130万円以上～200万円未満 12.0% |
| 5. 200万円以上～300万円未満 22.9% | 6. 300万円以上～400万円未満 7.9% |
| 7. 400万円以上～500万円未満 2.5% | 8. 500万円以上～600万円未満 2.3% |
| 9. 600万円以上～800万円未満 2.8% | 10. 800万円以上～1000万円未満 1.2% |
| 11. 1000万円以上 1.4 | |

NA=4.2%

F14. 上記の年収のうち、当団体で得た収入どのくらいですか。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 50万円未満 30.1% | 2. 50万円以上～103万円未満 18.1% |
| 3. 103万円以上～130万円未満 8.1% | 4. 130万円以上～200万円未満 6.0% |
| 5. 200万円以上～300万円未満 14.8% | 6. 300万円以上～400万円未満 3.9% |
| 7. 400万円以上～500万円未満 1.6% | 8. 500万円以上～600万円未満 1.2% |
| 9. 600万円以上～800万円未満 1.4% | 10. 800万円以上 0.7% |

NA=14.1%

F15. 昨年1年間のあなたの世帯の年収はどのくらいですか（年金や副業等も含めて、税込でお答えください）

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 200万円未満 7.9% | 2. 200万円以上～300万円未満 11.6% |
| 3. 300万円以上～400万円未満 10.4% | 4. 400万円以上～500万円未満 9.0% |
| 5. 500万円以上～600万円未満 11.8% | 6. 600万円以上～800万円未満 14.8% |
| 7. 800万円以上～1000万円未満 11.1% | 8. 1000万円以上 13.9% |

NA=9.5%

F16. 現在の団体で、次の保険などに加入していますか。（○はいくつでも）

- | | | | |
|----------------|----------------------|---------------|-------------------|
| 1. 雇用保険 39.8% | 2. 健康保険 40.0% | 3. 厚生年金 33.8% | 4. ボランティア保険 15.3% |
| 5. その他（ ） 3.2% | 6. いずれも加入していない 26.9% | 7. わからない 3.7% | |

NA=5.8%

F17. 現在、活動する上であなたが困っていることは何ですか。ご自由にお書きください。

F18. 上記F17. を解決するためには、どんな研修やセミナーがあったらよいと思いますか。

以上で質問は終了です。ご協力ありがとうございました。

c. クロス集計（組織形態・事業規模・年収別）

		全体		組織形態		事業収入・売上	
				NPO・協同組合・法人・その他	株式会社・有限会社・個人経営	1000万円未満	1000万円以上
				(64)	(41)	(30)	(37)
		(105)					
組織形態	NPO法人	39.0	(41)	64.1	0.0	64.3	63.6
	株式会社	12.4	(13)	0.0	31.7	3.6	13.6
	有限会社	11.4	(12)	0.0	29.3	3.6	4.5
	協同組合	0.0	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0
	個人経営	15.2	(16)	0.0	39.0	10.7	4.5
	法人	5.7	(6)	9.4	0.0	0.0	9.1
	その他	16.2	(17)	26.6	0.0	17.9	4.5
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
設立年	1990年以前	10.5	(11)	6.3	17.1	6.7	13.5
	1991～1995年	7.6	(8)	9.4	4.9	16.7	5.4
	1996～2000年	28.6	(30)	39.1	12.2	36.7	32.4
	2001～2005年	24.8	(26)	21.9	29.3	23.3	29.7
	2006年以降	19.0	(20)	14.1	26.8	13.3	13.5
	無回答	9.5	(10)	9.4	9.8	3.3	5.4
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
活動分野	保健・医療	29.5	(31)	39.1	14.6	20.0	45.9
	社会教育	26.7	(28)	39.1	7.3	43.3	18.9
	まちづくり	34.3	(36)	51.6	7.3	46.7	27.0
	文化・芸術・スポーツ	12.4	(13)	15.6	7.3	13.3	8.1
	環境	13.3	(14)	17.2	7.3	16.7	10.8
	災害救護	1.0	(1)	1.6	0.0	0.0	2.7
	地域安全	5.7	(6)	9.4	0.0	6.7	5.4
	人権・平和	14.3	(15)	21.9	2.4	20.0	10.8
	国際協力	9.5	(10)	12.5	4.9	13.3	8.1
	男女共同参画	36.2	(38)	50.0	14.6	43.3	27.0
	子どもの健全育成	38.1	(40)	54.7	12.2	56.7	32.4
	情報化	10.5	(11)	15.6	2.4	16.7	8.1
	科学技術の振興	1.0	(1)	1.6	0.0	3.3	0.0
	経済活動の活性化	19.0	(20)	15.6	24.4	13.3	18.9
	職業能力開発・雇用促進	20.0	(21)	23.4	14.6	26.7	24.3
	消費者保護	3.8	(4)	4.7	2.4	0.0	5.4
	団体の中間支援	18.1	(19)	28.1	2.4	33.3	13.5
	その他	24.8	(26)	14.1	41.5	20.0	24.3
	無回答	5.7	(6)	1.6	12.2	0.0	5.4
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
活動規模	地域レベルの活動	78.1	(82)	82.8	70.7	83.3	73.0
	全国レベルの活動	16.2	(17)	12.5	22.0	10.0	18.9
	国際的な活動	1.9	(2)	1.6	2.4	3.3	2.7
	無回答	3.8	(4)	3.1	4.9	3.3	5.4
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
組織規模 (全体)	10人未満	24.8	(26)	12.5	43.9	20.0	18.9
	10～19人	19.0	(20)	18.8	19.5	30.0	21.6
	20～29人	19.0	(20)	20.3	17.1	16.7	16.2
	30～49人	12.4	(13)	15.6	7.3	20.0	13.5
	50人以上	18.1	(19)	26.6	4.9	13.3	29.7
	無回答	6.7	(7)	6.3	7.3	0.0	0.0
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
組織規模 (女)	10人未満	30.5	(32)	17.2	51.2	23.3	24.3
	10～19人	21.0	(22)	20.3	22.0	36.7	21.6
	20～29人	17.1	(18)	20.3	12.2	10.0	21.6
	30人以上	24.8	(26)	35.9	7.3	30.0	32.4
	無回答	6.7	(7)	6.3	7.3	0.0	0.0
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
組織規模 (男)	0人	28.6	(30)	23.4	36.6	46.7	18.9
	1～9人	50.5	(53)	51.6	48.8	43.3	62.2
	10人以上	14.3	(15)	18.8	7.3	10.0	18.9
	無回答	6.7	(7)	6.3	7.3	0.0	0.0
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
事業の状況	行政の委託事業を受託している	39.0	(41)	54.7	14.6	50.0	43.2
	指定管理者になっている	6.7	(7)	6.3	7.3	3.3	8.1
	活動を事業化している	43.8	(46)	46.9	39.0	36.7	56.8
	無回答	35.2	(37)	28.1	46.3	30.0	29.7
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体		組織形態		事業収入・売上	
				NPO・協同組合・法人・その他	株式会社・有限会社・個人経営	1000万円未満	1000万円以上
		(105)	(64)	(41)	(30)	(37)	
事業収入・売上	1000万円未満	28.6	(30)	35.9	17.1	100.0	0.0
	1000万円以上	35.2	(37)	31.3	41.5	0.0	100.0
	無回答	36.2	(38)	32.8	41.5	－	－
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
Q1. 組織との連携 (現在)	NPO法人	40.0	(42)	53.1	(20)	53.3	(38)
	市	68.6	(72)	76.6	(56)	70.0	(65)
	県	63.8	(67)	70.3	(54)	63.3	(65)
	国	21.0	(22)	23.4	(17)	20.0	(30)
	企業	38.1	(40)	32.8	(46)	36.7	(38)
	労働組合	5.7	(6)	7.8	(2)	6.7	(8)
	学校や教育機関	35.2	(37)	46.9	(17)	43.3	(32)
	商店会	24.8	(26)	32.8	(12)	20.0	(38)
	農林漁業協同組合	13.3	(14)	17.2	(7)	6.7	(22)
	自治会・町内会	23.8	(25)	28.1	(17)	23.3	(30)
	婦人会・女性団体	25.7	(27)	34.4	(12)	30.0	(24)
	社会教育関連施設	20.0	(21)	32.8	(0)	33.3	(16)
	女性関連施設	40.0	(42)	53.1	(20)	53.3	(32)
	PTA	7.6	(8)	9.4	(5)	6.7	(8)
	ボランティア・グループ	34.3	(36)	43.8	(20)	36.7	(30)
	その他	11.4	(12)	12.5	(10)	13.3	(14)
	連携組織はない	6.7	(7)	3.1	(12)	10.0	(11)
無回答	4.8	(5)	4.7	(5)	6.7	(0)	
合計	100.0	(105)	100.0	(100)	100.0	(100)	
Q1. 組織との連携 (今後)	NPO法人	17.1	(18)	23.4	(7)	23.3	(19)
	市	30.5	(32)	34.4	(24)	26.7	(27)
	県	34.3	(36)	37.5	(29)	30.0	(32)
	国	24.8	(26)	29.7	(17)	30.0	(27)
	企業	38.1	(40)	43.8	(29)	53.3	(41)
	労働組合	4.8	(5)	4.7	(5)	0.0	(5)
	学校や教育機関	21.9	(23)	26.6	(15)	36.7	(22)
	商店会	21.9	(23)	28.1	(12)	30.0	(24)
	農林漁業協同組合	8.6	(9)	9.4	(7)	3.3	(11)
	自治会・町内会	16.2	(17)	21.9	(7)	16.7	(11)
	婦人会・女性団体	14.3	(15)	15.6	(12)	13.3	(14)
	社会教育関連施設	13.3	(14)	17.2	(7)	20.0	(8)
	女性関連施設	20.0	(21)	21.9	(17)	23.3	(16)
	PTA	7.6	(8)	10.9	(2)	6.7	(8)
	ボランティア・グループ	21.9	(23)	25.0	(17)	16.7	(24)
	その他	8.6	(9)	10.9	(5)	3.3	(19)
	連携組織はない	3.8	(4)	1.6	(7)	3.3	(8)
無回答	24.8	(26)	17.2	(37)	20.0	(22)	
合計	100.0	(105)	100.0	(100)	100.0	(100)	
Q1付問. 連携の内容	センター内に事務局ボックス設置	7.1	(3)	8.8	(0)	6.3	(8)
	センターでセミナーや研修を実施	42.9	(18)	41.2	(50)	37.5	(67)
	団体の会議でセンターを利用	26.2	(11)	32.4	(0)	31.3	(42)
	センターのセミナーや講座に参加	47.6	(20)	52.9	(25)	43.8	(67)
	センターの仲介で他の団体と連携	14.3	(6)	14.7	(13)	18.8	(0)
	その他	31.0	(13)	32.4	(25)	37.5	(25)
	無回答	2.4	(1)	2.9	(0)	6.3	(0)
	合計	100.0	(42)	100.0	(100)	100.0	(100)
Q2. 行政との連携の有無	はい	64.8	(68)	81.3	39.0	66.7	73.0
	いいえ	22.9	(24)	10.9	41.5	20.0	16.2
	無回答	12.4	(13)	7.8	19.5	13.3	10.8
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
Q2付問1. 行政との連携の内容			(68)	(52)	(16)	(20)	(27)
	政策関与・意志決定に関わっている	50.0	(34)	50.0	50.0	30.0	66.7
	行政の事業委託を受託している	66.2	(45)	69.2	56.3	75.0	70.4
	行政管理施設に事務所を置いている	11.8	(8)	15.4	0.0	15.0	7.4
	貴団体に行政の出向スタッフがいる	0.0	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0
	補助金などの交付を受けている	47.1	(32)	51.9	31.3	30.0	63.0
	その他	8.8	(6)	5.8	18.8	10.0	3.7
	無回答	0.0	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	(68)	100.0	100.0	100.0	100.0	

		全体		組織形態		事業収入・売上	
				NPO・協同組合・法人・その他	株式会社・有限会社・個人経営	1000万円未満	1000万円以上
Q3. 現在の課題	資金の確保	31.4	(33)	42.2	14.6	50.0	16.2
	事業収入の増収	62.9	(66)	57.8	70.7	73.3	64.9
	職員・社員の給与の引き上げ	44.8	(47)	48.4	39.0	50.0	56.8
	職員やボランティアの責任感の向上	19.0	(20)	25.0	9.8	16.7	16.2
	職員やボランティアの専門能力向上	32.4	(34)	42.2	17.1	43.3	29.7
	組織でのコミュニケーション円滑化	18.1	(19)	18.8	17.1	13.3	21.6
	役員層の人材確保	14.3	(15)	23.4	0.0	16.7	13.5
	職員・社員の人材確保	28.6	(30)	28.1	29.3	26.7	35.1
	ボランティア層の確保	19.0	(20)	26.6	7.3	30.0	8.1
	後継者の確保・育成	44.8	(47)	51.6	34.1	43.3	48.6
	組織のマネジメント	28.6	(30)	37.5	14.6	40.0	16.2
	マーケティング	17.1	(18)	15.6	19.5	16.7	18.9
	その他	7.6	(8)	10.9	2.4	13.3	2.7
	課題はない	2.9	(3)	3.1	2.4	3.3	2.7
無回答	5.7	(6)	6.3	4.9	3.3	2.7	
合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0	
Q4. 解決した課題			(102)	(62)	(40)	(29)	(36)
	資金の確保	4.9	(5)	6.5	2.5	6.9	8.3
	事業収入の増収	9.8	(10)	9.7	10.0	6.9	19.4
	職員・社員の給与の引き上げ	1.0	(1)	1.6	0.0	0.0	2.8
	職員やボランティアの責任感の向上	7.8	(8)	9.7	5.0	3.4	16.7
	職員やボランティアの専門能力向上	4.9	(5)	3.2	7.5	3.4	8.3
	組織でのコミュニケーション円滑化	10.8	(11)	8.1	15.0	6.9	13.9
	役員層の人材確保	0.0	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0
	職員・社員の人材確保	2.9	(3)	1.6	5.0	0.0	5.6
	ボランティア層の確保	1.0	(1)	1.6	0.0	0.0	0.0
	後継者の確保・育成	2.0	(2)	1.6	2.5	3.4	2.8
	組織のマネジメント	2.9	(3)	4.8	0.0	3.4	5.6
	マーケティング	1.0	(1)	1.6	0.0	3.4	0.0
	その他	0.0	(0)	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	73.5	(75)	72.6	75.0	75.9	58.3	
合計	100.0	(102)	100.0	100.0	100.0	100.0	
Q5. 研修・学習 (正規職員)	先輩が活動や仕事を通じて教える	43.8	(46)	42.2	46.3	36.7	70.3
	貴団体・会社が開催する講座に参加	35.2	(37)	40.6	26.8	36.7	48.6
	外部の講座やセミナーに参加する	56.2	(59)	60.9	48.8	63.3	70.3
	団体内部で少人数学習会を行ってる	35.2	(37)	43.8	22.0	43.3	43.2
	その他	8.6	(9)	7.8	9.8	6.7	16.2
	特に行っていない	3.8	(4)	3.1	4.9	0.0	5.4
	無回答	30.5	(32)	32.8	26.8	33.3	8.1
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
Q5. 研修・学習 (非正規職員)	先輩が活動や仕事を通じて教える	45.7	(48)	43.8	48.8	50.0	62.2
	貴団体・会社が開催する講座に参加	36.2	(38)	43.8	24.4	40.0	48.6
	外部の講座やセミナーに参加する	37.1	(39)	39.1	34.1	43.3	48.6
	団体内部で少人数学習会を行ってる	30.5	(32)	40.6	14.6	43.3	37.8
	その他	4.8	(5)	6.3	2.4	0.0	10.8
	特に行っていない	4.8	(5)	4.7	4.9	0.0	5.4
	無回答	35.2	(37)	34.4	36.6	30.0	16.2
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
Q5. 研修・学習 (ボランティア)	先輩が活動や仕事を通じて教える	22.9	(24)	34.4	4.9	26.7	24.3
	貴団体・会社が開催する講座に参加	24.8	(26)	37.5	4.9	43.3	16.2
	外部の講座やセミナーに参加する	18.1	(19)	28.1	2.4	23.3	10.8
	団体内部で少人数学習会を行ってる	19.0	(20)	29.7	2.4	36.7	5.4
	その他	1.9	(2)	1.6	2.4	0.0	0.0
	特に行っていない	1.0	(1)	1.6	0.0	0.0	2.7
	無回答	58.1	(61)	39.1	87.8	46.7	67.6
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体	組織形態		事業収入・売上		
			NPO・協同組合・法人・その他	株式会社・有限会社・個人経営	1000万円未満	1000万円以上	
			(105)	(64)	(41)	(30)	(37)
Q6. 今後の目標	行政の委託を受けたい	16.2	(17)	17.2	14.6	23.3	10.8
	補助金・助成金を受けたい	29.5	(31)	31.3	26.8	26.7	29.7
	NPO法人にしたい	2.9	(3)	3.1	2.4	3.3	0.0
	株式会社にしたい	4.8	(5)	4.7	4.9	3.3	5.4
	有給のスタッフを増やしたい	17.1	(18)	18.8	14.6	30.0	5.4
	ボランティアを増やしたい	16.2	(17)	25.0	2.4	30.0	5.4
	メンバーの力量向上をはかりたい	45.7	(48)	51.6	36.6	50.0	48.6
	団体・会社の専門性を高めたい	26.7	(28)	31.3	19.5	40.0	21.6
	情報の獲得	16.2	(17)	17.2	14.6	13.3	8.1
	マーケティングに力を注ぎたい	14.3	(15)	17.2	9.8	10.0	13.5
	利益を増やしたい	41.0	(43)	29.7	58.5	33.3	51.4
	品質を向上させたい	28.6	(30)	28.1	29.3	30.0	35.1
	他の団体・会社と連携したい	17.1	(18)	20.3	12.2	10.0	18.9
	事業を拡大したい	11.4	(12)	7.8	17.1	10.0	16.2
	その他	8.6	(9)	9.4	7.3	3.3	8.1
無回答	6.7	(7)	6.3	7.3	0.0	8.1	
合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0	
Q7. 活動・事業は、設立当初より拡大したか	拡大した	78.1	(82)	81.3	73.2	83.3	83.8
	変わらない	12.4	(13)	14.1	9.8	10.0	5.4
	縮小した	3.8	(4)	0.0	9.8	6.7	5.4
	わからない	1.9	(2)	0.0	4.9	0.0	2.7
	無回答	3.8	(4)	4.7	2.4	0.0	2.7
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0
Q10. 10年後のイメージはあるか	ある	68.6	(72)	64.1	75.6	63.3	83.8
	ない	17.1	(18)	20.3	12.2	26.7	5.4
	無回答	14.3	(15)	15.6	12.2	10.0	10.8
	合計	100.0	(105)	100.0	100.0	100.0	100.0

*「組織形態」、「個人年収」、「団体からの年収」に無回答があるため、全体の実数とそれぞれのクロス集計の合計は一致しない。

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収				
			NPO・協 同組合・ 法人・そ の他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上	
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)	
問1. 開始年	1995年まで	39.0	(49)	7.7	20.4	13.2	6.7	10.8	10.3	4.9	9.8
	1996～2000年	12.4	(85)	22.5	9.7	15.4	21.0	20.0	20.5	21.3	24.5
	2001～2005年	11.4	(123)	31.1	24.7	23.1	34.5	17.7	33.3	32.8	32.4
	2006～2010年	0.0	(149)	34.9	43.0	45.1	36.1	42.3	32.1	36.1	30.4
	無回答	15.2	(26)	3.8	2.2	3.3	1.7	9.2	3.8	4.9	2.9
	合計	5.7	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問2. 地域活 動・社会 活動経験 の有無	はい	50.5	(218)	55.5	46.2	52.7	52.9	52.3	57.7	47.5	51.0
	いいえ	48.1	(208)	44.5	51.6	47.3	47.1	46.9	41.0	52.5	48.0
	無回答	1.4	(6)	0.0	2.2	0.0	0.0	0.8	1.3	0.0	1.0
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問3. 設立への 関与	設立に関わった	36.8	(159)	39.2	34.4	41.8	34.5	42.3	38.5	31.1	41.2
	設立に関わっていない	63.0	(272)	60.8	65.6	58.2	65.5	57.7	61.5	68.9	58.8
	無回答	0.2	(1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問3付問1. 主な設立 メンバー		(159)	(82)	(32)	(38)	(41)	(55)	(30)	(19)	(42)	
	1～4人	31.4	(50)	20.7	65.6	21.1	36.6	29.1	3.3	26.3	54.8
	5～9人	25.2	(40)	29.3	15.6	36.8	22.0	21.8	40.0	36.8	16.7
	10～14人	20.8	(33)	25.6	3.1	21.1	19.5	23.6	26.7	21.1	14.3
	15人以上	18.2	(29)	18.3	12.5	18.4	17.1	21.8	23.3	15.8	11.9
	無回答	4.4	(7)	6.1	3.1	2.6	4.9	3.6	6.7	0.0	2.4
合計	100.0	(159)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
問3付問2. 主な設立 メンバーと の関係	NPO法人	16.0	(24)	19.5	0.0	16.7	10.3	16.7	30.0	5.3	11.1
	職場	18.7	(28)	13.4	33.3	22.2	25.6	13.0	3.3	21.1	41.7
	商店会	0.7	(1)	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0
	農林漁業協同組合	4.7	(7)	3.7	0.0	5.6	0.0	0.0	10.0	0.0	5.6
	自治会・町内会	6.0	(9)	1.2	8.3	2.8	0.0	5.6	10.0	5.3	0.0
	婦人会・女性団体	18.0	(27)	23.2	0.0	11.1	17.9	22.2	20.0	21.1	8.3
	PTA	2.7	(4)	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	6.7	5.3	0.0
	公民館・生涯学習センターなど	6.7	(10)	8.5	4.2	2.8	12.8	5.6	6.7	10.5	5.6
	男女共同参画センターなど女性関連施設	18.0	(27)	26.8	0.0	25.0	25.6	22.2	10.0	15.8	22.2
	ボランティアグループ	18.7	(28)	22.0	8.3	13.9	10.3	25.9	23.3	15.8	5.6
	その他	34.0	(51)	34.1	50.0	44.4	30.8	27.8	40.0	47.4	30.6
	無回答	0.7	(1)	1.2	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	5.3	0.0
合計	100.0	(150)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
問3付問3. 活動・仕 事を始め たきっか け		(272)	(127)	(61)	(53)	(78)	(75)	(48)	(42)	(60)	
	家族や親戚からの紹介	7.7	(21)	2.4	11.5	0.0	9.0	4.0	6.3	9.5	10.0
	職場や仕事を通じた友人・知人からの	17.3	(47)	13.4	18.0	17.0	15.4	20.0	18.8	14.3	18.3
	近隣や地域の友人・知人からの紹介	14.3	(39)	16.5	8.2	11.3	12.8	20.0	12.5	11.9	8.3
	その他の友人・知人からの紹介	15.8	(43)	17.3	9.8	20.8	10.3	16.0	25.0	9.5	11.7
	雑誌や新聞広告、広報誌などを通じての公募	11.0	(30)	15.0	13.1	17.0	14.1	13.3	14.6	4.8	10.0
	大学や専門機関、自治体などを通じての公募	3.3	(9)	2.4	3.3	1.9	3.8	1.3	0.0	4.8	6.7
	ハローワークを通じての公募	12.1	(33)	11.8	18.0	11.3	16.7	8.0	6.3	23.8	18.3
	インターネット上の公募	4.4	(12)	6.3	4.9	11.3	1.3	4.0	2.1	4.8	8.3
	その他	7.7	(21)	7.9	8.2	7.5	7.7	12.0	10.4	4.8	5.0
	紹介者あり(不明)	3.3	(9)	4.7	3.3	1.9	5.1	0.0	2.1	9.5	3.3
	無回答	2.9	(8)	2.4	1.6	0.0	3.8	1.3	2.1	2.4	0.0
合計	100.0	(272)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		(159)	(69)	(31)	(27)	(41)	(45)	(31)	(23)	(31)	
問4. 紹介者の 性別	女性	81.8	(130)	89.9	58.1	85.2	80.5	91.1	93.5	87.0	64.5
	男性	14.5	(23)	5.8	38.7	11.1	19.5	4.4	3.2	13.0	25.8
	無回答	3.8	(6)	4.3	3.2	3.7	0.0	4.4	3.2	0.0	9.7
	合計	100.0	(159)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問5. 紹介者と の知り合 いの数	いない(0人)	14.5	(23)	14.5	25.8	14.8	24.4	4.4	9.7	17.4	16.1
	1～5人	43.4	(69)	44.9	32.3	44.4	39.0	44.4	38.7	60.9	32.3
	6～10人	15.1	(24)	17.4	12.9	14.8	19.5	15.6	22.6	0.0	19.4
	11人以上	21.4	(34)	17.4	22.6	18.5	17.1	26.7	22.6	21.7	22.6
	無回答	5.7	(9)	5.8	6.5	7.4	0.0	8.9	6.5	0.0	9.7
	合計	100.0	(159)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
			NPO・協 同組合・ 法人・そ その他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上
		(159)	(69)	(31)	(27)	(41)	(45)	(31)	(23)	(31)
問6. 紹介者との 接触頻 度	ほぼ毎日	12.6 (20)	7.2	16.1	7.4	12.2	6.7	3.2	21.7	19.4
	週に2～3回	15.1 (24)	18.8	16.1	3.7	26.8	15.6	25.8	13.0	6.5
	週に1回程度	10.1 (16)	13.0	16.1	22.2	14.6	8.9	12.9	8.7	3.2
	月に2～3回	15.7 (25)	17.4	3.2	22.2	9.8	20.0	19.4	8.7	9.7
	月に1回程度	18.2 (29)	13.0	12.9	14.8	12.2	26.7	12.9	26.1	9.7
	月に1回未満	23.9 (38)	26.1	29.0	25.9	24.4	17.8	19.4	21.7	41.9
	無回答	4.4 (7)	4.3	6.5	3.7	0.0	4.4	6.5	0.0	9.7
	合計	100.0 (159)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問7. 参加する 団体を探 していた か		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)
	はい	4.4 (19)	6.2	1.1	8.8	1.7	4.6	6.4	1.6	4.9
	いいえ	55.8 (241)	65.1	29.0	57.1	58.0	60.8	61.5	67.2	44.1
	無回答	39.8 (172)	28.7	69.9	34.1	40.3	34.6	32.1	31.1	51.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(a) 人の役に 立ち、社 会や地域 に貢献し たかった から	あてはまる	39.4 (170)	44.0	33.3	44.0	36.1	41.5	37.2	37.7	44.1
	ややあてはまる	35.2 (152)	34.4	41.9	37.4	37.0	33.8	39.7	41.0	34.3
	あまりあてはまらない	11.1 (48)	10.0	11.8	11.0	11.8	13.8	9.0	9.8	12.7
	あてはまらない	9.7 (42)	9.1	6.5	6.6	10.9	7.7	10.3	9.8	5.9
	無回答	4.6 (20)	2.4	6.5	1.1	4.2	3.1	3.8	1.6	2.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(b) 組織の理 念や活動 目的に共 感したか ら	あてはまる	40.7 (176)	46.4	25.8	41.8	34.5	45.4	38.5	37.7	41.2
	ややあてはまる	32.9 (142)	33.0	36.6	37.4	35.3	32.3	41.0	39.3	31.4
	あまりあてはまらない	12.0 (52)	11.5	17.2	11.0	13.4	11.5	9.0	9.8	15.7
	あてはまらない	8.1 (35)	5.7	11.8	4.4	12.6	5.4	5.1	9.8	8.8
	無回答	6.3 (27)	3.3	8.6	5.5	4.2	5.4	6.4	3.3	2.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(c) 自分の生 活課題を 解決した かったか ら	あてはまる	19.7 (85)	20.1	16.1	14.3	20.2	20.8	16.7	19.7	22.5
	ややあてはまる	29.4 (127)	28.2	40.9	35.2	32.8	27.7	32.1	19.7	38.2
	あまりあてはまらない	20.8 (90)	18.7	19.4	18.7	20.2	23.1	21.8	29.5	15.7
	あてはまらない	24.3 (105)	29.2	18.3	28.6	22.7	22.3	24.4	24.6	21.6
	無回答	5.8 (25)	3.8	5.4	3.3	4.2	6.2	5.1	6.6	2.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(d) 自分の悩 み(育児・ 介護など) を共有し たかった から	あてはまる	8.6 (37)	10.5	2.2	3.3	12.6	13.1	3.8	8.2	9.8
	ややあてはまる	16.7 (72)	16.7	15.1	22.0	16.8	17.7	23.1	16.4	13.7
	あまりあてはまらない	28.2 (122)	27.3	31.2	26.4	28.6	30.0	26.9	31.1	28.4
	あてはまらない	38.9 (168)	41.1	41.9	45.1	37.0	33.8	39.7	37.7	42.2
	無回答	7.6 (33)	4.3	9.7	3.3	5.0	5.4	6.4	6.6	5.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(e) 自分の経 験や能力 を生かし たかった から	あてはまる	38.4 (166)	42.6	34.4	48.4	36.1	39.2	37.2	36.1	47.1
	ややあてはまる	34.0 (147)	33.5	39.8	40.7	32.8	36.9	39.7	29.5	32.4
	あまりあてはまらない	12.5 (54)	11.5	11.8	6.6	12.6	11.5	14.1	13.1	10.8
	あてはまらない	9.3 (40)	9.6	7.5	2.2	14.3	5.4	5.1	18.0	7.8
	無回答	5.8 (25)	2.9	6.5	2.2	4.2	6.9	3.8	3.3	2.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(f) 新しい知 識や技 術、経験 を得るた めに	あてはまる	36.3 (157)	34.0	36.6	38.5	31.9	39.2	26.9	41.0	43.1
	ややあてはまる	38.0 (164)	39.7	39.8	40.7	37.8	35.4	55.1	32.8	32.4
	あまりあてはまらない	12.7 (55)	14.4	15.1	15.4	17.6	11.5	11.5	18.0	12.7
	あてはまらない	7.4 (32)	7.7	3.2	2.2	8.4	8.5	1.3	4.9	9.8
	無回答	5.6 (24)	4.3	5.4	3.3	4.2	5.4	5.1	3.3	2.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(g) 収入を得 るために	あてはまる	33.8 (146)	29.2	51.6	26.4	46.2	20.0	32.1	42.6	52.0
	ややあてはまる	27.8 (120)	24.4	33.3	34.1	28.6	24.6	34.6	27.9	31.4
	あまりあてはまらない	13.2 (57)	17.2	3.2	17.6	10.9	15.4	17.9	14.8	10.8
	あてはまらない	19.7 (85)	25.8	6.5	18.7	10.1	33.1	11.5	9.8	3.9
	無回答	5.6 (24)	3.3	5.4	3.3	4.2	6.9	3.8	4.9	2.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(h) 将来働く 際に有利 な経験に なると思 ったから	あてはまる	15.0 (65)	11.0	19.4	11.0	16.0	12.3	14.1	13.1	20.6
	ややあてはまる	22.5 (97)	20.6	34.4	26.4	25.2	23.1	16.7	21.3	31.4
	あまりあてはまらない	25.2 (109)	27.8	21.5	26.4	29.4	25.4	28.2	36.1	24.5
	あてはまらない	30.1 (130)	36.4	18.3	33.0	24.4	33.1	35.9	23.0	19.6
	無回答	7.2 (31)	4.3	6.5	3.3	5.0	6.2	5.1	6.6	3.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
			NPO・協 同組合・ 法人・そ その他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)
問8.(i) 仲間や友 人の輪を 広げること ができる から	あてはまる	28.0 (121)	28.7	16.1	34.1	17.6	33.8	33.3	26.2	22.5
	ややあてはまる	37.7 (163)	43.1	32.3	47.3	33.6	40.0	41.0	37.7	35.3
	あまりあてはまらない	19.0 (82)	16.3	26.9	14.3	26.9	14.6	12.8	24.6	26.5
	あてはまらない	10.2 (44)	9.6	17.2	4.4	16.8	7.7	7.7	8.2	12.7
	無回答	5.1 (22)	2.4	7.5	0.0	5.0	3.8	5.1	3.3	2.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(j) これまでの 人間関係を生か せるから	あてはまる	20.1 (87)	21.5	14.0	18.7	16.8	20.8	23.1	23.0	22.5
	ややあてはまる	27.8 (120)	27.8	26.9	31.9	22.7	27.7	30.8	19.7	29.4
	あまりあてはまらない	25.0 (108)	26.3	28.0	30.8	31.1	23.1	23.1	29.5	25.5
	あてはまらない	19.7 (85)	20.6	20.4	14.3	23.5	21.5	14.1	24.6	18.6
	無回答	7.4 (32)	3.8	10.8	4.4	5.9	6.9	9.0	3.3	3.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(k) 地域の情 報など、 必要な分 野の情報 を得るた め	あてはまる	13.0 (56)	15.8	6.5	20.9	8.4	20.8	11.5	9.8	7.8
	ややあてはまる	30.6 (132)	32.1	25.8	33.0	26.9	29.2	38.5	32.8	26.5
	あまりあてはまらない	30.8 (133)	29.7	34.4	28.6	33.6	30.0	28.2	27.9	39.2
	あてはまらない	19.2 (83)	19.1	24.7	14.3	26.1	15.4	15.4	24.6	22.5
	無回答	6.5 (28)	3.3	8.6	3.3	5.0	4.6	6.4	4.9	3.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(l) 頼まれ た、誘わ れた、義 理	あてはまる	7.4 (32)	7.7	7.5	4.4	10.1	6.2	6.4	9.8	8.8
	ややあてはまる	17.6 (76)	17.2	16.1	19.8	17.6	14.6	20.5	14.8	22.5
	あまりあてはまらない	13.2 (57)	13.9	12.9	13.2	16.0	15.4	11.5	14.8	10.8
	あてはまらない	54.4 (235)	57.4	54.8	59.3	51.3	58.5	53.8	54.1	54.9
	無回答	7.4 (32)	3.8	8.6	3.3	5.0	5.4	7.7	6.6	2.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問8.(m) 活動の場 が住んで いるところ に近いか ら	あてはまる	27.3 (118)	27.8	23.7	22.0	26.1	29.2	29.5	29.5	30.4
	ややあてはまる	27.5 (119)	27.8	28.0	25.3	27.7	22.3	35.9	31.1	25.5
	あまりあてはまらない	15.3 (66)	16.3	11.8	14.3	19.3	17.7	19.2	14.8	10.8
	あてはまらない	22.9 (99)	23.4	28.0	35.2	20.2	25.4	10.3	18.0	30.4
	無回答	6.9 (30)	4.8	8.6	3.3	6.7	5.4	5.1	6.6	2.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問9. 現在の団 体・会社 での役職	理事長・代表・社長	17.6 (76)	16.3	20.4	19.8	16.0	20.0	11.5	16.4	24.5
	理事	15.3 (66)	24.4	1.1	20.9	16.0	22.3	14.1	19.7	11.8
	事務局長・専務	3.9 (17)	3.8	2.2	4.4	1.7	3.1	11.5	1.6	2.9
	その他の役職	8.6 (37)	8.6	4.3	2.2	8.4	6.2	7.7	4.9	12.7
	役職にはついていない	53.5 (231)	45.0	72.0	52.7	54.6	46.9	55.1	57.4	47.1
	無回答	1.2 (5)	1.9	0.0	0.0	3.4	1.5	0.0	0.0	1.0
合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
問9付問. 現在の団 体・会社 での勤務 形態	正規職員	41.0 (177)	30.6	58.1	31.9	56.3	16.2	19.2	50.8	92.2
	非正規職員	28.7 (124)	31.6	29.0	35.2	28.6	26.2	65.4	37.7	5.9
	有償ボランティア	14.1 (61)	17.2	7.5	19.8	11.8	31.5	15.4	9.8	1.0
	ボランティア	13.0 (56)	18.2	2.2	13.2	2.5	25.4	0.0	0.0	0.0
	無回答	3.2 (14)	2.4	3.2	0.0	0.8	0.8	0.0	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問10. 活動頻度 (年の日 数や月の 日数は週 換算[月4 週計算])	週6日以上	12.5 (54)	7.2	26.9	11.0	15.1	8.5	7.7	4.9	22.5
	週5日	44.0 (190)	40.7	50.5	40.7	54.6	20.0	43.6	72.1	68.6
	週3-4日	18.5 (80)	25.4	8.6	23.1	17.6	23.1	34.6	21.3	5.9
	週1-2日	10.9 (47)	10.5	8.6	13.2	8.4	26.9	9.0	0.0	2.0
	週1日未満	6.5 (28)	6.7	0.0	4.4	0.0	12.3	2.6	1.6	0.0
	無回答	7.6 (33)	9.6	5.4	7.7	4.2	9.2	2.6	0.0	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問12. 現在の給 与・報酬 に対する 満足度	満足している	19.9 (86)	22.0	16.1	17.6	25.2	20.0	16.7	23.0	25.5
	まあ満足している	34.5 (149)	31.1	34.4	31.9	39.5	31.5	57.7	36.1	27.5
	やや不満である	24.8 (107)	22.5	35.5	28.6	21.8	22.3	16.7	31.1	32.4
	不満である	10.9 (47)	10.0	12.9	11.0	11.8	11.5	9.0	9.8	14.7
	無回答	10.0 (43)	14.4	1.1	11.0	1.7	14.6	0.0	0.0	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問13. 現在の処 遇全般に 対する満 足度	満足している	21.8 (94)	21.1	16.1	18.7	21.8	22.3	21.8	24.6	23.5
	まあ満足している	44.2 (191)	43.1	49.5	46.2	49.6	43.1	61.5	49.2	42.2
	やや不満である	18.3 (79)	17.7	21.5	20.9	18.5	20.0	12.8	18.0	23.5
	不満である	5.8 (25)	3.8	9.7	2.2	8.4	3.1	1.3	8.2	10.8
	無回答	10.0 (43)	14.4	3.2	12.1	1.7	11.5	2.6	0.0	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
			NPO・協 同組合・ 法人・そ その他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)
問12. 現在の給 与・報酬 に対する 満足度	満足している	19.9 (86)	22.0	16.1	17.6	25.2	20.0	16.7	23.0	25.5
	まあ満足している	34.5 (149)	31.1	34.4	31.9	39.5	31.5	57.7	36.1	27.5
	やや不満である	24.8 (107)	22.5	35.5	28.6	21.8	22.3	16.7	31.1	32.4
	不満である	10.9 (47)	10.0	12.9	11.0	11.8	11.5	9.0	9.8	14.7
	無回答	10.0 (43)	14.4	1.1	11.0	1.7	14.6	0.0	0.0	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問13. 現在の処 遇全般に 対する満 足度	満足している	21.8 (94)	21.1	16.1	18.7	21.8	22.3	21.8	24.6	23.5
	まあ満足している	44.2 (191)	43.1	49.5	46.2	49.6	43.1	61.5	49.2	42.2
	やや不満である	18.3 (79)	17.7	21.5	20.9	18.5	20.0	12.8	18.0	23.5
	不満である	5.8 (25)	3.8	9.7	2.2	8.4	3.1	1.3	8.2	10.8
	無回答	10.0 (43)	14.4	3.2	12.1	1.7	11.5	2.6	0.0	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問14.(a) 組織運営 やミッシ ョンの方 針決定	かなり関与している	32.9 (142)	35.9	29.0	35.2	33.6	31.5	26.9	42.6	41.2
	やや関与している	22.7 (98)	27.3	11.8	28.6	15.1	25.4	32.1	18.0	20.6
	あまり関与していない	16.2 (70)	11.5	21.5	12.1	18.5	11.5	20.5	13.1	19.6
	関与していない	22.9 (99)	20.6	35.5	23.1	28.6	25.4	16.7	23.0	18.6
	無回答	5.3 (23)	4.8	2.2	1.1	4.2	6.2	3.8	3.3	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問14.(b) 所属団体 の運営に とって重 要な人と の連携	かなり関与している	33.6 (145)	37.8	32.3	34.1	33.6	34.6	26.9	37.7	44.1
	やや関与している	20.8 (90)	23.9	10.8	23.1	17.6	18.5	32.1	18.0	20.6
	あまり関与していない	18.1 (78)	14.8	21.5	18.7	17.6	14.6	21.8	14.8	22.5
	関与していない	21.3 (92)	19.1	32.3	23.1	27.7	26.2	16.7	23.0	12.7
	無回答	6.3 (27)	4.3	3.2	1.1	3.4	6.2	2.6	6.6	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問14.(c) 組織の全 般的な業 務	かなり関与している	37.5 (162)	40.7	36.6	38.5	39.5	30.8	38.5	45.9	53.9
	やや関与している	29.4 (127)	32.5	24.7	37.4	24.4	33.8	33.3	27.9	23.5
	あまり関与していない	16.2 (70)	12.9	20.4	16.5	16.0	17.7	16.7	9.8	14.7
	関与していない	11.1 (48)	9.6	16.1	6.6	16.0	12.3	7.7	11.5	7.8
	無回答	5.8 (25)	4.3	2.2	1.1	4.2	5.4	3.8	4.9	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問14.(d) 個々のプ ロジェクト や活動	かなり関与している	40.3 (174)	47.8	34.4	58.2	32.8	42.3	33.3	36.1	49.0
	やや関与している	29.2 (126)	28.7	29.0	29.7	30.3	26.2	41.0	31.1	28.4
	あまり関与していない	16.7 (72)	13.4	25.8	11.0	24.4	16.2	17.9	16.4	16.7
	関与していない	9.0 (39)	7.2	9.7	1.1	10.1	10.8	6.4	11.5	5.9
	無回答	4.9 (21)	2.9	1.1	0.0	2.5	4.6	1.3	4.9	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問15. 現在の活 動・仕事 について の今後の 見通し	可能な限り現在の活動・仕事を続けたい	70.1 (303)	68.4	73.1	65.9	68.1	73.1	73.1	70.5	67.6
	ある一定期間だけ、現在の活動を続けた	16.2 (70)	19.1	11.8	20.9	15.1	16.2	15.4	16.4	17.6
	他のNPO／起業組織に移りたい	0.5 (2)	0.0	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	わからない	11.1 (48)	12.0	14.0	12.1	16.0	8.5	10.3	11.5	14.7
	無回答	2.1 (9)	0.5	0.0	0.0	0.8	2.3	1.3	1.6	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問16.(a) 家族・ パート ナーの理 解が得ら れなかつ た	あてはまる	(322)	(161)	(64)	(68)	(92)	(105)	(71)	(38)	(74)
	あてはまる	2.5 (11)	3.1	1.6	2.9	2.2	4.8	1.4	2.6	2.7
	ややあてはまる	7.2 (31)	9.9	7.8	7.4	3.3	9.5	9.9	10.5	6.8
	どちらともいえない	6.7 (29)	8.1	9.4	10.3	9.8	11.4	5.6	7.9	9.5
	あまりあてはまらない	13.0 (56)	16.1	20.3	19.1	15.2	20.0	16.9	15.8	16.2
	あてはまらない	40.7 (176)	59.0	54.7	60.3	63.0	48.6	64.8	60.5	62.2
	無回答	4.4 (19)	3.7	6.3	0.0	6.5	5.7	1.4	2.6	2.7
	合計	— —	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
該当しない	25.5 (110)	—	—	—	—	—	—	—	—	
問16.(b) 家事や育 児、介護 との調整 が難し かった	あてはまる	(319)	(158)	(64)	(62)	(96)	(108)	(68)	(43)	(70)
	あてはまる	6.3 (27)	10.8	6.3	6.5	12.5	7.4	8.8	16.3	7.1
	ややあてはまる	13.0 (56)	15.2	23.4	24.2	12.5	20.4	11.8	9.3	27.1
	どちらともいえない	6.9 (30)	9.5	4.7	11.3	8.3	9.3	5.9	11.6	12.9
	あまりあてはまらない	13.9 (60)	18.4	20.3	19.4	17.7	20.4	17.6	20.9	14.3
	あてはまらない	29.2 (126)	41.8	39.1	38.7	42.7	36.1	54.4	39.5	35.7
	無回答	4.6 (20)	4.4	6.3	0.0	6.3	6.5	1.5	2.3	2.9
	合計	— —	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
該当しない	26.2 (113)	—	—	—	—	—	—	—	—	

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
			NPO・協 同組合・ 法人・そ の他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上
		(303)	(152)	(60)	(67)	(84)	(103)	(63)	(39)	(65)
問16.(c) 仕事との 調整が難 しかった	あてはまる	4.4 (19)	7.2	1.7	6.0	3.6	9.7	3.2	7.7	3.1
	ややあてはまる	9.7 (42)	15.8	11.7	17.9	13.1	15.5	17.5	7.7	13.8
	どちらともいえない	7.6 (33)	7.9	16.7	11.9	10.7	9.7	4.8	12.8	15.4
	あまりあてはまらない	11.8 (51)	17.1	15.0	17.9	15.5	20.4	14.3	10.3	15.4
	あてはまらない	31.5 (136)	47.4	46.7	46.3	50.0	37.9	57.1	56.4	49.2
	無回答	5.1 (22)	4.6	8.3	0.0	7.1	6.8	3.2	5.1	3.1
	合計	－ －	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	該当しない	29.9 (129)	－	－	－	－	－	－	－	－
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)
問16.(d) 活動資金 の負担が あった	あてはまる	10.4 (45)	10.5	9.7	7.7	8.4	15.4	3.8	6.6	13.7
	ややあてはまる	7.4 (32)	8.6	4.3	13.2	1.7	13.1	2.6	4.9	6.9
	どちらともいえない	5.3 (23)	5.7	7.5	3.3	6.7	6.2	7.7	1.6	4.9
	あまりあてはまらない	9.3 (40)	10.5	7.5	15.4	7.6	13.1	7.7	13.1	3.9
	あてはまらない	62.3 (269)	62.2	64.5	60.4	70.6	47.7	76.9	70.5	67.6
	無回答	5.3 (23)	2.4	6.5	0.0	5.0	4.6	1.3	3.3	2.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問16.(e) 活動拠点 が自宅か ら遠かっ た	あてはまる	4.4 (19)	5.3	4.3	3.3	8.4	4.6	1.3	3.3	7.8
	ややあてはまる	5.8 (25)	6.7	5.4	6.6	5.0	6.9	3.8	8.2	3.9
	どちらともいえない	7.4 (32)	9.1	4.3	11.0	5.0	13.8	3.8	1.6	4.9
	あまりあてはまらない	13.7 (59)	12.0	14.0	13.2	13.4	13.8	10.3	18.0	12.7
	あてはまらない	64.4 (278)	64.1	67.7	65.9	63.9	56.2	78.2	67.2	69.6
	無回答	4.4 (19)	2.9	4.3	0.0	4.2	4.6	2.6	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問16.(f) 一緒に活 動する仲 間がいな かった	あてはまる	2.5 (11)	3.3	2.2	3.3	1.7	5.4	1.3	1.6	0.0
	ややあてはまる	3.2 (14)	4.3	4.3	2.2	2.5	3.1	3.8	1.6	3.9
	どちらともいえない	5.3 (23)	4.8	9.7	6.6	7.6	3.8	0.0	8.2	11.8
	あまりあてはまらない	12.0 (52)	11.5	8.6	12.1	11.8	16.9	5.1	14.8	10.8
	あてはまらない	72.0 (311)	73.2	69.9	75.8	71.4	64.6	88.5	70.5	72.5
	無回答	4.9 (21)	2.9	5.4	0.0	5.0	6.2	1.3	3.3	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問16.(g) 自分の能 力に不安 があった	あてはまる	4.9 (21)	6.2	4.3	5.5	5.0	7.7	5.1	3.3	2.9
	ややあてはまる	19.9 (86)	20.6	15.1	16.5	16.8	13.8	17.9	26.2	28.4
	どちらともいえない	17.6 (76)	15.3	29.0	28.6	16.8	22.3	14.1	19.7	14.7
	あまりあてはまらない	16.4 (71)	14.8	14.0	14.3	15.1	20.8	19.2	9.8	14.7
	あてはまらない	37.0 (160)	41.1	33.3	35.2	42.9	31.5	42.3	37.7	38.2
	無回答	4.2 (18)	1.9	4.3	0.0	3.4	3.8	1.3	3.3	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問16.(h) 活動の内 容がよく わからな かった	あてはまる	1.9 (8)	2.9	0.0	2.2	3.4	0.8	5.1	1.6	1.0
	ややあてはまる	7.9 (34)	8.1	8.6	8.8	9.2	4.6	5.1	11.5	12.7
	どちらともいえない	9.3 (40)	9.1	11.8	8.8	11.8	10.0	5.1	18.0	9.8
	あまりあてはまらない	19.0 (82)	19.1	18.3	19.8	17.6	21.5	16.7	18.0	18.6
	あてはまらない	57.6 (249)	58.4	57.0	60.4	53.8	58.5	66.7	49.2	56.9
	無回答	4.4 (19)	2.4	4.3	0.0	4.2	4.6	1.3	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		(319)	(160)	(63)	(66)	(93)	(105)	(70)	(39)	(71)
問17.(a) 家族・パ ート ナーの理 解が得ら れない	あてはまる	1.2 (5)	1.3	0.0	1.5	1.1	2.9	1.4	0.0	1.4
	ややあてはまる	4.4 (19)	4.4	4.8	4.5	3.2	4.8	5.7	2.6	7.0
	どちらともいえない	7.6 (33)	12.5	12.7	13.6	14.0	14.3	2.9	15.4	9.9
	あまりあてはまらない	10.9 (47)	10.6	17.5	13.6	12.9	13.3	11.4	15.4	16.9
	あてはまらない	45.6 (197)	67.5	61.9	66.7	64.5	58.1	77.1	64.1	64.8
	無回答	4.2 (18)	3.8	3.2	0.0	4.3	6.7	1.4	2.6	0.0
	合計	－ －	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	該当しない	26.2 (113)	－	－	－	－	－	－	－	－
		(316)	(157)	(62)	(60)	(95)	(105)	(67)	(44)	(68)
問17.(b) 家事や育 児、介護 との調整 が難しい	あてはまる	2.5 (11)	5.1	3.2	5.0	5.3	4.8	0.0	4.5	5.9
	ややあてはまる	13.9 (60)	21.0	9.7	16.7	21.1	20.0	13.4	15.9	27.9
	どちらともいえない	8.3 (36)	8.3	24.2	13.3	16.8	8.6	9.0	9.1	17.6
	あまりあてはまらない	12.5 (54)	15.3	16.1	25.0	11.6	19.0	19.4	20.5	13.2
	あてはまらない	31.5 (136)	46.5	43.5	40.0	41.1	41.0	56.7	45.5	35.3
	無回答	4.4 (19)	3.8	3.2	0.0	4.2	6.7	1.5	4.5	0.0
	合計	－ －	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	該当しない	26.9 (116)	－	－	－	－	－	－	－	－

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
			NPO・協同組合・法人・その他	株式会社・有限会社・個人経営	1000万円未満	1000万円以上	50万円未満	50万円以上～103万円未満	103万円以上～200万円未満	200万円以上
		(298)	(150)	(58)	(61)	(85)	(101)	(60)	(38)	(63)
問17.(c) 他の仕事との調整が難しい	あてはまる	3.5 (15)	6.0	1.7	1.6	4.7	7.9	3.3	2.6	4.8
	ややあてはまる	8.6 (37)	10.7	10.3	11.5	9.4	16.8	11.7	5.3	7.9
	どちらともいえない	6.5 (28)	9.3	10.3	8.2	11.8	10.9	3.3	10.5	14.3
	あまりあてはまらない	11.6 (50)	15.3	19.0	24.6	11.8	17.8	11.7	21.1	17.5
	あてはまらない	34.3 (148)	54.0	55.2	54.1	57.6	38.6	66.7	57.9	55.6
	無回答	4.6 (20)	4.7	3.4	0.0	4.7	7.9	3.3	2.6	0.0
	合計	－ －	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
該当しない		31.0 (134)	－	－	－	－	－	－	－	－
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)
問17.(d) 活動資金の負担がある	あてはまる	6.5 (28)	6.2	7.5	9.9	3.4	10.0	3.8	1.6	6.9
	ややあてはまる	7.4 (32)	8.1	6.5	6.6	6.7	11.5	3.8	4.9	7.8
	どちらともいえない	6.0 (26)	5.7	7.5	5.5	6.7	8.5	2.6	4.9	6.9
	あまりあてはまらない	9.5 (41)	10.0	9.7	16.5	6.7	13.8	10.3	8.2	5.9
	あてはまらない	65.3 (282)	66.0	65.6	61.5	72.3	50.8	78.2	78.7	70.6
	無回答	5.3 (23)	3.8	3.2	0.0	4.2	5.4	1.3	1.6	2.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問17.(e) 報酬が少ない	あてはまる	15.0 (65)	17.2	10.8	19.8	11.8	23.8	12.8	9.8	11.8
	ややあてはまる	16.0 (69)	14.8	22.6	18.7	15.1	14.6	11.5	23.0	21.6
	どちらともいえない	19.0 (82)	19.1	21.5	23.1	22.7	16.9	26.9	23.0	19.6
	あまりあてはまらない	12.7 (55)	13.4	17.2	11.0	17.6	11.5	14.1	16.4	15.7
	あてはまらない	31.7 (137)	31.6	24.7	26.4	28.6	28.5	33.3	26.2	30.4
	無回答	5.6 (24)	3.8	3.2	1.1	4.2	4.6	1.3	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問17.(f) 売り上げ・事業収入が伸びない	あてはまる	13.0 (56)	12.9	12.9	17.6	7.6	19.2	14.1	9.8	9.8
	ややあてはまる	15.3 (66)	17.7	11.8	15.4	16.0	12.3	17.9	23.0	17.6
	どちらともいえない	20.1 (87)	18.7	25.8	27.5	20.2	23.1	19.2	19.7	21.6
	あまりあてはまらない	10.0 (43)	12.0	9.7	11.0	14.3	6.2	12.8	19.7	10.8
	あてはまらない	35.2 (152)	35.4	35.5	28.6	37.0	33.1	34.6	24.6	38.2
	無回答	6.5 (28)	3.3	4.3	0.0	5.0	6.2	1.3	3.3	2.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問17.(g) 活動拠点が自宅から遠い	あてはまる	4.6 (20)	4.3	6.5	5.5	5.9	3.8	2.6	3.3	7.8
	ややあてはまる	7.6 (33)	8.1	7.5	11.0	5.0	11.5	7.7	4.9	4.9
	どちらともいえない	7.2 (31)	7.7	5.4	7.7	5.9	9.2	5.1	1.6	7.8
	あまりあてはまらない	12.5 (54)	11.5	14.0	12.1	14.3	11.5	9.0	19.7	12.7
	あてはまらない	62.7 (271)	65.1	62.4	63.7	64.7	57.7	74.4	68.9	65.7
	無回答	5.3 (23)	3.3	4.3	0.0	4.2	6.2	1.3	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問17.(h) 一緒に活動する仲間がいない	あてはまる	0.9 (4)	0.5	2.2	1.1	0.8	2.3	0.0	0.0	0.0
	ややあてはまる	3.7 (16)	5.7	2.2	2.2	4.2	4.6	3.8	0.0	3.9
	どちらともいえない	5.8 (25)	5.7	9.7	8.8	5.9	4.6	5.1	8.2	7.8
	あまりあてはまらない	11.1 (48)	8.6	14.0	11.0	10.1	14.6	5.1	14.8	7.8
	あてはまらない	72.5 (313)	76.1	67.7	76.9	73.9	67.7	84.6	73.8	77.5
	無回答	6.0 (26)	3.3	4.3	0.0	5.0	6.2	1.3	3.3	2.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問17.(i) 自分の能力に不安がある	あてはまる	3.2 (14)	3.8	2.2	1.1	4.2	3.8	3.8	1.6	2.0
	ややあてはまる	15.7 (68)	15.8	16.1	13.2	16.0	13.1	12.8	14.8	24.5
	どちらともいえない	22.7 (98)	21.5	22.6	26.4	18.5	26.2	19.2	27.9	22.5
	あまりあてはまらない	17.8 (77)	18.2	18.3	22.0	15.1	18.5	23.1	18.0	16.7
	あてはまらない	35.6 (154)	37.8	37.6	36.3	42.9	33.1	39.7	36.1	33.3
	無回答	4.9 (21)	2.9	3.2	1.1	3.4	5.4	1.3	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問17.(j) 活動の内容に共感できない	あてはまる	1.2 (5)	0.0	1.1	0.0	0.8	0.8	1.3	0.0	2.0
	ややあてはまる	1.6 (7)	1.4	3.2	1.1	0.8	1.5	0.0	1.6	2.0
	どちらともいえない	7.4 (32)	8.6	8.6	9.9	10.9	7.7	5.1	14.8	5.9
	あまりあてはまらない	16.7 (72)	13.4	23.7	15.4	16.0	18.5	9.0	16.4	20.6
	あてはまらない	67.8 (293)	73.2	59.1	72.5	66.4	66.2	82.1	65.6	67.6
	無回答	5.3 (23)	3.3	4.3	1.1	5.0	5.4	2.6	1.6	2.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
			NPO・協 同組合・ 法人・そ の他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)
問18.(a) 考える力 が向上し た	あてはまる	40.0 (173)	40.2	40.9	44.0	38.7	42.3	47.4	39.3	41.2
	ややあてはまる	39.4 (170)	39.2	39.8	41.8	34.5	36.9	37.2	39.3	43.1
	どちらともいえない	12.5 (54)	12.9	9.7	11.0	15.1	13.8	10.3	11.5	10.8
	あまりあてはまらない	1.9 (8)	1.9	3.2	1.1	3.4	3.1	0.0	3.3	1.0
	あてはまらない	2.5 (11)	3.3	3.2	1.1	5.0	0.8	2.6	4.9	2.0
	無回答	3.7 (16)	2.4	3.2	1.1	3.4	3.1	2.6	1.6	2.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問18.(b) 社会と自 分との関 わりを感 じるよう になった	あてはまる	45.4 (196)	48.8	40.9	51.6	42.0	47.7	48.7	47.5	49.0
	ややあてはまる	33.8 (146)	31.6	35.5	31.9	34.5	36.9	41.0	29.5	30.4
	どちらともいえない	13.0 (56)	13.4	16.1	14.3	14.3	8.5	7.7	16.4	13.7
	あまりあてはまらない	2.3 (10)	2.4	2.2	1.1	2.5	3.8	0.0	1.6	2.9
	あてはまらない	2.3 (10)	2.4	2.2	1.1	3.4	0.8	1.3	3.3	2.9
	無回答	3.2 (14)	1.4	3.2	0.0	3.4	2.3	1.3	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問18.(c) 知識や技 能が得ら れた	あてはまる	42.1 (182)	42.6	43.0	46.2	42.9	36.9	52.6	42.6	43.1
	ややあてはまる	36.1 (156)	36.8	33.3	34.1	32.8	38.5	30.8	39.3	42.2
	どちらともいえない	14.8 (64)	13.9	19.4	16.5	16.8	16.2	12.8	14.8	11.8
	あまりあてはまらない	1.9 (8)	2.4	1.1	2.2	2.5	3.8	1.3	0.0	1.0
	あてはまらない	2.3 (10)	2.9	1.1	1.1	1.7	1.5	1.3	1.6	2.0
	無回答	2.8 (12)	1.4	2.2	0.0	3.4	3.1	1.3	1.6	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問18.(d) 自分に自 信がつい た	あてはまる	26.6 (115)	26.3	21.5	25.3	24.4	26.9	25.6	29.5	28.4
	ややあてはまる	33.1 (143)	32.5	37.6	38.5	31.1	31.5	46.2	31.1	30.4
	どちらともいえない	28.9 (125)	27.8	35.5	29.7	30.3	28.5	19.2	34.4	31.4
	あまりあてはまらない	5.3 (23)	7.2	1.1	3.3	6.7	6.9	6.4	0.0	6.9
	あてはまらない	2.8 (12)	3.8	2.2	3.3	3.4	3.1	1.3	3.3	2.0
	無回答	3.2 (14)	2.4	2.2	0.0	4.2	3.1	1.3	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問18.(e) 他人と協 力する大 切さを 知った	あてはまる	45.4 (196)	45.9	39.8	42.9	45.4	45.4	44.9	47.5	52.0
	ややあてはまる	37.0 (160)	37.3	38.7	40.7	34.5	39.2	41.0	31.1	35.3
	どちらともいえない	10.0 (43)	10.0	14.0	14.3	9.2	9.2	7.7	14.8	7.8
	あまりあてはまらない	2.1 (9)	1.9	3.2	1.1	2.5	2.3	1.3	1.6	2.0
	あてはまらない	2.8 (12)	3.3	2.2	1.1	4.2	0.8	2.6	3.3	2.9
	無回答	2.8 (12)	1.4	2.2	0.0	4.2	3.1	2.6	1.6	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問18.(f) コミュニ ケーション 能力が向 上した	あてはまる	34.0 (147)	34.0	29.0	31.9	37.0	36.9	32.1	36.1	38.2
	ややあてはまる	33.6 (145)	33.5	35.5	37.4	30.3	27.7	41.0	36.1	35.3
	どちらともいえない	21.3 (92)	21.5	25.8	26.4	20.2	21.5	20.5	21.3	19.6
	あまりあてはまらない	3.9 (17)	3.8	5.4	3.3	4.2	6.2	1.3	1.6	2.9
	あてはまらない	3.5 (15)	4.3	2.2	1.1	4.2	2.3	2.6	3.3	3.9
	無回答	3.7 (16)	2.9	2.2	0.0	4.2	5.4	2.6	1.6	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問18.(g) 仲間がで きた	あてはまる	52.5 (227)	55.0	37.6	56.0	47.1	57.7	56.4	52.5	50.0
	ややあてはまる	32.2 (139)	32.5	39.8	31.9	34.5	29.2	33.3	29.5	36.3
	どちらともいえない	9.7 (42)	8.1	16.1	7.7	12.6	6.9	5.1	14.8	11.8
	あまりあてはまらない	0.5 (2)	1.0	0.0	2.2	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0
	あてはまらない	2.3 (10)	1.9	4.3	2.2	1.7	1.5	2.6	1.6	2.0
	無回答	2.8 (12)	1.4	2.2	0.0	4.2	3.1	2.6	1.6	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問18.(h) 自分と違 う職業や 所属の人 との交流 が広がっ た	あてはまる	42.8 (185)	47.4	34.4	49.5	38.7	48.5	48.7	39.3	42.2
	ややあてはまる	31.3 (135)	30.1	32.3	33.0	26.9	30.0	34.6	29.5	31.4
	どちらともいえない	15.7 (68)	14.4	16.1	12.1	16.0	12.3	11.5	23.0	14.7
	あまりあてはまらない	4.2 (18)	4.3	7.5	2.2	10.9	3.8	1.3	6.6	6.9
	あてはまらない	3.0 (13)	1.9	6.5	3.3	2.5	3.1	1.3	0.0	3.9
	無回答	3.0 (13)	1.9	3.2	0.0	5.0	2.3	2.6	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問18.(i) 地域のこ れまで知 らなかった 人との 交流が広 がった	あてはまる	38.4 (166)	40.7	33.3	45.1	34.5	46.2	35.9	36.1	40.2
	ややあてはまる	31.7 (137)	34.0	28.0	33.0	24.4	30.8	37.2	31.1	29.4
	どちらともいえない	16.0 (69)	14.8	15.1	13.2	19.3	9.2	15.4	24.6	14.7
	あまりあてはまらない	3.5 (15)	3.8	5.4	3.3	5.9	3.8	1.3	3.3	6.9
	あてはまらない	6.9 (30)	4.3	15.1	5.5	10.1	6.9	7.7	3.3	7.8
	無回答	3.5 (15)	2.4	3.2	0.0	5.9	3.1	2.6	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
			NPO・協 同組合・ 法人・そ その他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)
問18.(j) 課題解決 のために 他の団体 と連携す るようにな った	あてはまる	27.5 (119)	30.6	17.2	24.2	26.9	27.7	24.4	29.5	33.3
	ややあてはまる	23.6 (102)	28.7	20.4	33.0	21.8	25.4	23.1	19.7	28.4
	どちらともいえない	23.8 (103)	20.1	28.0	26.4	21.0	20.0	33.3	31.1	15.7
	あまりあてはまらない	10.9 (47)	10.0	9.7	6.6	10.1	12.3	11.5	11.5	7.8
	あてはまらない	10.0 (43)	6.7	21.5	7.7	15.1	10.8	5.1	6.6	13.7
	無回答	4.2 (18)	3.8	3.2	2.2	5.0	3.8	2.6	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問18.(k) 地域・社 会に対す る貢献が できた	あてはまる	34.0 (147)	35.9	31.2	38.5	34.5	34.6	34.6	36.1	35.3
	ややあてはまる	34.7 (150)	39.7	31.2	35.2	35.3	35.4	46.2	32.8	36.3
	どちらともいえない	18.1 (78)	15.8	20.4	19.8	14.3	19.2	9.0	26.2	15.7
	あまりあてはまらない	5.3 (23)	3.8	5.4	3.3	5.9	6.9	5.1	1.6	4.9
	あてはまらない	3.9 (17)	2.4	6.5	2.2	4.2	1.5	1.3	1.6	6.9
	無回答	3.9 (17)	2.4	5.4	1.1	5.9	2.3	3.8	1.6	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問18.(l) 生活に必 要な収入 が得られ た	あてはまる	19.4 (84)	17.2	25.8	17.6	25.2	7.7	21.8	23.0	35.3
	ややあてはまる	30.1 (130)	29.2	35.5	28.6	35.3	21.5	35.9	45.9	35.3
	どちらともいえない	15.0 (65)	13.9	18.3	13.2	15.1	15.4	19.2	14.8	14.7
	あまりあてはまらない	10.4 (45)	12.9	8.6	14.3	11.8	13.8	14.1	9.8	6.9
	あてはまらない	21.1 (91)	23.9	9.7	25.3	7.6	39.2	5.1	3.3	7.8
	無回答	3.9 (17)	2.9	2.2	1.1	5.0	2.3	3.8	3.3	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問19. 現在の活 動・仕事 を通じた、自 治体行政 や地方政 治との関 わり	審議会の委員になった	18.5 (80)	25.4	9.7	25.3	19.3	23.1	15.4	16.4	22.5
	条例などの制定委員になった	4.4 (19)	5.3	1.1	4.4	0.8	7.7	5.1	3.3	2.0
	行政相談委員になった	0.7 (3)	0.5	1.1	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	2.0
	民生委員になった	2.8 (12)	4.3	0.0	1.1	5.0	2.3	6.4	1.6	2.9
	児童委員になった	1.4 (6)	2.4	0.0	1.1	0.8	1.5	3.8	0.0	1.0
	保護司になった	0.5 (2)	0.5	0.0	0.0	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0
	家裁調停員になった	0.2 (1)	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0
	農業委員になった	1.2 (5)	0.5	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	2.0
	ロビー活動や署名運動などを行った	5.1 (22)	7.7	1.1	4.4	5.9	8.5	6.4	1.6	2.9
	市議会議員など地方議員になった	1.2 (5)	1.4	0.0	0.0	1.7	0.8	3.8	0.0	1.0
	その他	6.7 (29)	8.1	3.2	9.9	4.2	6.9	3.8	8.2	8.8
	なし	63.9 (276)	59.8	75.3	62.6	66.4	59.2	66.7	77.0	58.8
	無回答	6.9 (30)	3.3	9.7	4.4	6.7	6.9	3.8	3.3	4.9
合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
問20. 現在の活 動・仕事 を通じた、団 体・会社 への貢献	事業委託を受託できた	18.5 (80)	23.9	7.5	23.1	18.5	17.7	21.8	26.2	19.6
	助成金・補助金を獲得できた	31.7 (137)	37.3	15.1	30.8	28.6	33.8	30.8	32.8	35.3
	団体・会社の施設づくりが進んだ	8.6 (37)	11.0	5.4	7.7	14.3	7.7	6.4	13.1	12.7
	団体・会社の組織が強化された	19.9 (86)	25.4	9.7	26.4	22.7	16.9	24.4	23.0	26.5
	組織内の人材育成が進んだ	26.4 (114)	34.0	14.0	34.1	26.9	20.8	29.5	36.1	30.4
	他の団体の活動に影響を与えた	21.8 (94)	25.4	14.0	26.4	21.0	23.8	21.8	27.9	21.6
	団体間のネットワークができた	32.9 (142)	38.3	22.6	30.8	33.6	36.9	24.4	36.1	36.3
	活動・事業内容について地域住民など 多くの人の理解が広がった	28.5 (123)	33.5	17.2	37.4	21.0	26.9	37.2	41.0	22.5
	団体・会社が委員会など意志決定に参 画した	13.7 (59)	18.7	3.2	14.3	14.3	19.2	7.7	19.7	12.7
	団体が条例や法制定など政策決定に 参画した	6.9 (30)	11.5	0.0	2.2	9.2	9.2	3.8	11.5	4.9
	その他	3.2 (14)	3.8	1.1	5.5	1.7	5.4	2.6	0.0	2.9
	成果はない	20.6 (89)	16.7	36.6	18.7	28.6	21.5	24.4	24.6	17.6
	無回答	9.0 (39)	6.2	12.9	5.5	9.2	7.7	3.8	4.9	5.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
			NPO・協 同組合・ 法人・そ の他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)
問21. 現在の活 動・仕事を通じた、団 体・会社 の地域へ の影響	まちづくりに参加する人が増えた	20.8 (90)	22.5	10.8	22.0	16.0	25.4	23.1	18.0	18.6
	地域経済の活性化になった	19.2 (83)	18.2	20.4	22.0	16.0	20.0	24.4	19.7	22.5
	独居高齢者の訪問など、高齢者福祉の 担い手が増えた	12.5 (54)	14.4	6.5	2.2	21.0	6.2	14.1	26.2	15.7
	子どもの健全育成など、子育て支援が 活発になった	30.1 (130)	36.4	9.7	39.6	23.5	36.9	35.9	27.9	25.5
	ゴミの分別など環境に関心をもつ人が 増えた	7.9 (34)	6.7	4.3	5.5	8.4	10.8	10.3	11.5	2.9
	自治会・町内会などで男女共同参画の 理解が進んだ	11.3 (49)	13.9	5.4	9.9	10.1	15.4	6.4	14.8	6.9
	地域の雇用を創出した	19.7 (85)	25.4	10.8	16.5	32.8	10.0	20.5	34.4	30.4
	その他	9.0 (39)	12.0	9.7	18.7	3.4	13.1	5.1	1.6	10.8
	影響はなかった	19.9 (86)	12.9	37.6	17.6	24.4	17.7	19.2	18.0	23.5
	無回答	8.6 (37)	5.7	11.8	5.5	7.6	6.9	1.3	11.5	2.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問22. 現在、他 に所属し て実際に 活動して いるグ ループ・団 体	NPO法人	16.7 (72)	19.1	9.7	17.6	16.8	16.2	16.7	24.6	17.6
	商店会連合会	3.9 (17)	3.3	5.4	2.2	3.4	5.4	2.6	3.3	3.9
	農林漁業協同組合	3.7 (16)	1.4	4.3	2.2	0.8	2.3	3.8	3.3	4.9
	自治会・町内会	18.8 (81)	21.1	17.2	22.0	16.8	28.5	20.5	14.8	11.8
	婦人会・女性団体	17.1 (74)	17.2	8.6	13.2	13.4	17.7	15.4	19.7	12.7
	PTA	13.2 (57)	15.8	10.8	17.6	14.3	18.5	17.9	8.2	8.8
	公民館・生涯学習センターなどの活動	8.1 (35)	8.6	4.3	4.4	6.7	10.8	9.0	6.6	4.9
	男女共同参画センターなど女性関連施 設の活動	10.6 (46)	15.3	1.1	8.8	7.6	16.2	6.4	6.6	8.8
	ボランティアグループ	18.1 (78)	21.1	15.1	25.3	12.6	20.0	25.6	16.4	9.8
	その他	11.1 (48)	12.9	6.5	13.2	9.2	18.5	6.4	8.2	11.8
	なし	1.6 (7)	1.4	1.1	1.1	0.8	0.8	2.6	4.9	1.0
	無回答	34.5 (149)	30.6	49.5	30.8	44.5	26.9	28.2	37.7	40.2
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問23. 過去に、 他に所属 して実際 に活動し ていたグ ループ・団 体	NPO法人	8.3 (36)	12.0	4.3	12.1	9.2	6.9	7.7	6.6	11.8
	商店会連合会	1.2 (5)	1.4	1.1	0.0	2.5	1.5	0.0	0.0	2.0
	農林漁業協同組合	3.0 (13)	2.4	1.1	2.2	0.8	1.5	5.1	1.6	2.9
	自治会・町内会	22.5 (97)	26.3	14.0	25.3	24.4	26.9	25.6	23.0	16.7
	婦人会・女性団体	22.0 (95)	23.9	12.9	19.8	16.8	23.8	23.1	24.6	15.7
	PTA	28.2 (122)	36.4	18.3	35.2	28.6	35.4	41.0	27.9	19.6
	公民館・生涯学習センターなどの活動	12.3 (53)	12.4	12.9	13.2	9.2	14.6	15.4	9.8	8.8
	男女共同参画センターなど女性関連施 設の活動	10.9 (47)	12.4	3.2	9.9	7.6	13.8	9.0	8.2	9.8
	ボランティアグループ	21.1 (91)	25.4	12.9	28.6	16.0	26.2	20.5	19.7	18.6
	その他	7.9 (34)	10.5	6.5	6.6	7.6	10.8	9.0	8.2	5.9
	なし	1.9 (8)	1.4	1.1	1.1	1.7	0.8	2.6	4.9	2.0
	無回答	34.5 (149)	29.2	52.7	33.0	38.7	30.0	25.6	29.5	41.2
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問24. 現在の活 動・仕事を 始める前 の学習経 験	公民館などが行う講座やクラブ	36.3 (157)	40.7	33.3	41.8	33.6	42.3	42.3	36.1	30.4
	男女共同参画センターなどが行う講座 やセミナー	32.4 (140)	40.7	15.1	39.6	26.9	39.2	29.5	27.9	30.4
	市や県など行政が主催する講座や教 カルチャーセンターなど民間の講座	44.2 (191)	51.2	35.5	48.4	34.5	51.5	51.3	37.7	35.3
	NPOなどが主催する講座やセミナー	27.1 (117)	34.0	23.7	35.2	25.2	33.1	24.4	27.9	28.4
	大学、短期大学などの社会人入学	21.5 (93)	27.8	10.8	28.6	20.2	30.0	23.1	16.4	20.6
	通信教育、放送大学を利用した	5.6 (24)	5.7	6.5	5.5	5.9	6.9	3.8	3.3	5.9
	本やテレビ、ラジオ、ビデオなどを利用	14.4 (62)	15.3	18.3	17.6	13.4	16.2	16.7	13.1	17.6
	インターネットを活用した	28.9 (125)	31.1	23.7	24.2	27.7	36.9	21.8	27.9	30.4
	その他	20.8 (90)	23.0	17.2	25.3	17.6	26.9	15.4	18.0	23.5
	上記のような学習経験はない	2.5 (11)	2.9	3.2	3.3	0.8	2.3	2.6	1.6	2.9
	無回答	13.7 (59)	8.1	21.5	7.7	19.3	3.8	12.8	19.7	19.6
	合計	5.1 (22)	2.9	8.6	3.3	5.0	4.6	2.6	3.3	2.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
			NPO・協 同組合・ 法人・そ その他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上
		(351)	(186)	(65)	(81)	(90)	(119)	(66)	(47)	(80)
問24付問. 学習の内容について	社会問題・地域課題について	34.8 (122)	44.1	23.1	42.0	31.1	37.8	28.8	34.0	36.3
	男女共同参画について	33.3 (117)	36.6	13.8	28.4	28.9	36.1	31.8	38.3	26.3
	育児・介護について	35.6 (125)	39.2	24.6	30.9	42.2	38.7	37.9	40.4	35.0
	健康づくり・スポーツ	31.1 (109)	28.0	41.5	27.2	30.0	41.2	27.3	29.8	25.0
	趣味的なもの(茶道・華道・書道・絵手紙など)	33.6 (118)	34.4	38.5	33.3	32.2	39.5	37.9	38.3	25.0
	家庭生活に関するもの(料理・裁縫な	25.6 (90)	29.0	20.0	24.7	24.4	35.3	28.8	21.3	18.8
	教養的なもの(文学・歴史など)	21.1 (74)	25.3	21.5	19.8	16.7	22.7	21.2	14.9	21.3
	ボランティア養成など	16.0 (56)	21.5	4.6	18.5	15.6	17.6	21.2	14.9	10.0
	起業について	16.2 (57)	15.1	20.0	16.0	17.8	19.3	7.6	19.1	18.8
	マーケティングについて	9.4 (33)	10.2	9.2	13.6	6.7	15.1	7.6	4.3	10.0
	法律に関する知識	12.5 (44)	15.6	13.8	11.1	16.7	12.6	12.1	12.8	13.8
	マネジメントについて	10.0 (35)	12.4	6.2	16.0	6.7	8.4	4.5	6.4	17.5
	その他	12.3 (43)	15.6	9.2	21.0	10.0	10.1	10.6	12.8	16.3
無回答	4.0 (14)	1.6	4.6	0.0	2.2	2.5	6.1	4.3	2.5	
合計	100.0 (351)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)
問25. 一般的に 女性が職 業を持つ ことにつ いて	女性は職業をもたない方がよい	0.9 (4)	0.5	1.1	0.0	0.8	0.8	1.3	0.0	2.0
	結婚するまでは職業をもつ方がよい	1.6 (7)	1.4	3.2	1.1	1.7	3.8	0.0	0.0	0.0
	子どもができるまでは、職業をもつ方がよい	3.2 (14)	1.9	3.2	1.1	1.7	2.3	2.6	1.6	4.9
	子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい	56.3 (243)	61.2	51.6	59.3	60.5	51.5	57.7	54.1	65.7
	子どもが大きくなったら再び職業をもつ方がよい	22.9 (99)	18.2	30.1	19.8	20.2	26.2	23.1	27.9	14.7
	わからない	12.7 (55)	14.4	7.5	16.5	13.4	13.8	11.5	14.8	10.8
	無回答	2.3 (10)	2.4	3.2	2.2	1.7	1.5	3.8	1.6	2.0
合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
問26. 女性の経 済的自立 について	夫の収入で生計が成り立つなら、妻は収入がなくてもよい	2.8 (12)	2.9	2.2	1.1	2.5	4.6	2.6	3.3	1.0
	夫の収入で生計が成り立つなら、妻の収入は家計補助的でよい	22.9 (99)	17.7	31.2	22.0	21.0	23.8	32.1	19.7	13.7
	夫の収入で生計が成り立っても、妻の収入はある程度は必要だ	63.2 (273)	67.9	60.2	65.9	64.7	61.5	50.0	63.9	76.5
	わからない	10.0 (43)	10.5	6.5	11.0	11.8	9.2	14.1	13.1	7.8
	無回答	1.2 (5)	1.0	0.0	0.0	0.0	0.8	1.3	0.0	1.0
合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
問27.(a) 夫は外で 働き、妻 は家庭を 守るべき である	とてもそう思う	2.5 (11)	1.9	2.2	1.1	0.8	3.8	1.3	3.3	1.0
	まあそう思う	14.8 (64)	8.6	25.8	12.1	15.1	16.9	16.7	14.8	13.7
	あまりそう思わない	32.9 (142)	30.1	37.6	33.0	30.3	32.3	35.9	24.6	37.3
	そう思わない	47.2 (204)	56.9	33.3	52.7	50.4	42.3	46.2	57.4	47.1
	無回答	2.5 (11)	2.4	1.1	1.1	3.4	4.6	0.0	0.0	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問27.(b) 男はむや みに弱音 を吐くもの ではない	とてもそう思う	6.3 (27)	1.4	11.8	3.3	3.4	3.8	5.1	8.2	4.9
	まあそう思う	19.7 (85)	16.7	30.1	20.9	19.3	23.1	16.7	16.4	25.5
	あまりそう思わない	31.5 (136)	26.8	37.6	29.7	32.8	31.5	34.6	29.5	31.4
	そう思わない	39.4 (170)	51.2	20.4	44.0	42.0	37.7	43.6	42.6	37.3
	無回答	3.2 (14)	3.8	0.0	2.2	2.5	3.8	0.0	3.3	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問27.(c) 子育て は、やは り母親で なくては、 と思う	とてもそう思う	5.3 (23)	5.3	5.4	2.2	4.2	7.7	3.8	1.6	4.9
	まあそう思う	28.5 (123)	24.9	32.3	25.3	23.5	33.1	23.1	32.8	30.4
	あまりそう思わない	31.7 (137)	27.3	46.2	27.5	39.5	26.2	35.9	27.9	34.3
	そう思わない	31.0 (134)	37.8	16.1	41.8	28.6	27.7	37.2	32.8	28.4
	無回答	3.5 (15)	4.8	0.0	3.3	4.2	5.4	0.0	4.9	2.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問27.(d) 男性は、 家事や育 児の能力 も必要で ある	とてもそう思う	45.6 (197)	49.3	39.8	51.6	46.2	48.5	41.0	47.5	50.0
	まあそう思う	45.4 (196)	42.6	48.4	40.7	44.5	43.8	51.3	45.9	40.2
	あまりそう思わない	4.4 (19)	3.3	7.5	4.4	5.9	2.3	3.8	6.6	7.8
	そう思わない	2.8 (12)	2.9	3.2	2.2	2.5	3.1	2.6	0.0	1.0
	無回答	1.9 (8)	1.9	1.1	1.1	0.8	2.3	1.3	0.0	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体		組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
				NPO・協 同組合・ 法人・そ の他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)	
問27.(e) 男性と女 性は本質 的に違う	とてもそう思う	25.0	(108)	26.3	28.0	29.7	21.8	33.8	15.4	24.6	25.5
	まあそう思う	49.8	(215)	45.0	49.5	37.4	52.9	43.1	56.4	57.4	47.1
	あまりそう思わない	13.2	(57)	12.9	15.1	14.3	13.4	7.7	16.7	13.1	15.7
	そう思わない	10.0	(43)	13.4	6.5	17.6	8.4	12.3	11.5	4.9	9.8
	無回答	2.1	(9)	2.4	1.1	1.1	3.4	3.1	0.0	0.0	2.0
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問28. 地域活 動・社会 活動と報 酬の関係 について	報酬は交通費など実費程度でよい	6.5	(28)	6.7	8.6	7.7	7.6	8.5	3.8	4.9	5.9
	どうにか生活できる程度の報酬でよい	14.8	(64)	14.4	16.1	12.1	12.6	19.2	25.6	13.1	4.9
	報酬は一般の平均的給与に見あう額が必要だ	52.5	(227)	59.8	37.6	56.0	57.1	47.7	47.4	60.7	70.6
	わからない	22.0	(95)	16.3	32.3	20.9	20.2	21.5	20.5	18.0	17.6
	無回答	4.2	(18)	2.9	5.4	3.3	2.5	3.1	2.6	3.3	1.0
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問29.(a) 住民や市 民活動団 体にまか せるべき	そう思う	3.9	(17)	5.7	3.2	6.6	6.7	2.3	1.3	1.6	5.9
	まあそう思う	18.5	(80)	18.7	19.4	26.4	16.8	19.2	14.1	23.0	17.6
	あまりそう思わない	46.8	(202)	45.5	52.7	46.2	44.5	43.1	56.4	47.5	51.0
	そう思わない	23.4	(101)	24.4	17.2	15.4	26.1	25.4	24.4	21.3	23.5
	無回答	7.4	(32)	5.7	7.5	5.5	5.9	10.0	3.8	6.6	2.0
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問29.(b) できるだけ 市民活 動団体や 企業など にゆだね るべき	そう思う	13.2	(57)	18.2	4.3	12.1	16.0	13.8	12.8	14.8	8.8
	まあそう思う	47.0	(203)	45.9	53.8	50.5	47.1	45.4	53.8	45.9	48.0
	あまりそう思わない	25.2	(109)	23.0	30.1	26.4	24.4	24.6	23.1	24.6	31.4
	そう思わない	7.4	(32)	8.1	4.3	4.4	7.6	6.9	5.1	8.2	8.8
	無回答	7.2	(31)	4.8	7.5	6.6	5.0	9.2	5.1	6.6	2.9
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問29.(c) 行政中心 だが、市 民活動や 企業にも 協力を求 めるべき	そう思う	22.9	(99)	24.9	19.4	20.9	24.4	24.6	20.5	18.0	27.5
	まあそう思う	47.0	(203)	45.0	54.8	48.4	50.4	42.3	52.6	49.2	52.0
	あまりそう思わない	18.3	(79)	18.7	17.2	25.3	15.1	18.5	21.8	19.7	15.7
	そう思わない	4.9	(21)	5.7	3.2	2.2	4.2	4.6	1.3	6.6	3.9
	無回答	6.9	(30)	5.7	5.4	3.3	5.9	10.0	3.8	6.6	1.0
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
問29.(d) 行政がす べて行う べき	そう思う	0.5	(2)	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	まあそう思う	4.2	(18)	2.9	6.5	3.3	2.5	2.3	7.7	4.9	4.9
	あまりそう思わない	29.9	(129)	23.0	39.8	27.5	31.1	35.4	26.9	19.7	34.3
	そう思わない	57.6	(249)	67.9	46.2	65.9	60.5	50.8	62.8	67.2	58.8
	無回答	7.9	(34)	5.7	7.5	3.3	5.9	11.5	2.6	8.2	2.0
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F1. 年齢カテ ゴリ	20～30歳代	21.5	(93)	17.7	33.3	26.4	21.0	19.2	16.7	21.3	28.4
	40歳代	27.5	(119)	30.6	24.7	31.9	36.1	28.5	37.2	27.9	29.4
	50歳代	25.9	(112)	23.4	25.8	23.1	26.9	26.9	25.6	21.3	28.4
	60歳以上	22.9	(99)	25.4	14.0	17.6	14.3	24.6	20.5	27.9	12.7
	無回答	2.1	(9)	2.9	2.2	1.1	1.7	0.8	0.0	1.6	1.0
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F2. 現在の配 偶関係	未婚	12.7	(55)	10.5	21.5	14.3	10.9	7.7	3.8	13.1	22.5
	現在結婚している	73.4	(317)	75.1	64.5	73.6	76.5	79.2	85.9	68.9	64.7
	結婚したが離別・死別して現在独身	10.0	(43)	9.6	10.8	5.5	11.8	8.5	7.7	13.1	11.8
	その他	0.7	(3)	1.0	0.0	1.1	0.0	1.5	1.3	0.0	0.0
	無回答	3.2	(14)	3.8	3.2	5.5	0.8	3.1	1.3	4.9	1.0
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F2付問. (a) 収入を得 る		(317)	(157)	(60)	(67)	(91)	(103)	(67)	(42)	(66)	
	主に夫	65.6	(208)	68.8	56.7	77.6	58.2	70.9	91.0	64.3	45.5
	夫と妻が半々	29.0	(92)	25.5	40.0	14.9	38.5	21.4	6.0	31.0	50.0
	主に妻	1.9	(6)	2.5	1.7	4.5	1.1	2.9	0.0	2.4	1.5
	その他の人	0.6	(2)	0.0	1.7	1.5	0.0	1.0	1.5	0.0	0.0
	無回答	2.8	(9)	3.2	0.0	1.5	2.2	3.9	1.5	2.4	3.0
	合計	100.0	(317)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F2付問. (b) 家事一般		(317)	(157)	(60)	(67)	(91)	(103)	(67)	(42)	(66)	
	主に夫	1.9	(6)	2.5	1.7	3.0	3.3	1.0	1.5	2.4	3.0
	夫と妻が半々	22.4	(71)	26.8	16.7	20.9	23.1	18.4	13.4	26.2	36.4
	主に妻	71.0	(225)	66.9	80.0	74.6	69.2	74.8	83.6	64.3	57.6
	その他の人	2.2	(7)	0.6	1.7	0.0	2.2	1.9	1.5	4.8	0.0
	無回答	2.5	(8)	3.2	0.0	1.5	2.2	3.9	0.0	2.4	3.0
	合計	100.0	(317)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
			NPO・協 同組合・ 法人・そ その他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上
		(317)	(117)	(41)	(47)	(70)	(82)	(49)	(31)	(46)
F2付問. (c) 子どもの 世話	主に夫	0.6 (2)	1.7	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	3.2	2.2
	夫と妻が半々	19.6 (62)	23.9	34.1	19.1	31.4	15.9	28.6	29.0	41.3
	主に妻	46.4 (147)	65.8	63.4	78.7	57.1	75.6	67.3	51.6	52.2
	その他の人	1.6 (5)	0.9	2.4	0.0	2.9	0.0	2.0	6.5	0.0
	無回答	5.0 (16)	7.7	0.0	2.1	5.7	8.5	2.0	9.7	4.3
	合計	－ －	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	該当しない	26.8 (85)	－	－	－	－	－	－	－	－
F2付問. (d) 子どもの しつけ・教 育	主に夫	0.3 (1)	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1
	夫と妻が半々	37.9 (120)	50.0	61.0	39.6	55.7	47.6	54.0	62.1	53.2
	主に妻	31.5 (100)	44.2	36.6	58.3	40.0	45.2	42.0	34.5	40.4
	その他の人	0.6 (2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
	無回答	3.8 (12)	5.8	0.0	2.1	4.3	7.1	2.0	3.4	4.3
	合計	－ －	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	該当しない	25.9 (82)	－	－	－	－	－	－	－	－
F2付問. (e) 老親・病 人などの 介護	主に夫	0.6 (2)	3.1	0.0	0.0	2.6	0.0	5.6	0.0	3.6
	夫と妻が半々	15.8 (50)	36.9	45.8	27.8	42.1	27.1	38.9	43.8	50.0
	主に妻	18.9 (60)	46.2	45.8	61.1	47.4	56.3	44.4	37.5	39.3
	その他の人	1.3 (4)	3.1	8.3	5.6	2.6	4.2	5.6	6.3	0.0
	無回答	3.8 (12)	10.8	0.0	5.6	5.3	12.5	5.6	12.5	7.1
	合計	－ －	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	該当しない	59.6 (189)	－	－	－	－	－	－	－	－
F3. 子どもの 有無	いない	20.6 (89)	18.7	31.2	24.2	18.5	16.9	11.5	19.7	31.4
	いる	76.9 (332)	79.4	65.6	74.7	78.2	80.8	88.5	77.0	66.7
	無回答	2.5 (11)	1.9	3.2	1.1	3.4	2.3	0.0	3.3	2.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F3付問. 末子年齢 カテゴリ	0-9歳	19.3 (64)	18.7	31.1	27.9	18.3	21.9	23.2	14.9	16.2
	10-19歳	28.3 (94)	29.5	24.6	30.9	34.4	32.4	23.2	27.7	35.3
	20-29歳	23.8 (79)	23.5	19.7	17.6	26.9	15.2	29.0	27.7	29.4
	30歳以上	27.7 (92)	26.5	24.6	22.1	18.3	30.5	21.7	29.8	19.1
	無回答	0.9 (3)	1.8	0.0	1.5	2.2	0.0	2.9	0.0	0.0
	合計	100.0 (332)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F4. 家族の介 護、介助 の経験	ある	41.2 (178)	42.1	37.6	35.2	37.0	45.4	41.0	44.3	33.3
	ない	53.2 (230)	53.1	54.8	60.4	57.1	50.8	55.1	50.8	60.8
	無回答	5.6 (24)	4.8	7.5	4.4	5.9	3.8	3.8	4.9	5.9
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F4付問. 現在、介 護・介助を している か	している	27.0 (48)	27.3	28.6	21.9	34.1	23.7	34.4	29.6	29.4
	していない	68.5 (122)	65.9	68.6	71.9	61.4	72.9	62.5	70.4	64.7
	無回答	4.5 (8)	6.8	2.9	6.3	4.5	3.4	3.1	0.0	5.9
	合計	100.0 (178)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)
F5. 同居して いる家族 の構成	ひとり暮らし	9.5 (41)	8.6	9.7	11.0	5.9	7.7	3.8	11.5	13.7
	自分たち夫婦だけ	16.9 (73)	16.7	14.0	11.0	16.8	19.2	11.5	23.0	16.7
	自分たち夫婦と未婚の子	38.4 (166)	39.7	35.5	46.2	41.2	41.5	51.3	32.8	33.3
	自分たち夫婦と子ども夫婦	3.2 (14)	3.3	2.2	1.1	3.4	2.3	0.0	6.6	1.0
	自分たち夫婦と親	22.9 (99)	20.6	30.1	19.8	26.1	19.2	25.6	18.0	25.5
	その他	5.6 (24)	6.2	4.3	6.6	2.5	6.2	5.1	4.9	7.8
	無回答	3.5 (15)	4.8	4.3	4.4	4.2	3.8	2.6	3.3	2.0
合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
F6. 現在の住 居	持ち家一戸建て	71.1 (307)	66.5	75.3	62.6	74.8	69.2	87.2	67.2	61.8
	持ち家マンション	10.6 (46)	14.8	6.5	14.3	13.4	10.8	3.8	9.8	14.7
	貸家・賃貸マンション・賃貸アパート	15.0 (65)	14.4	16.1	16.5	10.9	15.4	5.1	23.0	21.6
	社宅・官舎・寮等	1.4 (6)	1.4	0.0	2.2	0.0	3.1	2.6	0.0	0.0
	その他	0.7 (3)	1.0	1.1	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
	無回答	1.2 (5)	1.9	1.1	2.2	0.8	1.5	1.3	0.0	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収			
			NPO・協 同組合・ 法人・そ の他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上
		(432)	(209)	(93)	(91)	(119)	(130)	(78)	(61)	(102)
F7. 居住年数	5年未満	16.0 (69)	17.2	18.3	18.7	18.5	14.6	12.8	19.7	21.6
	5年以上～10年未満	10.6 (46)	9.6	15.1	8.8	12.6	12.3	14.1	8.2	7.8
	10年以上～20年未満	22.5 (97)	22.5	19.4	22.0	22.7	25.4	24.4	21.3	23.5
	20年以上～30年未満	16.9 (73)	19.6	11.8	14.3	18.5	15.4	15.4	24.6	17.6
	30年以上	32.4 (140)	29.2	33.3	33.0	26.1	30.8	32.1	26.2	29.4
	無回答	1.6 (7)	1.9	2.2	3.3	1.7	1.5	1.3	0.0	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F8. 居住地域	東京23区	4.9 (21)	7.2	2.2	9.9	0.8	6.9	1.3	4.9	3.9
	政令指定都市	17.1 (74)	22.0	8.6	22.0	16.8	18.5	14.1	16.4	22.5
	県庁所在地(政令指定都市を除く)	15.7 (68)	16.7	19.4	17.6	21.0	20.0	17.9	9.8	16.7
	その他の中小都市	35.9 (155)	34.0	36.6	33.0	34.5	32.3	38.5	42.6	35.3
	その他の町村	24.8 (107)	18.2	31.2	16.5	24.4	20.0	26.9	26.2	21.6
	無回答	1.6 (7)	1.9	2.2	1.1	2.5	2.3	1.3	0.0	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F9. 最終学歴	中学校	3.5 (15)	1.9	2.2	1.1	1.7	2.3	2.6	3.3	1.0
	高等学校	31.9 (138)	28.7	33.3	25.3	28.6	33.1	34.6	34.4	27.5
	短期大学,高等専門学校	23.8 (103)	22.5	28.0	24.2	21.0	25.4	25.6	27.9	15.7
	大学	24.5 (106)	28.7	23.7	36.3	26.9	21.5	19.2	24.6	38.2
	大学院	3.2 (14)	4.8	2.2	5.5	4.2	3.1	2.6	0.0	5.9
	各種学校、専門学校	10.4 (45)	9.6	10.8	5.5	15.1	12.3	11.5	8.2	10.8
	その他	0.2 (1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0
	無回答	2.3 (10)	3.8	0.0	2.2	2.5	2.3	3.8	0.0	1.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F9付問. 現在、そ の学校に 在学中か		(422)	(201)	(93)	(89)	(116)	(127)	(75)	(61)	(101)
	在学中である	1.4 (6)	2.5	0.0	1.1	3.4	0.0	2.7	1.6	3.0
	卒業している	82.5 (348)	84.6	83.9	88.8	81.0	90.6	78.7	77.0	82.2
	その他	2.1 (9)	0.5	3.2	0.0	1.7	0.8	0.0	1.6	4.0
	無回答	14.0 (59)	12.4	12.9	10.1	13.8	8.7	18.7	19.7	10.9
合計	100.0 (422)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
F10. 収入を伴 う仕事に 就いた経 験	ある	92.8 (401)	95.2	91.4	94.5	93.3	94.6	93.6	96.7	97.1
	ない	4.6 (20)	1.4	6.5	3.3	3.4	3.1	5.1	3.3	2.9
	無回答	2.5 (11)	3.3	2.2	2.2	3.4	2.3	1.3	0.0	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		(401)	(199)	(85)	(86)	(111)	(123)	(73)	(59)	(99)
F10付問1. F10の経 験は、現 在の活 動・仕事 に役立っ ているか	とても役立っている	42.4 (170)	42.2	43.5	40.7	46.8	37.4	42.5	47.5	49.5
	ある程度役立っている	35.7 (143)	35.2	36.5	38.4	29.7	38.2	37.0	30.5	32.3
	あまり役立っていない	14.2 (57)	17.1	11.8	17.4	15.3	16.3	15.1	15.3	10.1
	まったく役立っていない	5.7 (23)	4.0	8.2	2.3	7.2	4.9	4.1	6.8	6.1
	無回答	2.0 (8)	1.5	0.0	1.2	0.9	3.3	1.4	0.0	2.0
	合計	100.0 (401)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		(401)	(199)	(85)	(86)	(111)	(123)	(73)	(59)	(99)
F10付問3. 一番長く 働いた職 種	専門知識をいかした仕事	27.9 (112)	33.2	21.2	29.1	27.0	34.1	19.2	18.6	31.3
	管理的な仕事	2.5 (10)	3.5	2.4	4.7	3.6	4.1	0.0	1.7	4.0
	事務的な仕事	34.7 (139)	30.7	40.0	36.0	36.9	25.2	47.9	37.3	38.4
	営業・販売の仕事	5.7 (23)	7.5	4.7	11.6	6.3	5.7	6.8	8.5	4.0
	サービスの仕事	10.5 (42)	8.0	12.9	5.8	10.8	10.6	11.0	15.3	9.1
	製造・技能・労務の仕事	8.0 (32)	6.0	8.2	4.7	6.3	7.3	6.8	6.8	6.1
	その他	3.7 (15)	4.5	2.4	3.5	3.6	5.7	2.7	5.1	2.0
	無回答	7.0 (28)	6.5	8.2	4.7	5.4	7.3	5.5	6.8	5.1
	合計	100.0 (401)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F11. 主に世帯 を経済的 に支えて いるの人	あなたご自身	22.2 (96)	20.6	28.0	22.0	21.8	22.3	7.7	18.0	37.3
	あなた以外のご家族の方	68.8 (297)	66.5	64.5	70.3	67.2	70.8	88.5	72.1	53.9
	その他	6.5 (28)	9.1	5.4	2.2	9.2	3.8	1.3	9.8	8.8
	無回答	2.5 (11)	3.8	2.2	5.5	1.7	3.1	2.6	0.0	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F12. 収入源	現在の団体・会社からの給与	67.4 (291)	64.6	81.7	68.1	84.9	44.6	82.1	88.5	90.2
	現在の団体・会社以外からの給与・報酬	15.7 (68)	21.1	7.5	24.2	13.4	25.4	16.7	13.1	9.8
	自営業(農業・漁業)の収入	11.3 (49)	6.2	10.8	4.4	5.0	13.1	7.7	3.3	8.8
	年金	15.7 (68)	19.1	9.7	9.9	10.9	19.2	11.5	26.2	4.9
	失業保険	0.2 (1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0
	その他	6.3 (27)	8.1	3.2	8.8	3.4	10.0	0.0	3.3	3.9
	無回答	3.2 (14)	5.3	3.2	5.5	3.4	3.1	1.3	0.0	0.0
	合計	100.0 (432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		全体	組織形態		事業収入・売上		団体からの年収				
			NPO・協 同組合・ 法人・そ その他	株式会 社・有限 会社・個 人経営	1000万 円未満	1000万 円以上	50万円 未満	50万円 以上～ 103万円 未満	103万円 以上～ 200万円 未満	200万円 以上	
											(432)
F13. 昨年1年 間の個人 年収	50万円未満	11.6	(50)	14.4	4.3	18.7	3.4	35.4	0.0	0.0	0.0
	50万円以上～103万円未満	21.8	(94)	22.0	22.6	23.1	21.0	23.8	75.6	0.0	0.0
	103万円以上～130万円未満	9.5	(41)	11.5	5.4	7.7	10.1	10.0	5.1	23.0	0.0
	130万円以上～200万円未満	12.0	(52)	11.0	12.9	12.1	10.9	9.2	6.4	45.9	0.0
	200万円以上～300万円未満	22.9	(99)	20.6	28.0	20.9	28.6	9.2	7.7	19.7	57.8
	300万円以上～400万円未満	7.9	(34)	11.5	5.4	7.7	12.6	5.4	2.6	6.6	15.7
	400万円以上～500万円未満	2.5	(11)	2.9	1.1	2.2	1.7	0.8	1.3	3.3	4.9
	500万円以上～600万円未満	2.3	(10)	1.9	2.2	1.1	1.7	0.8	0.0	0.0	6.9
	600万円以上～800万円未満	2.8	(12)	0.0	8.6	1.1	5.0	0.8	1.3	1.6	8.8
	800万円以上～1000万円未満	1.2	(5)	1.4	0.0	2.2	0.8	3.1	0.0	0.0	1.0
	1000万円以上	1.4	(6)	0.5	3.2	0.0	1.7	0.8	0.0	0.0	3.9
	無回答	4.2	(18)	2.4	6.5	3.3	2.5	0.8	0.0	0.0	1.0
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F14. 年収のう ち、当団 体で得た 収入	50万円未満	30.1	(130)	33.5	18.3	40.7	15.1	100.0	0.0	0.0	0.0
	50万円以上～103万円未満	18.1	(78)	21.1	15.1	22.0	18.5	0.0	100.0	0.0	0.0
	103万円以上～130万円未満	8.1	(35)	10.5	1.1	6.6	10.1	0.0	0.0	57.4	0.0
	130万円以上～200万円未満	6.0	(26)	4.8	6.5	2.2	9.2	0.0	0.0	42.6	0.0
	200万円以上～300万円未満	14.8	(64)	13.9	20.4	12.1	23.5	0.0	0.0	0.0	62.7
	300万円以上～400万円未満	3.9	(17)	3.3	5.4	1.1	6.7	0.0	0.0	0.0	16.7
	400万円以上～500万円未満	1.6	(7)	1.0	2.2	2.2	1.7	0.0	0.0	0.0	6.9
	500万円以上～600万円未満	1.2	(5)	1.4	2.2	1.1	1.7	0.0	0.0	0.0	4.9
	600万円以上～800万円未満	1.4	(6)	0.0	6.5	1.1	2.5	0.0	0.0	0.0	5.9
	800万円以上	0.7	(3)	0.0	2.2	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	2.9
	無回答	(14)	(61)	10.5	20.4	11.0	9.2	0.0	0.0	0.0	0.0
		合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F15. 昨年1年 間の世帯 年収	200万円未満	7.9	(34)	8.6	6.5	6.6	4.2	13.1	5.1	13.1	0.0
	200万円以上～300万円未満	11.6	(50)	13.4	6.5	11.0	10.1	15.4	9.0	8.2	12.7
	300万円以上～400万円未満	10.4	(45)	11.0	11.8	12.1	12.6	11.5	11.5	18.0	7.8
	400万円以上～500万円未満	9.0	(39)	9.1	3.2	8.8	5.0	7.7	10.3	13.1	5.9
	500万円以上～600万円未満	11.8	(51)	12.9	14.0	9.9	16.0	13.1	9.0	11.5	16.7
	600万円以上～800万円未満	14.8	(64)	12.4	17.2	12.1	16.0	15.4	24.4	6.6	12.7
	800万円以上～1000万円未満	11.1	(48)	10.0	14.0	9.9	14.3	10.8	11.5	9.8	12.7
	1000万円以上	13.9	(60)	15.8	8.6	18.7	14.3	10.0	12.8	11.5	24.5
	無回答	9.5	(41)	6.7	18.3	11.0	7.6	3.1	6.4	8.2	6.9
	合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
F16. 現在の団 体で加入 している 保険	雇用保険	39.8	(172)	37.8	50.5	39.6	57.1	16.2	29.5	57.4	74.5
	健康保険	40.0	(173)	36.8	47.3	29.7	52.9	18.5	12.8	49.2	82.4
	厚生年金	33.8	(146)	31.1	39.8	25.3	47.9	10.0	9.0	50.8	79.4
	ボランティア保険	15.3	(66)	19.6	1.1	17.6	10.9	24.6	14.1	13.1	10.8
	その他	3.2	(14)	1.9	4.3	3.3	3.4	2.3	5.1	4.9	2.0
	いずれも加入していない	26.9	(116)	29.7	25.8	33.0	15.1	40.8	37.2	18.0	5.9
	わからない	3.7	(16)	3.8	2.2	1.1	4.2	5.4	6.4	3.3	0.0
	無回答	5.8	(25)	4.3	6.5	5.5	5.0	5.4	3.8	4.9	0.0
		合計	100.0	(432)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

平成 22 年度

「経済的自立につながる女性の課題解決型地域活動に関する調査研究」検討委員会

李 正連 名古屋大学大学院教育発達科学研究科准教授

大槻 奈巳 聖心女子大学文学部准教授

藤本 隆史 国立女性教育会館客員研究員 (図表作成)

野依 智子 国立女性教育会館研究員

平成 22 年度「経済的自立につながる女性の課題解決型地域活動に関する調査研究」

発行 平成 23 年 3 月

編集 独立行政法人 国立女性教育会館

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728

TEL : 0493-62-6479 (研究国際室)

URL : <http://www.nwec.jp>

印刷 株式会社 石井印刷